挿画 十八史略詳解巻之三

平水保景 編輯

東漢 光武帝ニ至リ東洛陽ニ都ス故ニ東漢ト稱ス

世祖光武皇帝 世ハ大ナリ猶大祖ト云フガ如シ之ヲ廟ハ号トス光武ハソノ諡

秀 名

長沙定王發 長沙ニ封ゼラレタル定王ソノ名ヲ発トイフ人世ノ帝

景帝 前漢ノ四

發 長沙定王

春陵節侯買 春陵ニ封ゼラレ死シテ節侯ト諡スソノ名ハ買

侯再三世 春陵侯ニ封ゼラレタル定王ヨリ三代

南陽郡名

白水鄉村名 南陽郡ニアリ

爲 春陵以前ノ封地ノ名ヲ取リ白水ニ名アク

往家 白水ニ往キ往居ス

外名回 外名ハ字

南頓令 南頓ハ邑名其ノ官

欽 名

嘉禾 良キ稲ナリ

一莖六穗 本一ツニシテ穗ノ多キコト

望氣者 天子ノ氣ヲ看テ吉凶ヲ占フモノ

佳哉 善キコトニ感ズル辭

鬱々 氣ノ鬱ク塞ル貌

忽々 急ナル貌

名 秀ト云フ字義ハ稲ノ秀デ

従白水起 王莽ガ貨泉ノ改下ニシテ貨ト爲ル白水ハ泉ナリ人ノ鄕トシテ真ヲ下ニ合ハシテ成ル

尚書 書經

通大義 大体ノ意義ヲ解シ字義ニ

東漢 光武帝ニ至リ東洛陽ニ都ス故ニ東漢ト稱ス

世祖光武皇帝 世ハ大ナリ猶大祖ト云フガ如シ之ヲ廟ハ号トス光武ハソノ諡

秀 名

長沙定王發 長沙ニ封ゼラレタル定王ソノ名ヲ発トイフ人世ノ帝

景帝 前漢ノ四

發 長沙定王

春陵節侯買 春陵ニ封ゼラレ死シテ節侯ト諡スソノ名ハ買

侯再三世 春陵侯ニ封ゼラレタル定王ヨリ三代

南陽郡名

白水鄉村名 南陽郡ニアリ

爲 春陵以前ノ封地ノ名ヲ取リ白水ニ名アク

往家 白水ニ往キ往居ス

外名回 外名ハ字

南頓令 南頓ハ邑名其ノ官

欽 名

嘉禾 良キ稲ナリ

一莖六穗 本一ツニシテ穗ノ多キコト

望氣者 天子ノ氣ヲ看テ吉凶ヲ占フモノ

佳哉 善キコトニ感ズル辭

鬱々 氣ノ鬱ク塞ル貌

忽々 急ナル貌

名 秀ト云フ字義ハ稲ノ秀デ

従白水起 王莽ガ貨泉ノ改下ニシテ貨ト爲ル白水ハ泉ナリ人ノ鄕トシテ真ヲ下ニ合ハシテ成ル

尚書 書經

通大義 大体ノ意義ヲ解シ字義ニ

貨泉ノ二字ハ白水真人ノ四字ヲ含ム

白水鄉ヨリ真人ヲ出ス

白水真人 白水ハ泉ナリ人ノ鄕トシテ真ヲ下ニ合ハシテ貨ト爲ル

貨泉ノ二字ハ白水真人ノ四字ヲ含ム

白水鄉ヨリ真人ヲ出ス

白水真人 白水ハ泉ナリ人ノ鄕トシテ真ヲ下ニ合ハシテ成ル

日角 額ノ真中ニ肉ノ圓ク起ルナリ

日角 額ノ真中ニ肉ノ圓ク起ルナリ

秀異 白水鄉ヨリ真人ヲ出ス日角ニ是ヨリ起ル

秀異 白水鄉ヨリ真人ヲ出ス日角ニ是ヨリ起ル

圖讖 圖ハ畫ニ圖ヲ看テ後事ヲ知リ讖ハ未來記ニテ後ニ當ルヲ凡テ奇怪ナル圖ト語トヲ記載

圖讖 圖ハ畫ニ圖ヲ看テ後事ヲ知リ讖ハ未來記ニテ後ニ當ルヲ凡テ奇怪ナル圖ト語トヲ記載

景帝 前漢ノ四世ノ帝

景帝 前漢ノ四世ノ帝

南陽郡 名

南陽郡 名

白水鄉 村名

白水鄉 村名

南頓令 南頓ハ邑名其ノ官

南頓令 南頓ハ邑名其ノ官

欽 名

欽 名

嘉禾 良キ稲ナリ

嘉禾 良キ稲ナリ

一莖六穗 本一ツニシテ穗ノ多キコト

一莖六穗 本一ツニシテ穗ノ多キコト

望氣者 天子ノ氣ヲ看テ吉凶ヲ占フモノ

望氣者 天子ノ氣ヲ看テ吉凶ヲ占フモノ

佳哉 善キコトニ感ズル辭

佳哉 善キコトニ感ズル辭

鬱々 氣ノ鬱ク塞ル貌

鬱々 氣ノ鬱ク塞ル貌

忽々 急ナル貌

忽々 急ナル貌

名 秀ト云フ字義ハ稲ノ秀デ

名 秀ト云フ字義ハ稲ノ秀デ

従白水起 王莽ガ貨泉ノ改下ニシテ貨ト爲ル白水ハ泉ナリ人ノ鄕トシテ真ヲ下ニ合ハシテ成ル

従白水起 王莽ガ貨泉ノ改下ニシテ貨ト爲ル白水ハ泉ナリ人ノ鄕トシテ真ヲ下ニ合ハシテ成ル

尚書 書經

尚書 書經

通大義 大体ノ意義ヲ解シ字義ニ

通大義 大体ノ意義ヲ解シ字義ニ

劉秀當爲天子（ト是ハ其ノ圖讖ニ未來記ニ劉秀ガ天子ト爲ルノ讖ヲ引キ言ヒ當テルノ語ニシテ劉秀ト云フ劉秀ノ人ニ非ルヤヲ十分ニ在リ戲レニ云フ吾レニ當ラズト思フ）

憤々（即チ憾ミ慨ナリ）平居（平常）頽身（カウベヲ垂レ身ヲ顧ミズ人ニ任カセ）

絳衣大冠（絳ハ紅ニシテ紅衣大冠劉秀ガ武官ノ衣服ヲ着ケ立チ出ルヲ見テ驚キ云フ謹敕溫厚ノ共ニ武官ノ衣服ニシテ劉秀ヌヲ軍ヲ興ス用意ヲ爲スカラス然ラバ我等モ之ヲ爲スニ憚カラス）

部署（部ニ分チ署ス）

威明（威光アリテ理ニ明カニシテ）

昆陽定陵郾（三ヶ所ノ地名）

王邑王尋（二人ノ姓名）

長（ケ）

人巨無覇（覇大ナル人姓ハ巨名ハ無覇）

壘尉（壘ハ陣ヲ布キ尉ハ官名）

驅虎豹犀象之屬（此等ノ猛獣ヲ逐ヒ出レ敵ニ向フ）

伯升殺我（白升ハ縯ノ字心言ハ軍ヲ興シ我ヲ殺ス我等ヲ兵士ニ爲ルハ我ヲ殺ス）

大節（大事ニ無節ヲ顧ハ小事ニ拘ハラザルヲ云フ）

慷慨（心感奮ス）

諸將（漢ノ諸將）

兵盛（華ノ軍強盛ニシテ）

前鋒（先陣ナリ）

奔之（王尋王邑ノ兵ヲ伐チ逐フ）

劉將軍（劉秀ヲ云フ）

可怪（不思議ニ）

却退去（ト云フ）

無不一當百（ト云フ）

劉氏ノ軍一人ヲ以テ王莽ノ百人ト戰フ）

敢死（生命ヲ棄テタル兵）

中堅（中ニ居テ堅キ軍ヲ將ノ本陣ナリ）

乘銳（銳ハ勇氣ノ出ルニ勝ツニ乘スルノ意）

城中（昆陽城中ノ兵ト）

中外（城外ノ兵ト）

相踐（踏ミ合フ）

伏尸（臥シタル屍体）

如（ク）

注（水ヲマク程ノ大キ雨降ル）

股戰（獸ノ足爲ニ振フ）

溺死（水ニ陷リテ死ス）

渾川（名）

萬數（一万二万ヲモツテ數ヲ程十万以下ナリ）

響（キヤウ）

應（音響ノ發スルヤ忽四方ニ聞ユルガ如ク味方スルモノ從ヒ來ルナリ）

殺練（練ノ威光ト高名ナルニ之ヲ殺スナリ）

不敢服喪（兄殺サルルモ爲ノニ喪服ヲ）

着ス憂色ヲ顯ハサバ更始ニ疑ハレ已モ亦殺サル故ナリ）

枕席（臥床ノ人ニ見ルヽ所）

斃（罪ナキニ練ヲ殺レテ秀却テ怒色ナレ故ニ爲ノニ愧）

武信侯（勇武ニシテ信義アリ）

鄧禹（姓名）

杖策（策ハ杖ノ意）

得專封拜（人ヲ封レ又ハ官ニスルハ吾ガ自由ナルヲ）

不願（仕官ハ好マズ）

尺寸（一尺一寸ノ）

延攬（引キ寄セ取ル）

不足定（足ラズトハ易キヲ云フ鄧禹天下ヲ定ムル難カラズト云フ者追ヒ來ル故秀以爲ラク仕官ヲ望ムナラント中ノ万民ニ行キ屆キ私モ其ノ幾分カノ小功ヲ致レ功ト名トヲ書物ニ載セ後世ニ示サンコトヲ望ムノミト他ニ所望ナレ更始ハ常ナミノ才力ナリ帝王タル大業ヲ爲サントスルモ其ノ徹力ノ耐ユル所ナラザルバ忽滅セン之ノミ尊君ニ於テハ豪傑ヲ味方ニシ人民ヲ喜バシムルヨリ善キコトナシ前漢ノ天下ヲ回復シ民ヲ救フ時ハ天下ノ靜謐ナルヤ易レト云フ）

宿止於中（一留マラシム）

幽冀（二國ノ名）

耿況（姓名）

弇（名）

盧奴（地名）

北道主人（北國道中旅舍ノ主人ナリ人ヲ欺キ助クルニ意アリ）

晨夜（早朝ヨリ夜ニ至ル日夜ト云フガ如シ）

無蓁亭（驛名）

馮（ヒヨウ）

趣出城（城中ノ者王郎ノ味方トナリ故ニ速ニ薊城ヲ逃ゲ出ン斯ク云フナリ）

異（姓名）

上谷（地名）

下曲陽（地名）

澤沱河（水名）

候吏（候ハ伺フニ諜ノ斷靜ヲ伺フ）

上豆粥（豆ヲ入レタル粥ヲ差レ上ゲル）

饒陽（地名）

流澌（氷ノ解ルヲ澌ト云フ河ノ氷解ケテ流ル）

恐驚衆（渡ル可ラズト云ヒ味方ノ軍衆ヲ驚サンヲ恐レ）

詭（偽ナ）

王霸（姓名）

氷合（偶然氷モ張リ合フト詭リ却テ眞ト爲ル）

未畢數騎而氷解（僅少ノ騎兵ノモ未タ渡リ得ズシテ河水解ケ大半ハ渡リ得）

南宮（縣名）

舍人ノ住セサル家
抱薪 薪ヲ持ヒヲ來リ
熱火 火ヲ焚ク
燎衣 衣裳ヲ炙リ乾カス
惑 敵ノ後ヨリ迯ヒ來ル故ニ恐ル
白衣 白色ノ衣ヲ着タル
指 信都ノ方ヲ指サス
勞力 弱ハル
信都 郡名 爲長安城守
任光 姓ハ名 和戎郡邛彭 姓ハ名 不肯 王郎ニクダルコトヲカヘンゼズ
發旁 再漢ノ軍ヲ發ス
縣 近傍諸縣ノ軍ヲ發ス
移檄 方ノ諸將ニ送リ
還復 再漢ノ軍
廣阿 地名 披輿地圖 輿ハ車ナリ地ノ方物ヲ載ス
大小 國ノ大小
殺亂 殺モ亂ルナリ
慈母 慈愛ノ母
厚薄 多キト寡キト
如是 如ク多シ
部分 幾組ニモ分ツ
謙退 昇下ニヘリクダルコト
不伐 自慢セズ
屏樹下 水ノ下ニ退居ヲ蔭ト共ニ一ツヲ言ヒ爭ハズ
此號 樹下ノ將軍ト云フ
不就徵 呼召ニ從ハス
更始ノ命ヲ受ケ信都ヲヤモルト
更始ト長安ニ在リ任光ト云フモ更始ノ命ヲ受ケ信都ヲヤモルト
秀ノ吏民ニ同ジ
章 數通ノ字
燒之 敵ノ王郎ニ内通スル書狀ヲ燒ク
反側子 反ハ君ニ反クナリ側ハ半反クヲ云フ子ハ人ナリ秀ガ吏民ノ書狀ヲ得テ思フ是モナキ者ガ臣民ニシテデキニ内通スルヲ聞カバ謀反ノ罪ヲ貴ノラレンコトヲ恐ルベシ人恐レバ吾ガ用ト爲ラズ故ニコレヲ燒キ云フ彼レ等ヲ安心セシメント
玉郎 王郎ヲ斬ルトキ
蕭王 蕭ノ地ニ王トス
大樹將軍 大樹將軍ト云ベキヲ稱シテ
令龍兵 秀ノ功業ノ大ナルヲニクミ戰ヲ休メカヘラレム
辭命 命ヲ斷ル
不就徵 從ハス

銅馬 賊ノ號
未信降者 偽リ降ル者カト疑フ
不自安 殺サルヽカト疑フ
救告 戒ム
勒兵 勒ハ揃ヘ整フ
輕騎 甲冑ヲ着ケス身ヲ輕クシテ
案行 考ヘ視テ行キ巡ル
今ハ降ル者モ安心シテ云フ劉秀ハ已レガ赤心ヲ推シ出シン我等ノ腹中ニ入レ我ヲシテ疑フ心アラシメズ彼ノ人ノ爲ノ生命ヲキ棄ノ可キナリト
分配諸將 降者ヲ諸大將ニ分ケ授ク
冠悄 姓ハ名
文武備具 文學武術共ニ足ル
牧民 人民ヲ養ヒ
御衆 衆人ヲ治ム
河内 郡名
尤來大槍 二賊ノ名
中山 府名
尊號 皇帝ト云フ名号
南平棘 縣名
耿純 姓ハ名
攣 姓ハ名
龍鱗阿鳳翼 龍ト鳳トヲ天子ニ譬フ鱗ト翼トハ附ケタル字
留時 天子ノ位ニ登ルヘキ時ヲ延バシ
逆衆 衆人ノ望ムデ天子ト爲スノ心ニ反ス
望 望ム所モ廢シ止ミ
計窮 心ニ謀ル所モ困窮セバ
去歸 軍ヲ去リ鄉ニ歸ル
耿純云フ士ヤ太夫ガ親類妻子故鄉ヲ捨テヽ王ニ從フテ戰場ニ徘徊シ矢ヤ石ヲ受ケテ顧ミサルハ元ヨリ王ノ身ニスガリ附キ各自ノ志ス所ノ功ヲ建テ名ヲ成サント欲スルナリ然ルニ今善キ時ナルニ之ヲ留ノテ人氣ニ反スルコトヲ爲スハ如ヽ士卒皆不平ヲ懷カバ去リテ歸ル志ヲ生ゼン大軍ノ士一度去ラバ合スヿ容易カラズト
會 其ノ時ニ
強華 姓名
赤伏符 未來記其ノ名
夷狄マデモ從ヒ來リ雲ノ如ク集ル龍ノ野ニ鬪フヿアリ是天子ヲ龍ニ譬ヘ官軍ノ戰フヲ云フ四七二十八即チ前漢高帝ヨリ二百二十八年ナリ此ノ間火德ノ人天子ト爲ルト火ノ色赤シ故ニ赤伏符ヲ出ス伏ハ火德符中ニ伏スレバ其ノ德赤ニシテ下ニ在リ
盆子 姓ハ劉名ハ盆子
被髮 髮ヲ結ハス之ヲ被ブル
徒跣 赤脚ニシテ步行ス
卓茂 姓名
褒德侯 褒德ハ其ノ諡ヲ出ス
赭衣 破衣
赭汗 慚ハ赤シ愧デテ面赤ク汗ヲ背ニ出ス
番髮 小兒ノ髮ヲ結ハズシテ下垂スルモノ
戴白 頭ニ白毛ヲ戴ク老
帝 劉秀ヨリ劉盆子ニ至ル

人

滿車下（ミツシヤカニ）小児老人マデモ徳ニ懐キ車前ニ集ル

名震開西（ナフルフクハンセイ）禹ノ名ノ函谷関ノ西長安ニ高ク行ナハル

梅邑（ハイヤウ）縣名

要（イヤウ）求ムル

田溪（クハイケイ）

地名

敗績（ハイセキ）大敗軍ヲ

崤底（カウテイ）二山ノ名

垂翅（スイシ）雞ノ戰ヒ負ケ羽ヲ下ケル貌

奮翼（フルウツバサヲ）雞ノ鬪ヒ勝チ羽ヲ振フ貌

澠池（ベンチ）崤底山ノアル所

東隅（タウグウ）

日ノ出ツル所

桑榆（サウユ）日ノ入ル所

天子ヨリ印書ヲ賜フテ云フ始ノハ田溪ニ破レタリト雖後ニハ崤底ニ勝ツ之ヲ東ニ失フモ能ク之ヲ西ニ得タル者ニテ禍失アラザルナリト

餘衆（ヨシウ）破ラレタル殘卒

宜陽（ギイヤウ）縣名

徐宣（ジヨセン）姓名

得無悔降（エンヤナキヲクユルカウヲ）漢ノ兵勢モ是レ斗リナレバ一戰スベシ惜ヒ哉降参セシト思ヒ後悔ハ之レナキヤ

虎口（コカウ）虎口人ヲ食フ戰争スル危ウキニ譬フ

慈母（ジボ）孝武帝ニ譬フ

所謂（ユルイハ）古語ニ言フ所ノ

鐵中錚々（テツチウノサウ〳〵）錚々ハ金声ノ鐵ノ中ニ美聲アリ賊中才人

庸中佼（イヤウチウノカウ）

々（〳〵）常人中ノ美色アル者庸ハ常ノ佼々ハ美ノ

田宅（テンタク）田園居宅

劉永（リウエイ）姓名

彭寵（ハウチヤウ）姓名

奴（ド）下僕

突騎（トツキ）突ハ鋭ナリ敵陣ヲ衝キ破ル騎兵

轉粮（テンシリヤウ）兵粮ヲ車ニテ運ビ

意望甚高（イバウハナハタカシ）爵位ノ高ク土地ノ大ナルヲ望ム

不能滿（ズノ）賜モノ多ケレ尼猶足ラス

朱浮（シユフ）姓名

ソノ友朱浮書ヲ寵ニ與ヘテ云フ遼水ノ東極ノテ遠キ地ニ豚アリ子ヲ生ミシニ其ノ頭白シ之ヲ奇シトシ朝ニ献ゼント欲ス途中ニテ遇フ所ノ豚其ノ首皆白是迄奇ナリキ思ヒシヿ常並ノヿニテアリシ君ノ功高シト雖白頭ノ豚子ノ如ク朝廷ニ於テハ奇トスルニ足ラズ因テ意望ヲ小ニセヨ

自疑（ミツカラウタガヒ）罪セラルカト疑フ

張歩（チヤウホ）姓名

東萊（タウライ）郡名

祝阿（シクア）

齊南臨菑（セイナンリンシ）三所ノ地名

大策（タイサク）

大ナル計策皆天下ヲ治平ニスル所以

落々難合（ラク〳〵カタシアイ）落々ハ間ノ疎ニシテ合ハザル貌計ル所世間ノ人氣ニ叶ハズト

事遂成也（コトツイニナルナリ）サレ尼勇氣サヘアレバ事ハ成ル汝モ然カリ

呉漢（ゴカン）姓名

海西王（カイセイフウ）海西ハ地名

董憲（タウケン）姓名

叛將（ハンシヤウ）漢ニ叛キタル將

龐萌（ハウハウ）姓名

隗囂（クハイガウ）姓名

公孫（カウソン）

述（シユツ）公孫ハ姓述ハ名

積苦兵間（ソムクヲヘイカンニ）苦勞ヲ陣中ニ積ム

度外（ドクハイ）思慮帝モ戰争ニ倦ミ云フ暫ラク隗囂ト公孫述ノ二人ノ外ヲ思慮ニ掛ケズ積ノ外ニ棄テ置クベキノミト

披荊棘（ヒライケイキヨクヲ）荊棘ハ悪木世ノ乱人ニ譬フ披クトハ之ヲ討チ拂フナリ

倉卒（サウソツ）俄ニ急ニ

厚意（カウイ）深切ナル意志

詔アリテ異ニ謝シ云フ前年度々敗軍セシ時食物ニ乏シ幸ニ君ノ俄ニ恵マレシ豆粥麦飯ソノ深切久シク報セズ心之ヲ忘レズト

迫近（ハクキン）極メテ近カシ

九卿（キウケイ）寇恂ハ執金吾ニ官シ九卿ノ一ニ

潁川ハ京都ニ近シ大切ノ地ナリ君ナレバソノ民ヲ治ムベシ併シ君ハ九卿ニ郡守ハ其ノ官卑シ君ニハ之ヲ厭ハザルヤ

不拜郡（ズハイセンニ）潁川郡ノ守ニ拜セズ

遮道（サヘキルミチヲ）道中ヲ横ギリ待ツ

寇君（カウクン）寇恂

一年（ヒトヲ）一年間之借リテ吾等ヲ治メシメン

天水（テンスイ）郡名

西州（セイシウ）西國

馬援（バエン）姓名

成都（セイト）述ノ都スル所

舊（キウ）舊知ナルヲ云フ

握手（ニキリテ）親シキ者相逢フ時ハ手ヲ握ルニ

歡（ヨロコヒ）

如平生（ゴトクヘイセイノ）歡ビ交ハルヿ常ノ如クニス

陛衛（ヘイエイ）陛ハ階ニ殿ニ昇ルノ道兵器ヲ陣列シテ衛守ス

邊幅（ヘンブク）邊幅ハ布帛ノ兩端美絲ヲ以テ飾ル所

稽（トム）留ニ

天下（テンカノ）

士（シ）援自ラ云フ

馬援ハ述ト故友ナルヲ以テ以前ノ如ク親シク交ルベシト思ヒシニ敵人ヲ扱フ如キ有ル様ナルヲ以テ援其属官ニ言フ今天下ノ勝負未ダ判タズ然ルニ公孫述ハ周公旦ノ如クシテ一國無双ノ學士ヲ迎ヘズ却テ兵衛以テ四方ヲ修飾ス而シテ自分ハ徳ナク才ナシ恰モ人形ト一般吾等ノ久シク留ル所非ズ

子陽（シイヤウ）公孫述ノ字

井底蛙（セイテイノア）井戸ノ底ニ居ル蛙大海ヲ知ラサル者

專意東方（モツハラヲイヲタウバウニ）東方洛陽ニ在ル光武帝ニ意ヲ用ヒテ交ルベシ

雒陽（ラクイヤウ）光武帝

殿廡（テンブ）宮殿ノ周圍ノ屋ヲ云フ

岸幘（ガンサク）岸ハ傾ニ幘ハ頭巾ニ衣服ヲ飾ラズ常服ノママ出テ來ル

遨遊二帝間（ガウイウスニテイノフヒクニ）公孫述ト隗囂ト遊ビ廻ハル

使人大慚（シテヒトヲヲホヒニ）卿如ク數君ヲ主人ニスル不忠者ハ之ヲ看ル者モ心ニ辱ヅト

陛（ヒ）

戟（ゲキ）陛前ニ戈戟ヲ設ク

刺客（シカク）人ヲ刺シ殺スモノ

姦人（カンジン）悪人

只今ハ古昔ト異ニシテ君カ臣下ヲ擇ビ取ルノミナラズ臣タル者モ亦君ヲ擇ビ仕ル時ニ因テ私モ君ヲ擇ブ爲メ諸方ニ遨

遊スルナリ私ハ述ト同縣ノ人ニシテ尤好ナレバ尋子往キシニ兵ヲ置キ私ヲ召ブ然ルニ陛下ハ何ンゾ私ヲ疑ワザル捕ス

恢廓 大ヽ

共ニ

同符高祖 同シ割リ符ヲ二ツ合ハス如ク似タリ大度ナルト高祖ニ同シ

非人敵 天ヨリ授ケラレタル所ニ

開心 思フ所ヲ藏サズ

見誠 人ニ誠ヲ示ス

不如 如何ニオ略アルモ高帝ニハ及バズ

不懌 高帝ニ及バズト云ヒ而レテソノ論ズル所却テ勝ルガ如シ故ニ之ヲ悅バズ

反復勝乎 高帝ヨリモ猶善キカ

反覆 大乱ニヨリ覆ヘルヽ

班彪 姓名

王命論 彪

盜名字 猥ニ大号ヲ一附ケ天子ト

有眞 大度ノ器量大ナルハ人力ニ非ス天命ノ實アリテ然リ

不如 如何ニオ略アルモ高帝ニハ及バズ

閑心 思フ所ヲ藏サズ

見誠 人ニ誠ヲ示ス

不懌 高帝ニ及バズト云ヒ而レテソノ論ズル所却テ勝ルガ如シ故ニ之ヲ悅バズ

反復勝乎 高帝ヨリモ猶善キカ

班彪 姓名

王命論 彪

盜名字 猥ニ大号ヲ一附ケ天子ト

有眞 大度ノ器量大ナルハ人力ニ非ス天命ノ實アリテ然リ

非人敵 天ヨリ授ケラレタル所ニ

開心 思フ所ヲ藏サズ

見誠 人ニ誠ヲ示ス

不如 如何ニオ略アルモ高帝ニハ及バズ

不懌 高帝ニ及バズト云ヒ而レテソノ論ズル所却テ勝ルガ如シ故ニ之ヲ悅バズ

反復勝乎 高帝ヨリモ猶善キカ

班彪 姓名

王命論 彪

盜名字 猥ニ大号ヲ一附ケ天子ト

有眞 大度ノ器量大ナルハ人力ニ非ス天命ノ實アリテ然リ

非人敵 天ヨリ授ケラレタル所ニ

開心 思フ所ヲ藏サズ

見誠 人ニ誠ヲ示ス

不如 如何ニオ略アルモ高帝ニハ及バズ

同符高祖 同シ割リ符ヲ二ツ合ハス如ク似タリ大度ナルト高祖ニ同シ

聞之 諭シ諫ム

行在 天子ノ旒鑾

朔寧王 二國ノ王

聚米爲山谷 米粒ヲ集ノ或ハ山ノ形チヲ爲シ又ハ谷ノ形トシ

指畫形勢 土地ノ有リ樣ヲ方角ニテ指シ示シ又筋ヲ引キ

徑道 小路大路

嫌在吾目中 慮ハ戎狄ニアリ又猶

所從 向ヒ行ク所

病餓 病氣ト飢餓ト

憑 共ニ怒ル甚

隴右 隴山ノ東

成 姓名

荊門 州六司馬吳漢ハ步騎

岑彭 姓名

無前 水軍ノ勢ヒ強盛ニシテ敵吾ガ前ニ

張掖酒泉燉煌金城 河水ノ西ニアル五郡ナリ

盜 忍ビ來ルモノ

竇融 姓名

河西武威張掖酒泉燉煌金城 河水ノ西ニアル五郡ナリ

二事ヲ議スル者必ズ云ハン昔シ任囂ト云フ者カ南海尉佗ナル者ニ教ヘ漢ニ從ハズ七郡ヲ取リ吾ガ有トナス計ニ從フベシトコノ言ヲ聞キ河西ノ者皆驚キ云フ光武帝ノ能ク事ヲ見ル万里外ノ吾ガ秘密ヲモ知ラルヽト是レ曽テ融ニコノ計ヲ教ユル者アルヲ知リテ帝ノ之ヲ言ヒレニ因ルナリ

慮芳 姓名

安定縣 名

劉文伯 姓ハ劉字ハ文伯

寇恩 攻メ來リ

第 次

訾 量ル

侍子 名ハ朝廷ニ入リテ天子ニ侍スルヲ

八侍 朝廷ニ入リテ天子ニ侍スルヲ

南單于庭 日逐王ノ爲ノ朝廷

日逐王 王ノ号ト爲ル

內附 內國ノ臣ト爲ル

豹東夷 東夷ノ

八部 八組ノ夷

大將軍 貴トクシテ權ナレ

大權 都護ノ官ハ衆多ノ夷國ヲ管領スルノ大權アリ

都善 西域ノ二國

章 璽ハ天子ノ印章ハ諸侯ノ印

累世 伏ヽ

須臾 規則ノ箇條劃ヲ匈奴ニ令テ送リ匈奴モ之レニ從ハシム

一名 二字ノ名

改名 匈奴ハ二字又ハ三四字ノ名ナレバ之ヲ改ム

使 廷ヲ治ムル官

以領之 匈奴ヲ治ムル中郎將ノ官ヲ以テ管領セシム

西河美稷 西河郡ノ美稷ト云フ所是レ中郎將ノ居ル所ナリ

五倫 第五ハ姓倫ハ名

每讀詔書 敎當ヲ議ミ天子ノ意志ヲ感シテ云フ是レ聖德アル天子ナリシカラ仁恵アル言語アル可ラズ吾レ若シ一度謁見セバ從來疑フ所ノ政事皆一決ス可シ

方國 一方ノ長一國ノ主

一札十行 敎ヲ一札ニ書ス可シ行ノ文字

權綱 政ヲ爲ス本

量時 時勢ヲ見計ヒ

度力 強弱ヲ度ヲ見

擧 行ナフニ

南陽 帝ノ故鄉

諸母 伯叔母等

文叔 光武帝ノ字

款曲 款ハ誠ナリ曲ハ委ナリ款曲ハ人ニ交ハルニ小誠ヲ盡クスナリ

直柔 正直ト柔和

乃能如此 今カクノ如ク天子ト爲レリ

警急 警ハ戰ノ報知ナリ急ハ戰ノ起ルヲ云

臧宮馬武 二人ノ姓名

鳴劍抵掌 武人ノ心ヲ顯スヲ云 馳志伊吾之北 戰ヲ好ミ北國ニ在ル伊吾ト云フ城ノ北ニ向フテ功ヲ立ツル志ヲ寄シラス 包來
記 黄石公素和ハ弱キニ似テ却テ剛強ナル者ニ勝ツト包來記ニ見エタリ故ニ 玉門關 西域ト往來
ノ兵書撰ニ戰ヒ兵力ヲ用ユルヨリ如カズ弱ヲ以テ強ニ勝ツニ如カズト スル所ニ在
ル關 謝絶 交際ヲ罷ム 保全功臣 功アル臣ヲ謀反ナドノ為ノ死ナザラシム 不復任以兵事 前漢ノ功臣韓信彭越等ガ謀反セシハ
多ク兵事ニ關ルヨリ起ル 就第 職任ナク只諸侯ノ位ヲ以テ 以吏事責三公 天下ヲ治ムル官
故ニ帝ハコレニ任ゼズ 已レノ邸ニ退リシノ 吏ノ職ノ功ヲ王
公ニ責ノモトム 不以功臣任吏事 政治上ノ過失ニヨリ或ハ功臣ヲ誅戮セザルヲ得ザルニ由ル 以功名自終 其ノ故
功臣ハ巧機ヲ損ゼズ名ヲ堅サスシテ命ヲ終ルヲ得タリ 祭遵 姓名 死鋒鏑 刀刃矢鏃ニ死スト戰死スルヲ云フ 郎之 其ノ子孫郎ヲ恵ム 賈復 姓名
自若 恐レ變ハラザルナリ 上歎曰 帝感ジテ云フ戰ヒ敗レ士卒ノ氣モ為ノニ弱ク衰フ然ルニ呉漢ハ意氣
自若トシテ憂色ナシコレヲ見ル者ノ意氣モ亦從フテ強盛ニ復ヘ隠然
トシテ動カザルコト恰モ一敵國ノ之ヲ 朝受詔夕就道 朝ニ於テ出軍ノ令ヲ受ケ其ノ晩ニハ
攻ムルモ容易ニ動カシ難キガ如シト 道中ニ出ツコトニ速キヲ云フナリ
臣愚 拙者ト云フガ如シ 赦 罪人ヲ天子ニ吉事アレバ罪人ヲ赦ルシ放ツテ家ニ歸ラシムル例アリ是レ罪惡アル
赦ス 者ヲシテ無罪ノ人ト共ニ居ラシメ又刑罰ノ理ニ反ムヲ且ツ罪人ヲシテ僥
倖ヲ冀フノ心ヲ起サシ 為督 賈復ハ初ヨリ 折衝千里 敵ノ衝キ來ル勢ヒ尖ナガラコレヲ遠方
メ罪人絶エザルニ至ル 都督ノ官ナリ ニ折破ル威アリテ人之ヲ畏ルヲ云フ
恩意頗不終 初メハ恩恵ノ意アリシガ後男子タル者ハ戰場ニ死シ馬ノ皮ヲ剥取リテ屍体ヲ包
マテ續クコト能ハザリシ 可シン病ニ臥シ婦女兒童ノ介抱ヲ受ケテ死ス可ケンヤ

裹 包ナリ 交趾 南方ノ夷 伏波將軍 伏波ハ海波ヲ伏セ其ノ上ヲ乘ルノ意ニ取リ海軍大將ノ別稱ナリ 武陵蠻 武陵ト云フ地ニ居ル野蠻人
攎鞍 馬ノ鞍ニ倚リ掛リ 顧眄 首ヲ四方ニ振リ廻ハル 矍鑠 老ヒテ壯ンナル貌 壻 女ノ夫 梁松 姓名 候 安否ヲ問フ 牀下 牀ノ前
父友 援ハ松ノ父ノ友ナリ 不答 答拜セザルナリ彼レ拜ズレバ我亦拜スコレヲ答拜ト云フ禮ニ於テ父ノ友ヲ敬スルハ父ノ如クシコレヲ拜スルモ父ノ友ハコレニ答セズ 不
平 少シク怒ルナリ松禮ヲ知ラズ且ツ帝ノ女壻タルヲ以テ驕ル故ニ怒ル 曹 輩ナリ 父母名 之ヲ諱ト云ヒ子タル者之ヲ忌ミ之ヲ呼バズ 長短 善惡 龍
伯高 龍ハ姓伯高ハ字 敦厚 深切ノ行 周愼 行キ屆キ且愼シム 謙約 謙遜ニシテ身ヲ堅クス 效之 伯高ニ習フ可シ 杜季良
杜ハ姓季良ハ字 豪俠 心豪ニシテ驕ル氣アリ 好義 人ノ為ノ心ヲ盡クスヲ好ム 數郡 數郡ノ人 謹勅 共ニ愼ム 刻鵠 鵠ハ鶴ニ似タル鳥刻ハ彫刻
ナリ 類鶩 家鴨ニ似ル 輕薄子 眞實ナキ人 馬援其兄ノ子ヲ誡シメテ云フ汝ガ輩若シ人ノ過惡ヲ聞カバ父ノ諱ノ如クセヨ人云ハバ只之ヲ聞ケ吾レコレヲ云フ可ラズ人ノ好惡
ヲ論ジ政治法度ヲ議スル吾ガ家ノ子孫ニ此ノ行有ル可ラズ龍伯高ハ品行モ心モ善キ人ナリ吾之ヲ愛シ
敬ス汝輩コレニ見習ヘ杜保ト云フ人ハ男ダテデ人ヲ救ヒ善ヲ樂シム其ノ父ノ葬リニ賓客ヲ會シ近傍數郡
ノ人皆至ル吾亦之ヲ愛敬ス然レドモ汝輩ノ之ニ見習フヲ欲セズ是レ其ノ弊害アルヲ以テナリ龍伯高ニ
習フテ假令十分ニ至ラザルモ謹愼ノ人ト為ル可ケレバ譬ヘバ鵠ヲ木ニ彫リ成ラザルモ家鴨ニ類ス可ク
大ナル相違ナキナリ若シ杜保ノ行ニ習フテ成ラザレバ不行跡無作法ノ人トナラシ
是レコソ人ノ謂フ所虎ノ画ヲ為スニ成ラズ猛獸却テ犬ニ似ルノ大ナル違ヒヲ為シ 杜保 姓ハ杜名ハ保字ハ季良
為證 杜保ノ讎保ヲ罪ニ陥イレント謀リ馬援ノ此ノ書ヲ證據ニ引キ上告ス 愈恨援 初メハ不平ノミナリシガ此ニ至リ益之ヲ恨ム 壺頭 山名 搆臨

之 罪ヲ按ヘテ刑ノ中ニ落トス

新息侯 援曾テ新息ノ邑ニ封ズ

餌 食ヲ餌ニ似タリ

氣 山ノ惡氣炭酸氣ノ類

追諡 死後ニ於テ議諡ス

明珠 光リアル真珠

文犀 文彩アル犀角

朱勃 姓名

翡翠 天子ノ怒リ鳥ノ羽

罪 賄賂ヲ取ルノ罪

貧少ニシテ故ス

歐陽歙 歐陽ハ姓歙ハ名

所授 教ユル所

宋弘 姓名

湖陽公主 湖陽ノ地ニ封セラルル故ニ名ク

意在弘 宋弘ニ嫁セント意アリ

屏後 屏風ノ後ロ

彰言 世間ノ俗語ニ云フ富ヲ棄ヘテハ徙ノテ富人ト交リ身分尊位ニ為レバ以前ノ妻ヲ廢ス

新タニ貴婦ヲ娶ルトハ人ノ心ニ於テ然ルモノナルヤ否ヤ

弘曰 左ニアラズ貧賤ノ時ハ人嫌フテ交ハラズ故ニ此ノ時交ハリヲ為セレ糟糠ノ妻ハ堂ニ下サズ貧賤ノ友ハ身富ヲ棄ヘテ忘ル可カラズ益〻ム可シ糟ヤ據ノ世話ヲデ為セクル妻ハ是亦貧賤ノ苦労ヲ嬪ミ来リシ者ナレバ夫ノ高位ニ昇ル時ハ其ノ妻モ亦貴ビテ堂上ヨリ下ダサズ大切ニス

不諸 叶ハズ言ハズ宋弘ノ嫁ス可カラズ

蒼頭 蒼ハ青黒ナリ

髪ノ色ヲ云フ

弱年者ナリ

匿主家 湖陽主公ノ家ニ隠ル

董宣 姓名

奴 奴婢

叱 叱ル

格殺 打テ殺ス

撾殺 格殺ニ同ジ撾ハ手ヲ以テ

捶ハ器械ヲ以テスルノ別アルナリ

以頭叩楹 頭ニテ柱ヲ撃チ叩キ以テ死セントス

皆良吏 良ナル吏

郭伋 姓名

帝城 京都

兩手擿地 兩手ヲ地ニ支ヘ

小黄門 年小ナル官官

強項令 首項ヲ強ク支ヘテ動カザルヲ以テ強項ト云フ洛陽ノ令タル故令トス

勞之曰 河水ノ其ノ流レ大ニシテ且深キヲ以テ両傍ノ地九里マデモ闊ク故ニ人民ノ其ノ渕ヲ蒙ル者多シ汝モ亦親川ニ守トシテ其ノ徳澤ノ大ニシテ且深キヲ以テ吾カ京都モ餘澤ヲ受ケテ人民幸福ヲ得タリ

杜詩 姓名

召父 宣帝ノ時召信臣ナル者南陽ニ守タリ人ノ愛スル子ノ如シ民コレヲ父ト呼ブ

杜母 杜詩ノ恵ミアルヲ以テ母ニ比スルニ召信臣

ナル父アリテ吾等ヲ養ヒ今又杜詩ナル母アリテ吾等ヲ育ス吾カ南陽郡ハ何ンソ斯ク幸多ク良父母ヲ得タルヤ

張堪 姓名

枝 他樹ノ枝ニ附キ生スル者

麥 穀名

有火 出火ナリ

向之 火事ノ方ニ向フ

反風 風ヲ吹キ返ヘス

弘農 郡名

虎北 北ニ行キ

偶然 心ナクシテ成ルナリ

江陵 縣名

長 長樹ニモ寄生ナク參モ古來無キ所ノ二偶然ニ好キ故ナレバ吾カ樂限ナシ

穗兩岐 穗ヲ出ス

支度 來樹ニモ寄生ナク參モ古來無キ所ノ二偶然ニ好キ故ナレバ吾カ樂限ナシ

劉昆 姓名

者之言 長者ハ有徳ノ人其ノ誘ラザルヲ以テ徳者ノ辞ナリトス

策書 籍

周黨 姓名

不屈 臣ト為ラス

伏而不謁 俯伏シテ面謁セス

詆 毀ル

不肖之士 容ト為リ來ラザル學士アリ

嚴光 姓名

物色 嚴光ノ人相書ヲ以テ之ヲ天下ニ問フ

客星 外ヨリ來ル所ノ星以テ嚴光ニ比ス

御座 天子ノ坐所帝腹ニ比ス

子陵 光ノ字

諫議大夫 諫ムル官

富春山 名

清節 心清ク節ヲ守テ行フ

文治 文學徳化ヲ以テ人民ヲ治ム

大學 大學校士太夫卿ノ子弟ヲ教育スル所

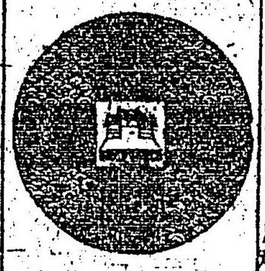
辭雍 天子ノ學校

譬式 考ヘテ以テ法トス

明堂 諸侯ヲ會シ天ヲ祭ル堂

靈臺 天文ヲ望ム臺

辟雍 禮ヲ行ナフ所水四方ヲ環ル



桑然 喪ハシキ貌

文物 學文事物

景慕 西岡ニ同シ

可述 當時ノ形樣ヲ後世ニ演フ

性 無為ニシテ心性ヲ養フ道

身致太平 吾カ身ヲ以テ戰ヒ勝子テ天下ヲ治ムル子孫ヲ教育スル心ヲ養フ道ヲ失フ宜シク專ラ省ヤ無為ヲ崇ミ玉フヘシ

顯宗 廟ノ名号

經理 經書ノ道理

夜分 夜半ハ今日ト明日ト分ルトキ

養

孝明皇帝
陰麗華 奨人任官ヲ為スナラバ執金吾ノ官ト為リ騎歩ノ士ヲ随ガヘ威ヲ示シ都ノ名市ヲ巡警シ人ヲシテ畏敬セシム可シ妻ヲ娶ルナラバ天下第一等ノ美人陰麗華ヲ得ヘシト果シテ之ヲ得妃ト為ス
穎悟 才気ノ外ニ発スルヲ穎ト云フ悟ハ理ヲ知ル速キヲ云フ
檢覈 調査シテ明白ニス
墾田 開拓ノ田
戸口 家数人数
牘 札
可問 檢覈ス可シ
不可問 檢覈ス可ラス
詰 責メ問フ
由 理由ナリ 光武帝ノ時天下ノ田數戸數人數ヲ調査シ租税ヲ賦課セント欲ス諸郡各吏ヲシテ事ヲ奏ス只陳留郡ノ吏ハ持チ來リシ札ノ上ニ書アリ云フ穎川弘農等ノ郡ハ調査ス可シ河南南陽等ノ郡ハ調査スベカラズト光武帝コレヲ解シ得ズ故ニ陳留ノ吏ニ何故ニ此書ヲ持チ來ルゾト問フニ吏ハコレヲ途中ニ得タリト云フテ其ノ實ヲ語ラズ故ニ帝怒ル
幄後 帷幕ノ後
郡敕 郡役所ノ命
方 比較ナリ
踰制 規則ニ違フ
準 法則
首服 首ハ陳ルナリ實ヲ陳ベ罪ニ服ス 明帝時ニ十二歳ナリシガ幕ノ後ヨリコレヲ聞キ云フ陳留ノ吏郡役所ノ命ニテ地所ヲ比較シ互ニ平等ナラシメント欲ス然ルニ河南ハ都城ノ地ニシテ近習ノ臣アリ又南陽ハ天子ノ舊郷ニシテ天子ノ近キ親族アリ孰レモ田地宅地ニ私アリテ朝廷ノ法則ヲ破リ地廣クシテ租税少ナシ以テ一般ノ法ト為シ難シト吏ニ問ヘバ然リト云
郭皇后 光武ノ后
陰貴人 陰ハ姓貴人ハ女官ノ名即チ陰麗華ナリ
養老禮 老人ヲ養フ所ノ禮儀
李躬 姓名
三老 養ヒヲ受クル老人ノ稱三人ノ老人アルニ非ス
桓榮 姓名
五更 三老ニ次ク者ナリ
東面南面 共ニ貴人ヲ置キ之ニ尊敬スル所
袒 肩衣ヲ脱キ
割牲 牛ヲ料理ス
醬 飲ムベキ汁ノ類
饋 人ニ食飲ヲ送ルヲ云フ
爵 一升入リノ杯

酳 飲マシム
弟子 大學ノ書生
堂 辟雍ノ堂
問難 議論シテ或ハ問ヒ或ハ難ズ
冠帶 冠ヲ被リ大帶ヲ着ク是當時ノ禮服
橋門 堂外ニ水アリ之ヲ環ル四橋アリ橋頭ニ門アリ 李躬ト桓榮ヲ以テ賓客トシ之レニ事フニ典禮ヲ行フ帝親ラ肉ヲ切リ以テ祭リ且飲食ヲ三老五更ニ進ム而シテ經書ヲ論議ス士大夫ノ輩橋門外ヲ圍リテ禮ヲ見論ヲ聽ク者幾億幾萬ヲモツテ數フ

南宮 洛陽ニ在リ
雲臺 南宮中ニ在ル臺
應二十八宿 天ニ二十八宿ノ星アリソノ數ニ合ハシテ作ル
傅俊 姓名
堅鐔 姓名
蓋延 姓名
銚期 姓名
劉植
以皇后之父不與焉 馬援ハ外戚ノ貴人ナレバ臣下ノ列ニ入ラシメザルナリ
東平王 東平ハ國ノ名
蒼 名
戊
己校尉 西域ヲ巡廻シ治ムルノ二官
耿秉 姓名
右臂 匈奴南ニ向ヒ西域ヲ右トスコレヲ臂ト云フハ匈奴ヲ助クルニ由ル 武帝西域ト交ハリ之ヲシテ匈奴ヲ助ケシメズ故ニ匈奴遂ニ弱シ今亦宜シク武帝ノ如クス可シト
竇固 姓名
假司馬 本官ニ非ル假ト云フ
班超 姓名
頓 逗留スルナリ
疎懈 班超ヲ待ツル所ノ禮粗漏ナリ
虎穴 危キ所ニ譬フ
虎子 善キ獲物ニ譬フ 鄯善ノ王漢ノ使ヲ善ク待ヒシガ匈奴ノ使來リ留マルニイタリ俄ニ漢使ヲ待ツコト粗漏ナリ班超以為ラクコレ鄯善王匈奴ニ從フココロアルニ因リ漢ニ叛カントスルナリト俄ニ一計ヲ案ジ隨從ノ吏士ヲ會シテ云フ危蹤ヲ犯サズンバ幸福ナレト乃チ匈奴ノ旅宿ニ奔リ攻ノ入リテ其ノ使ト從士トヲ斬リ殺ス故ヲ以恐ル
威
德 漢帝ノ威光ト恩德
于寘 西域ノ國名
諸國 西域國々
關龕 姓名
比莫 共ニ單于ノ名
密使人與交通 南單于漢ニ叛カントシ竊ニ人ヲ北匈奴ニ使ス
度遼將軍 東方ノ遼水ヲ度リ行キ匈奴ヲ攻ムル所ノ將軍
五原 北地ノ名
金蒲城 西域ノ城
傅 塗リ附ク 漢ノ方ヨリ射出ス所ノ矢ハ神異アリ之ニ中ル者ハ必ズ變アラント夷狄ノ愚ナルヲ以テ此ノ計ヲ設クルナリ
創 矢傷
沸 毒ニ因リ肉沸キ騰ガル
徧察 心ノ狹小ナルヲ徧ト云フ察ハ小事ニ心付クナリ
隱發 或ハ聞キ又ハ見テ人ノ隱シ置クコヲ發顯ス
爲明 自ラ明カナリト誇ル
詆毀 誹ルナリ
提曳 コレヲ引キ提ゲ又ハ引キヅル

藥菻姓　名撻衙ナリ　来下　縁ノ下

獫々　深ク居テ靜ニシテ敬肅スル良

皇々　謹愼畏天子ハ深居シテ敬肅シテ諸侯ハ謹ムル者ハ重カルベシ怒リニ乘シ擾リニ自ラ郎ヲ撞クヿ有ル可ラズ皇郎韻叶フ

建武制度　光武帝ノ建武年中ニ作ラレシ法則

子求郎　吾ガ子ヲ郎ノ官トカミ為ニコトヲ望ム

上應列宿　列宿ノ星ノ數ニ叶フ故獫ニ一人ヲ增ス可ラズ列宿ハ二十八宿ノミヲ云フニ非ズ総ベ云フナリ

館陶　國ノ名公主ノ封セラレシ地

幸百里　朝廷ヲ出ヅレバ百里四方ノ土地ヲ治ル官タリ

其人　真ニ宰タルノ人物

爲　

殃　禍ナリ

不許　鄙タルヲ許サズ

滋殖　增シ益ス

甫　

宗　廟ノ稱号

孝章皇帝　炟　名

養之　已レカ子トス

攻没　攻テ之ヲ取ル

黨衆　北匈奴ノ黨與

其前　北匈奴ノ南面

其後　北匈奴ノ北面

遠引而去　黨衆ヲ引キ連レテ去ル

察々　上ニ云フ偏察ナリ

貢擧　郡縣ヨリ諸生ヲ政府ニ薦ス

韋彪　姓　名

簡惮　首　初ナリ

盧江　

毛義　姓　名

行義　行ヒ正シク義ニ適フ

張奉　姓　名

府檄　政府ヨリ召ノ書狀

守　其ノ職ヲ舉ル

安陽爵　名

賢之　今ノ賢ナルヲ以テ輕ンズ

徵辟　三公ノ府ヨリ召スヲ徵ト云ヒ其ノ他ノ召シヲ辟ト云フ

往日之喜　前日府檄ヲ受ケテ今ト為ルヲ喜ビシハ

爲親　

屈也　親ヲ養フ為ノ曉ヲ屈ノタルナリ故ニ今日ハ徵辟アルヿヲ至ラズコレヲ賤シムヘカラズ吾ガ誤リ

褒寵之　褒ノテ四州郡得人　此ノ時州牧モ郡守モ善人揃ヒ出テタリ

廉范　姓　名

弛禁　禁ジ止ノタルヲ解クヿヲ許ルス

叔度　范ノ字

暮　遲ナリ

不禁火　蜀郡ハ人家多ク並ビ建ツヲモツテ出火止マズ従前火ヲ点シテ夜作ナルヲ禁ジテ火患愈ク甚シ是火ヲ藏クシ夜作スル為ルヤ夜作ヲ禁ゼズタヾ大桶ニミヅヲ貯ヘシムルノミニテ火患ヲ止ム是火ヲ禁ゼザルナリ

安　

作　安ンジテ業ヲ作ス

襦　短キ衣

袴　股歌ノ意ニ云フ廉范ハ何故吾ガ蜀ニ來ルコト遲カリシ燈火ヲ禁ゼザル故人民襤褸一枚ダニ無キ貧困ナリシガ今ヤ夜作ノ娯ニテ股夜サヘ五枚ヲ有テリト三韻ヲ合ハス

平徭　人民ヲ使フヲ徭役ト云フ之ヲ平カニシ過不及ナシ

簡賦　人民ニ割リ付ケ出サシムルモノ年貢ノ類

忠恕　心愛ト思ヒ推ムト

賴其慶　ノ幸福ヲ受ク

孝和皇帝　肇　名

用事　政事ヲ為ス

自贖　刑ヲ建テ、以テ罪ヲ贖ハントス

燕然山　北國ノ山

勒石　刻リ功ヲ止ム

卿　

里外　遠方夷狄ノ地

相者　人相ヲ觀テ以テ吉凶ヲ言フモノ

生　君ト云フガ如シ

定遠侯　遠方ヲ平定スルノ侯

生入玉門關　夷狄ノ地ニ死セズ

燕頷虎頭　燕ノ頤ニ似タルハ飛ビ食フノ相虎ノ頭ニ似タルハ猛獸肉ヲ取ルノ相ナリ

任尚　姓　名

諭教　夷狄ヲ治ムル方ヲ教エ

鄭衆　姓　名

勒兵　兵ヲ集ム

大長秋　皇后宮ノ事ヲ掌ドル官

投筆　文章ヲ書スルヿヲ罷ム

萬　

校　九卿将校

逆謀　反正ノ謀

緩慢　換ルコトナシ

平々　常人ニ同シ

湯佚　

嚴急　厳重ニシテ急迫

水清無大魚　水ノ極テ清キ溪ニハ大魚生ゼズ大将タル者ノ潔白ニシテ微細ノコトモ清浄ニ為ストキハ人之レニ懐キ過ヲ求ムルヿヲ

果失邊和　夷狄トノ和睦ヲ破ル嚴急ニ因リテナリ

孝殤皇帝 隆 名 閒月 閒ハ越ニ同シ 鄧隲 姓名太后ノ兄ナリ 定策 天子ヲ定メ立ツルヲ定策ト云フ 策ハ札シ御名即位ノ事ヲ記ス

孝安皇帝 祐 名 清河王 清河ハ國ノ名 未冠 男二十歳ニシテ冠ヲ着ル禮ヲ行フ未冠ハ二十歳未満ナリ 迎 迎ヘラル 遵 ソン

軍 匈奴西域ノ軍事 涼州 西國ノ名 虞詡 姓 遷軍ニ事多ク戰ヒ未ダ收マラザルヲ以テ鄧隲ニ西國ノ戰場ナル涼州ヲ棄テコレヲ西域ニ與ヘ戰事スルカヲ北邊ニ合ハセ專ラ匈奴ヲ防カントス此ノ如クスレバ二方ノ軍ヲ一ツニシ戰力強カラント虞詡コレヲ論シテ云フ西谷關ヨリ東ハ文學ノ盛ンナル地方故宰相タル人物ヲ産ス別シテ關西ノ内涼州ハ武烈ノ士ヲ出ス之ヲ棄ツルハ中國ヲ弱ムル方ナレバ從フ可ラズト 朝歌 邑名 原州ヲ棄テコレヲ西域ニ與ヘ戰事スルカヲ北邊ニ合ハセ專ラ匈奴ヲ防カントス此ノ如クスレバ二方ノ軍ヲ一ツニシ戰力強カラント虞詡コレヲ論シテ云フ西谷關ヨリ東ハ文學ノ盛ンナル地方故宰相タル人物ヲ産ス別シテ關西ノ内涼州ハ武烈ノ士ヲ出ス之ヲ棄ツルハ中國ヲ弱ムル方ナレバ從フ可ラズト 朝歌 邑名 原州ヲ棄テコレヲ西域ニ與ヘ戰事スルカヲ北邊ニ合ハセ專ラ匈奴ヲ防カントス此ノ如クスレバ二方ノ軍ヲ一ツニシ戰力強カラント虞詡コレヲ論シテ云フ西谷關ヨリ東ハ文學ノ盛ンナル地方故宰相タル人物ヲ産ス別シテ關西ノ内涼州ハ武烈ノ士ヲ出ス之ヲ棄ツルハ中國ヲ弱ムル方ナレバ從フ可ラズト 朝歌 邑名 原州ヲ棄テコレヲ西域ニ與ヘ戰事スルカヲ北邊ニ合ハセ專ラ匈奴ヲ防カントス此ノ如クスレバ二方ノ軍ヲ一ツニシ戰力強カラント虞詡コレヲ論シテ云フ西谷關ヨリ東ハ文學ノ盛ンナル地方故宰相タル人物ヲ産ス別シテ關西ノ内涼州ハ武烈ノ士ヲ出ス之ヲ棄ツルハ中國ヲ弱ムル方ナレバ從フ可ラズト

涼州 西國ノ名 虞詡 姓 遷軍ニ事多ク戰ヒ未ダ收マラザルヲ以テ鄧隲ニ西國ノ戰場ナル涼州ヲ棄テコレヲ西域ニ與ヘ戰事スルカヲ北邊ニ合ハセ專ラ匈奴ヲ防カントス此ノ如クスレバ二方ノ軍ヲ一ツニシ戰力強カラント虞詡コレヲ論シテ云フ西谷關ヨリ東ハ文學ノ盛ンナル地方故宰相タル人物ヲ産ス別シテ關西ノ内涼州ハ武烈ノ士ヲ出ス之ヲ棄ツルハ中國ヲ弱ムル方ナレバ從フ可ラズト

清河王 國ノ名 遵 ソン 迎 清河ヨリ迎ヘラル

朝歌 邑名 原州ヲ棄テコレヲ西域ニ與ヘ戰事スルカヲ北邊ニ合ハセ專ラ匈奴ヲ防カントス此ノ如クスレバ二方ノ軍ヲ一ツニシ戰力強カラント虞詡コレヲ論シテ云フ西谷關ヨリ東ハ文學ノ盛ンナル地方故宰相タル人物ヲ産ス別シテ關西ノ内涼州ハ武烈ノ士ヲ出ス之ヲ棄ツルハ中國ヲ弱ムル方ナレバ從フ可ラズト

匈奴西域ノ軍事 涼州 西國ノ名 虞詡 姓 遷軍ニ事多ク戰ヒ未ダ收マラザルヲ以テ鄧隲ニ西國ノ戰場ナル涼州ヲ棄テコレヲ西域ニ與ヘ戰事スルカヲ北邊ニ合ハセ專ラ匈奴ヲ防カントス此ノ如クスレバ二方ノ軍ヲ一ツニシ戰力強カラント虞詡コレヲ論シテ云フ西谷關ヨリ東ハ文學ノ盛ンナル地方故宰相タル人物ヲ産ス別シテ關西ノ内涼州ハ武烈ノ士ヲ出ス之ヲ棄ツルハ中國ヲ弱ムル方ナレバ從フ可ラズト

盤根錯節 松ノ根ナドノ屈曲スル根ト竹ナドノ交錯スル節ト切ニ發スル故ニ明友之ヲ傷ミトムラフ 朝歌 邑名 原州ヲ棄テコレヲ西域ニ與ヘ戰事スルカヲ北邊ニ合ハセ專ラ匈奴ヲ防カントス此ノ如クスレバ二方ノ軍ヲ一ツニシ戰力強カラント虞詡コレヲ論シテ云フ西谷關ヨリ東ハ文學ノ盛ンナル地方故宰相タル人物ヲ産ス別シテ關西ノ内涼州ハ武烈ノ士ヲ出ス之ヲ棄ツルハ中國ヲ弱ムル方ナレバ從フ可ラズト

利器 鋭利ナル器ト、又モノノ刃ヲ以テ器量ニ譬フ 攻掠 強盗ノ徒ヲ以テ譬フ 誘令劫掠 賊ヲ偽リ導ビキ追剥強盗ヲ為サシム

縫者 衣服ヲ仕立ル者 傭作 賃錢ヲ取リ衣服ヲ作ル 綵線 美色ノ絲ニ直ニ之ヲ捕フ 將帥之略 大將タルベキ計畧アルコト 武都 郡名 羌 叛キタル羌夷 輒舍之 衣服ノ裾ニ絲線ノ印アリテ其ハ賊ナルコトヲ知ル故ニ直ニ之ヲ捕フ 將帥之略 大將タルベキ計畧アルコト 武都 郡名 羌 叛キタル羌夷 輒舍之 衣服ノ裾ニ絲線ノ印アリテ其ハ賊ナルコトヲ知ル故ニ直ニ之ヲ捕フ 將帥之略 大將タルベキ計畧アルコト 武都 郡名 羌 叛キタル羌夷 輒舍之 衣服ノ裾ニ絲線ノ印アリテ其ハ賊ナルコトヲ知ル故ニ直ニ之ヲ捕フ 將帥之略 大將タルベキ計畧アルコト 武都 郡名 羌 叛キタル羌夷 輒舍之 衣服ノ裾ニ絲線ノ印アリテ其ハ賊ナルコトヲ知ル故

宣言 公言ス 詰兵 軍兵ヲ詰ル故ニ 分劍傍縣 羌人其ノ言ヲ聞キ偽リテ軍兵ヲ分チ近縣ヲ攻ノ鉢ム 孫賸 姓 減竈 此ノ事第一卷ニ見エタリ 易爲 ヤスクシ

不測 吾ガ進行ノ速カナルヲ以テ計リ知ルコト能ハズ 郡兵來迎 武都郡ノ軍兵來リテ詗ノ迎ヘ

故ニ 數日ニ 圍ス 勢不同也 其ノ時ノ形勢ト思フベシ 赤亭 城名 謂力弱不能至 詗ノ兵力弱ク弩ヲ射ルモ羌ノ陣ニ達セザルナリト思ヒ其ノ詐ナルヲ知ラザルナリ 射一人 暴發セシノ一人ニ、ヲ狙ヒ射サシム 數周 數度ニ 走路 出走ノ路ヲ 掩 四方ヲトリ巻キ 東郭門 東ノ城門 貿易衣服 衣服ヲ着換ヘルヿ審ヘバ赤衣裳ノ者一隊婦レバ又黒衣ヲ着替ヘ又門ヲ出テ門ニ入リ此ノ如ク衆多ヲ示ス 王龔 姓名 好才 才子ヲ好ム 愛士 學者ヲ愛ス 表閭 姓 功曹 郡ノ書記ナリ 黄憲 姓名 陳蕃 姓名 牛醫 牛馬ノ病ヲ治スルノ醫 荀淑 姓名 逆旅 旅人宿屋 竦然 畏敬ノ貌 師表 師ハ先生ノ字 顔子 孔子ノ門人中德行ヲ以テ名アリ黄憲ニ譬フ 見吾 ワカ

叔度邪 汝ガ顔子ト云フハ定メテ吾ガ國ノ黄憲字ハ叔度ヲ見テ云フナラン 戴良才高 姓ハ戴名ハ良ナル者ハ才氣常人ヨリ高キ人ナリ 惘然 志ヲ失フ 若自失 其ノ才德ニ感化サレテ自分ノ心ヲ失フガ如シ 其母曰 汝ハ今復タ牛醫ナル畀人ノ兒ノ所ニ遊ビ歸リ來ルヤ夫レガ為ノ放心スルナラン 時月 三月ヲ一時トシ三十日ヲ一月トス 鄙吝之萌 鄙劣ナル利一時ノ慾ナドノ心起リテ道德心ヲ害スト是黄生ノ德ニ化セラレシ志良ノ賞スルヲ言ヒ之ヲ賞スルナリ 太原 郡名 郭泰 姓名 累日 幾日モ逗留ス 奉高 泰閭ノ字 澄 水ヲ清クス 汪々 廣ク深キ 千頃波 百町バカリ有ル所ノ池沼ノ波ノ如シ 澆 水ヲ抓ク 不可量 知リ易カラズ 泰閭ノ量ハ其ノ廣クシテ且フカキコト大池泉ノ如シ至ツテ清ケレトモ之ヲ盡ス可シ黄憲ノ量ハ波ニ似タリ遽退動靜吾ガ心ノ從ハレムル所ニ非ラズ其ノ量リヨウ深遠見易カラズ 舉孝廉 行

辟公府 三公ノ府ヨリモ登用セラル

徒 門人ナリ

三韜 縑ナリ

都講 助教ナリ

三公之豪 三公之服ニ蛇蟠ヲ画クガ故ニ云フ

懷金 金子ヲ懷ニ従ノ邑吏

暮夜 日暮今ハ日暮ナリ夜中ナレバ誰レモ此ノ賄賂ヲ知ル者ナシト云フ

遺之 贈ル

王聖 姓名ナリ天子ノ乳母

託 賄賂ヲ以テ事ヲ請ヒ事ヲ依托シテ成就セシメントス

関西 長安ヨリ西ヲ云フ

孔子 楊震ノ學問ノ字

伯起 震ノ生

升矣 官途ニ登ラン

属邑令 震ノ

共構之 震ノ罪ヲ作リテ讒ス

策収印綬 書付ケニ震ノ罪ヲ顯ハス

以近書為言 托シテ

頭之 時

中外 廷中ノ官吏モ外地方官モ

諮嗟 孝廉ヲ見誤リテ擧ケシヲ

文餘 鳥ノ身ノ長一丈餘

仰 首ヲ伏シマタハ拳ヲ拜スルガ如シ

遂死 刑罰ノ辱ノヲ受ケンコトヲ恐レ毒ヲ飲ンデ死ス

閻顯 姓名

北郷 邑名

孫程 姓名

遷 居ル所ヲ換ヘ

文吏 政事ヲ執ル官吏

銭羨 皇后ノ父タハ太子ニ上ル書ヲ牋ト云ヒ天子ニ上ル書ハ之レヲ奏ト云フ

通章句 大意ヲ解セズトモ一章一句ノ意ヲ知リ得ル者

左雄 姓名

選 孝廉ニ選マル

茂材 茂ハ昌ナリ昌ンナル器量ナリ

異等 通常ヨリ異ナル者

子奇 周ノ尹吉甫ノ子孝

孝順皇帝 保 名

審穀 明白

行之 四十以上ノ顔回ハ孔子ノ門人ニ法ヲ行ナフシテ才徳並ヒ高ク一事ヲ聞ケバ十事ヲ論ルイヤ孝廉ニ擧ケラレテ来ル汝ハ一ヲ聞キ幾許ヲ知リ得ルヤト問フ

不拘年歯 年歯共ニ歳ナリ賢オノ者ハ規則ノ四十ニ関セズ

都亭 洛陽ノ都ニ在ル驛亭

中黄 罪ヲ中テ黄門ニ為ス

任所之 一人ヲモ罰セズ心ノマヽニ往カレム

晏然 安靜ノ貌

制服 喪服ヲ作リ

行喪 喪ノ遣ヲ行フ

二千石長吏 郡守又ハ縣邑ノ官吏

刺史 郡守縣令等ノ長官

漢章 姓名

清河 郡ノ名冀州ニ

故人 大守ナリ

私恩 一人ノ交

公法 政府只今掛者ガ朋友好ミヲ以テ酒ヲ飲ムハ是レ一ツ

孝沖皇帝 炳 名

渤海 國名

孝質皇帝 纘 名

朝會 朝廷ニ百官會合スル

汨 異名ス

跋扈 力ヲ振フコト魚ノ竹籬ヲ飛ビ出ルヲ假リ用ユ

餅 粢類食物

蠶吾 國名

黜免 官ヲ退ケラレ職ヲ離ナサル

李膺 姓名

陳球 姓名

三十餘人 皆考廉ニ擧ケラレ者

冀 名

不疑 冀ノ弟ノ名

埋

其車輪 衆ノ車ノ兩輪ヲ脱レ之ヲ地中ニ埋ム

豺狼 衆冀縱不疑ノ大悪人ニ譬フ

狐狸 州郡ノ官吏小悪ヲ為スモノニ譬

幼黄 罪ヲ糺レ言フヲ勘弾トス

無君 天子ヲ蔑ニス

徑直 ナリ

望門 陳所ノ門

譬暁 諭ヲ以テ說キ暁ス

二千石長吏 郡守又ハ縣邑ノ官吏

守喜曰 他人ハ皆恵ミヲ受クル所ノ天一ツノミ吾ハ孺章君ノ故人ナレバ君ノ恵ミヲ得テ又一天ヲ増ス如ト云フテ罪ヲ赦ス

故人 大守ナリ

孺文 章ガ字ナリ自ラ字ヲ稱スルハ尊大ナリ

賊 悪事ヲ調査スルハ政府ノ法律ヲ用ユルニ

贓 賄賂

孝桓皇帝志 名 李固杜喬二人ノ姓名

薦名 賢位ヲ下 朗陵邑名 師宗 師トシテ宗トフ 治

稱神君 治ムルノ宜シキヲ以テヤ 八龍 八人ノ子ヲ 爽名 無雙 雙ハ對ト云ヒ並ビ對スルニ比ス 高

陽里 古ヘ高陽氏ニ才子八人アリシヲ以テ里ニ名ク 得御李君 御者トナルヲ以テ自ラ專ヒ擯揚スルナリ 陳寔 姓名

齊名 同レク評アリ 誰 名 抱車中 車ノ中ニテ寢ニ抱カル 更迭 換リ代ル 或 名 抱置 祖父ノ膝ノ上ニアリ 大

士 邑名 其父 紀ハ才德ト 優劣 孰レカ勝レル劣ル

シ兄弟同一閭ニ 獨行 世俗ノ流行ニ拘ハラズ獨リ道トスル所ヲ行フ 涿郡 郡名 崔寔 姓名 公車 府ノ名奏問上書ヲ受クル所 政論

結繩之約 上古文字ナキ時ニ繩ヲ 畫名 干羽之舞 干ハ楯ノ羽ハ羽ヲ以テ 如ク 時有苗氏反ク舜乃德ヲ修ノ干羽ヲ以之階前舞ハシ敵降ル

平城之圍 高帝匈奴ヲ攻ノ却テ平城ニ圍マル 粟石 病ヲ治スル藥品 恩貸 恩惠ヲ施シ 罪ヲモ貸ス 馭 御ニ同シ 委其轡 轡ハ手綱ヲ 御者把ル所ノ 駟其衝 駟ハ馬ノ一口ノ 銜ヲ去リ 四牡 四頭ノ牡馬是 大車ヲ引ク者

橫集 集ハ奔ノ古字路モナキ 所ヲ奔ルヲ橫奔ト云フ 皇路 皇ハ大ト 路ハ輅ト 險傾 危ク傾ム 拊勒 銜ヲ馬口 ニ振入レ

車ノ前ニ出ヅル所ノ 轅 轅ハ綰スルナリ 和鑾 車前ノ鈴ヲ和ト云ヒ 馬御ノ鈴ヲ鑾ト云フ

節奏 鈴ノ聲能聖人ハ權ヲ行フ故ニ世人ト行フ所ク合フヲ 異ニセズ俗学者ハ變ニ應ジテ行ヒヲ爲ス能ハズシテ思フ樣無爲ノ政ハ祭ノ亂レヲモ治ムベク古昔ノ音樂モ夷狄ノ心ヲ和ク可シト是大ナル誤ナリ刑罰ハ亂ヲ治ムル爲ノ必用ノモノ德敎ハ平常ニ用ヒテ大平ヲ興ス可シ然ルヲ俗士ノ言フ所ニ從フテ德敎ニテ殘賊ヲ除カント爲ルハ氷ト肉トノ常食トシ身体ヲ養フ如シ共ニ誤レリ近來政事ニ因循多以テ大平ノ世ヲ治ノント欲スル是藥品ヲ用ヒテ常食トシ身体ヲ養フ如シ共ニ誤レリ近來政事ニ因循多ク譬ヘハ御者ガ手ニ持ツ所ノ手綱ヲ棄テ馬ハ其ノ銜ヲ解シ遂ニ四匹ノ馬ヲシテ四方ニ奔リ出タサシメ

クルガ如シ天下ノ者朝廷ノ政治服セズ号令信ゼズ是爲大

時ニ當リテハ臨機應變ノ處分ヲ以テ之ヲ救ハザル可ラズ故ニ銜ヲ拊ノ車轅ヲ縛レテ乘ル可ラレム可キノミ迚モ今急ニ鈴ヲ鳴ラレ其ノ調子ヲ美ハシクシテ優ノクルノ時ニ至ル可ラズ俗士ノ論ヲ破リ世ト推レ移ルヘレ昔文帝ハ體ヲ傷ツクルノ刑ヲ除キタレ臣右ノ足ヲ斬ル可キ肉刑ハ死罪トレ笞ウタル、者モ死スル迄ノ嚴シキ刑ヲ受ケタリ之ヲ見レバ是ソノ大

仲長統 仲長ハ姓 統ハ名 一遍 文章一ツヲ 一遍トスル

坐側之 ヲ坐スル所ノ傍ニ置キ 見テ以テ戒ノ爲ベシ 朱穆 姓名

令長 縣令 邑長 望風 刺史ノ潔白ナル風ヲ遙カニ聞キ得テ 解印 去リ

匣 珠玉ヲ以テ 飾ル 訟穆 朱穆ノ爲ス所罪ニ非ル事ヲ訟フルナリ 中官 深宮ノ中ニ居ル 官トハ官官ナリ

政府ノ權柄ヲ盜ミ持テ身ニハ天子ノ位ヲ持ナロニハ人ヲモ之ヲ恐レザルナキニ朱穆ノミ身ヲ棄テ之ニ從ハズ心ヲ悉シテ曩ノ是皆天子ノ爲ノミ臣等願ハク

不省 省ミズシテ 棄テ置クニ 凶恣 凶悪ニシテ恣ニ行ナフ 天憲 天子ノ法ナリト云ヒ賢人君子ヲモ辱カシム天下一

ハ代リテ之レカ罪ヲ受ケント 拱手而已 拱ハ禮ノ時兩手ヲ合ハスヲ拱ト云フ一事モ爲ス所ナク手

ヲ合ハシ併觀スルノミ

單超 姓名

異政 梁冀ノ暴政ニ異ナル善キ政

黄瓊 姓名

徐穉姜肱 姓名二人ノ

特 別段

一榻 一個ノ榻

子

縣之 之ヲ壁ニ懸ク

負笈 本箱ヲ背ニ負フナリ道中行ク〳〵書ヲ讀ム爲ノ

赴弔 諸公ノ死ヲ聞キ之レニ趣キ悔ム

炙 焼ク

暴乾 酒綿ヲ干カハス

冢隧 墓前ノ路

漬綿 酒ノ氣ヲ出ス

藉飯 飯ノ下ニ置ク

謁 名札

喪主 喪事ヲ主ル者

行 去ナリ

孝友 親ニ孝行シ兄弟ニ愛恵

共被 布團ヲ共ニシテ臥ス

爭死 互ニ我ヲ殺シ彼レヲ助ケヨト盜賊ニ乞フ

兩釋之 兄弟共ニ殺サレズ

進爵 杯ヲ墓ニ置キ

生芻 詩經ニ生芻一束ソノ人玉ノ如シト云フ句アル草ヲ以テ之ヲ墓前ニ置キ黄瓊ヲ以テ玉ニ比ス

諸名士曰 是レ必南國ニ於テ高士ト呼バル、徐穉ナラン然ラズンバカクノ如キ異事ヲ爲ス者外ニ有ラズト

茅容 姓名

國事 當今ノ政事

其愚不可及 此ハ語論語ニ出ヅ言ハ國事ヲ知ラヌ顔シテ愚ヲ示スハ是レ常人ノ爲ス可ラザル所ナリ

如神仙 二人ノ外舟ニ乘ルベカラズ他容ハコレヲ望ミ見テ只ウラヤムノミ故ニ神仙ノ望ンデ到ル可ラザルニ譬フ

箕踞 兩足ヲ前ニ伸バレ箕ノ如キ坐ヲ爲ス昇人ノ爲ス所

危坐 兩脚ヲ折リカサネ其ノ上ニ腰ヲ安ンズソノ勢動搖シ易レ故ニ之ヲ危坐トス

孟敏 姓名

荷甑 米ヲ蒸ス器井樓ノ形ヲ爲ス陶器

令學 茆容ハ其ノ禮義アルヲ見テ学ニ就カシメ孟敏ハ其ノ甑ノ破レタルコレヲ顧ミルモ益ナシト云フ断決ニ感シテ亦学バシム

自餘 其ノ餘ナリ

奨進 學問ヲ勸進レ

有道 有道君子ト云フ名ヲモツテ政府ニ挙ケラル

乾象 易ニ乾ヲ天トス乾象ハ天文ニ

人事 人ノ爲ス有リ様

夜ハ天文ヲ觀ルニ漢ノ運スデニ去ルヲ知ル可ク晝ハ人事ヲ察スルニ漢ヲホロホスノ撲スデニイタル是皆天運ノレカラシムル所人力ノ支ヘ止ムル所ニ非ス

仇香 姓字

蒲亭 邑名

陳元 姓名

人倫 子ノ孝ナル可キ所ノ道理

孝城 縣名

王奐 姓名

得無少鷹鸇之志 不義ノ者ハ鷹鸇ガ小鳥ヲ逐フ如クニ罰ス可シト云フ古語アリ汝ハ陳元ヲ罰セザルハ之レニ反シ古語ノ意ヲ欠クニ似タリ

香曰 拙者カ思フハ鷹鸇ハ強シト雖鸞鳳ノ如ク徳アル鳥ニ及バスト故ニ人ヲ化スルニ徳ヲ以テセシト欲ス

枳棘 共ニ刺アル樹

百里 縣令ノ管スル地方

奐曰 枳棘ノ如キ小ニシテ而モ刺アル木ハ鸞ヤ鳳ノ如キ美ニシテ大ナル鳥ノ棲ム所ニ非ズソレト同シキ吾ガ管轄スル百里以内ノ地ハ仇香ノ如キ大賢ガ往來スヘキ大路ニ非ズ

資 金ヲ出シテ資クル

自守 自ラ道ヲ守ルナリ

房 書生ノ室

拜床下 先生ニ事フル禮

楊秉劉寵 二人ノ姓名

賫 與フル之

明府 大守ノ官

人之ヲ明府ト呼ブ老翁一人毎ニ百錢ツヽ持チ來リ之ヲ寵ニ與ヘテ云フ君ガ初メテ此ノ郡ニ入リ車ヨリ下リ政ヲ施スヤ否盜賊忍去リ犬モ夜吠ヘズ是迄ハリテ人民ヲ責メシガ其ノ吏モ見エズ能ク治マリテ民皆心服セリ今聞ケハ吾等ヲ棄テ去ラルト故ニ別レヲ惜ミ杖ニテ身ヲ扶ケ見送ルト

勤苦 苦労セシム

選一大錢 百錢ノ内一ノ大錢ヲヨリ出シ之ヲ受ケ餘ハ之ヲ返ヘス其ノ志ヲ受クル印トス

忤 逆也

鞠躬 謹愼ノ貌

屏氣 氣息ヲモ出サス愼ミノ深ヲ云フ

宮省 宮内省ヲ云フ宮官ノ居ル所

綱紀頽弛 法則崩レ破ルナリ

風裁 品行ヲ正シクシ法則ヲ行ナフス

聲名 聲モ名ナリ名譽ヲ云フ

自尚 名譽ヲ得ルヲ以テ尊シトス

容接 容貌ヲ以テ接ハル交際ト云ガ如シ

登龍門 龍門山ニ瀑水アリ亀魚上ルヲ得ズ若シ登レバ則龍ト爲ルト之ヲ以テ李膺ニハ交際ヲ爲スヲ得ズ交ハルヲ得バ則君子タルヲ得ルニ譬フ

歷典 越ヘ至ル

蒲鞭 蒲ヲ以テ鞭トシテ咎罰ノ者ヲ打ツ辱マシメズシテ恥ヂシムルノミ

甘陵 地名

周福 姓名

同郡 甘陵

房植 姓名

有名 高名ナリ

伯武 房植ノ字

仲進 周福ノ字

譏揣 譏揣ハ揣議ス互ニ其ノ内情推量リテ誹ル評判スルヲ云

謠曰 天下ノ人ノ規則タル可キ品行方正学問ニ深キ者ハ房植ナリ周福ノ如

キ尚書ニ官ス下雖モ來才学アルニ非ズ天子ノ師タリシニ因リ尚書令ノ印ヲ得タルノミ陵ニ北南ノ徒黨ヲ分チ後漢ノ亡ブルニ至ルマデ此ノ禍ヲ受ン

宗資范滂 二人ノ姓名

成瑨岑晊 亦二人ノ姓名

鵩 父ノ佞ヲ見ルガ如シ惡ムノ甚シキヲ云フ

公孝 岑晊ノ字

坐嘯 坐シテ口笛ヲ吹キ詩ヲ吟スルノミニ一切ノ權ハ皆功賈ノ岑晊ニ歸シテ只手ヲ空フス書諾孝嘯ノ宗資ハ只范滂ノ爲ス所ヲ承諾而シテ南陽郡ノ太守ハ誰ソ成瑨本官ナレド弘農ヨリ來リテ監シテ吟嘯スルノミ自ラ一事モ爲シ得ズ

孟博 范滂ノ字

畫諾 願書伺ヒ書上永知ノ印ヲ爲スヲ畫ト云ヒ口上ニテ承知スルヲ諾ト云フナリ

慶美糾違 善事之賞ヲ進メ惡ムノ甚シキヲ云フ

剛勁 共ニ強ニ

如 汝南南陽ノ人歌フテ云フ汝南ノ太守ハ誰ソ功曹ノ官タル范滂ソノ權ヲ行ナヒ南陽ヨリ來リテ太守タル所ル詔ノ出テシ後ニ於テ

崔超 姓名

督郵 官名

踰制 奢ヲ爲シタル

東海相 東海王ノ相

不肯署 永知スル者ハ自ラ名ヲ署スル陳蕃獨リ黨人ヲ捕フルヲ不承知トス故ニ名ヲ署セス

許寇 受ケタリト訴フ

誹汕 共ニ毀ル

梁 罪ヲ考按スルノ書

經三府 三公ニ調印セシム故ニ三公ノ府ヲ持チ廻ハル

北寺獄 宦官ノ居ル所北ニ在リ故ニ北司トモ云フ

辭連 白狀スル所ノ辭諸人ニ連ナル

震慄 三公ヲシテ宦官ノ爲ニ

減否 可不可ヲ爲ラル

劉瓚 姓名

殺後 罪ヲ大赦ス

西行 西ノ方京都ニ行ク

大難 黨人ノ禍

獄辭 白狀スル所ノ口上

引官官子弟 若キ輩

ヲモ黨人ノ中ニ引キ込ミ之ヲ白狀セリ

禁錮 仕官スルヲ許サス

解瀆亭 邑名

孝靈皇帝 名

玄孫 曾孫ノ子

操弄 取リテ已レガ物トシ之ヲ自由ニス

國柄 國權ト云フニ同ジ

曹節王甫 二人ノ宦官

詔板 詔勅ヲ書ス一尺一寸ノ板

黃門令 宦官ノ長官

梟首 首ヲ斬リ之ヲ木上ニ懸ケ諸人ニ示ス大罪人ヲ處スルノ刑ナリ

所親 親近スル所ノ諸人

前殿 政ヲ聞ク所

詔獄 天子勅自ラ斷決スル所ノ牢

標榜 共ニ扎ヲ奉ヲ書シ人ニ示ス以テ人ニ知ラシムルナリ

稱號 稱誉スル所ノ名号ナリ

三君 之ヲ尊ブ

訣 生キ別レ

李杜 李膺杜密

受業 師ノ言ヒシヲ受ケ學ブ

康 姓名

陳翔 姓名

孔昱 姓名

檀敷 姓名

朱寓 姓名

竣英 共ニ人ニ勝ル

荀昱 姓名

王暢 姓名

夏馥 姓名

羊陟 姓名

顧 後人書生ヲ顧ミル

范滂 汝南ノ人ニ善事ヲ爲セト命ゼシニ善事却テ禍ヒヲ引キ出シ我カ惡事ヲ爲サヾル者斯ノ如キ禍ヲ受ン今日天命是レ極リ善惡共ニ爲スヘキ所ニ非ズ故ニリト云フテ大ナル嘆息ヲ發スルナリ

死徙 死罪流刑

私痛 竊ニ

殄瘁 絕亡病ムルヤ殲ル所ハ小人ノミニテ國家モ從テ斷絕シ病ミ疲ルナリ

三亡 斯ニ滅ブ

瞻烏爰止于誰之屋 是ホ詩經ノ句ナリ言フハ烏ノ飛ヒ罷ンテ止マル所ヲ見レバ誰レ人ノ屋上ニ至ルヤ人ノ知ル所ニ非ズ

邇 姓名

胡母班 胡毋ハ姓班ハ名

蕃嚮 姓名

八厨 厨ハ食物ヲ調フル所ナルヲ假リ利ヲ以テ救フニ譬フ

及 其ノ德人ニ及ブ

追宗 其ノ德ニ因リ人之ヲ追ヒ慕フテ尊ブ

鉤黨 鉤ハ引キ連ナル意

詔獄 天子勅自ラ斷決スル所ノ牢

李杜 李膺杜密

受業 師ノ言ヒシヲ受ケ學ブ

訣 生キ別レ

辭 母ノ言ヒシヲ辭ス

汝ニ惡事ヲ爲サシメント欲スレトモ惡事固トヨリ爲ス可キ非ズ故ニ

范滂 汝南ノ人ニ善事ヲ爲セト命ゼシニ善事却テ禍ヒヲ引キ出シ我カ惡事ヲ爲サヾル者斯ノ如キ禍ヲ受ン今日天命是レ極リ善惡共ニ爲スヘキ所ニ非ズ故ニ

死徙 死罪流刑

私痛 竊ニ

殄瘁 絕亡病ムルヤ殲ル所ハ小人ノミニテ國家モ從テ斷絕シ病ミ疲ルナリ

三亡 斯ニ滅ブ

瞻烏爰止于誰之屋 是ホ詩經ノ句ナリ言フハ烏ノ飛ヒ罷ンテ止マル所ヲ見レバ誰レ人ノ屋上ニ至ルヤ人ノ知ル所ニ非ズ

漢ノ天下モ亦誰ガ手ニ落ッすキヤ

危言 キゴン 激論 善悪ヲ明ニ論ジ断スル語

濁世 ダクセイ 悪人ノ時

禍イ及焉 ワザワイヨヒスレバ 人ニ悪クマレ故ニ免カル

蔡邕 サイヨウ 姓名

古文 コブン 太古ノ字

篆 テン 大篆小篆云字周時用ヒル文

隷 レイ 隷書奴隷用ユル簡略ナル字秦ノ時程邈ガ創作リシ文字

鴻都門下 コウトモンカ 鴻都門ノ下ニ屋廬アリ書生ヲシテ退

斗筲 トショウ 斗ハ一斗ノ桝筲ハ一斗二升ヲ入シム 桝歯詰曇ヲ小ナル者ニ譬フ

西邸 セイテイ 西ニ在ル邸舎

賣官 バイカン 政府貧退ル官職ヲ賣リ以テ銭ヲ取ル

崔烈 サイレツ 姓名

五百萬 ゴヒャクマン 五百万銭

外議 ガイギ 世間ノ評判

銅臭 ドウシュウ 銭ヲ以テ人之レヲ嫌フ其ノ銭ヲ入レズシテ官ヲ得ンコトヲ欲スルニ

太平道 タイヘイダウ 道ノ名

符水 フスイ 神符ト神ニ供スル水

療病 リョウビョウ 符ト水ヲ病人ニ飲マシメテ病ヲ愈ヤス

誑誘 キョウユウ 人ヲ偽ハリテ太平道ノ徒ニ引キ入ルル

三十六方 サンジフロッパウ 方ハ一組ト云フカ如シ

渠帥 キョスイ 渠ハ大ナル師ハ首ナリ

黄巾 コウキン 黄色ノ頭巾

轉 テン 此レ

皇甫嵩 コウホスウ 皇甫ハ姓嵩ハ名

曹操 サウサウ 姓曹名操

宦者 クワンジャ 宦官

曹騰 サウトウ 姓名

夏侯氏 カコウシ 操ノ家ノ姓

機警 キケイ 事ニ臨ミ智ヲ出ダス

權數 ケンスウ 事ニ應ジ謀ヲ出ダス

焚之 フンノヒヤカス 之ヲ殺サントス

乃 ダイ 君ハ太平ノ世ニハ乱ヲ起ス機會ナキヲ以テ已ヲ得ズ善良ナル臣ト為ラン然レドモ元來能キ人柄ナラザルヲ以テ世ノ乱ルヽヤ姦謀ヲ以テ事ヲ起シ英雄ト為ルヘシ

曰 イハク

操喜而去 サルヲヨロコンデ 姦雄ノ二字ヲ操ヲ喜バズ

辨 名

何太后 カタイコウ 先帝ノ皇后

任俠 ニンキャウ 人ノ為メ義ヲ行フ

放蕩 ハウタウ 品行不良ナル

行業 ギャウゲフ

許劭 キョショウ 姓名

従兄 ジウケイ 年長ノイトコ

靖 セイ 名

品題 ヒンダイ 人ノ善悪ヲ評シ名ヲ付ケ又ハ其ノ行ノ名ヲ付クルガ如シ名目ヲ題スルニ

月旦評 ゲッタンヒャウ 月旦ハ月ノ初ニ毎月初日ニ其ノ前月ノ品行ヲ見テ名目ヲ更メ付ケ以テ諸人ノ改良ヲ求ム

録尚書事 ロクショウシャジ 尚書ノ事ヲ録ス

書事 ショジ 上書建白又ハ詔敕布令ヲ出ス職ヲ掌ル録ハ掌ル

未肯 ミコウ 承知セズ

畫策 カクサク 謀計

董卓 トウタク 姓名

無鬚而誤死 ヒゲナクシテアヤマリコロサル 宦官ハ陰茎ヲ切断ス故ニ髭ノ二字ヲ誤ル

王允 オウイン

立 リフ 辨ヲ廃シ陳留王ヲ立テント欲ス

孝獻皇帝 カウケンクワウテイ 名

協 キャウ

盟主 メイシュ 諸侯ノ盟ヲ主ル

富春 フシュン 孫堅ノ故郷

同祖 ドウソ 祖父ハ共ニ同ジ

四世五公 四代ノ中ニ二五人ノ三公アリ兄弟ハ世数ニ入レズ四世ノ間ニ人ノ兄弟ヲ加ユルナリ

威容 イヨウ 威光アル儀容

輻湊 フクソウ 輻ハ車軸ニ集リ水ハ湊ニ集マルヲ以テ茲ニ假リ用ユ

王室 ワウシツ 姓名

旅力 リョリキ 脊ノ骨ヲ膂ト云フ人力ノ脊骨ニ起ル故ニ云フ

失卓意 シッタクイ 董卓ノ意ニ反ス

内應 ナイオウ 内ヨリ兵ヲ出デテ応ス

北掖門 ホクエキモン 門ノ両傍ニ在ル小門ヲ掖門ト云ヨブ

呂布 リョフ 呂布ヲ呼ンデ助ケテ呉ム

賊臣 ゾクシン 董卓ヲ指ス

矛 ホコ

搗 擣ニ同シ

鴆 チン 土ニ毘ス

郿 ビ 名

自云 ジウン 吾ヲ為ス所ハ成就セバ天下ヲ以テ

大灶 タイサウ 燈心ヲ燃ス

膵中 スヒチウ ノ上

然之 ネンノヒヤカス 然ハ燃ノ意ニ同ジ

光 クワウ

達曙 タッショ 日晩ヨリ燃シテ光リ夜明マデ照ルノ体肥タルニ因リ油多キヲ云フ

勝 セウ 名ハ景帝ノ子

不形於色 フケイヲシキニ 顔色ニ出デズ

關羽 クワンウ

張飛 チャウヒ 二人ノ姓名

涿郡 タクグン 名

劉備 リウビ 字玄徳 備ハ名

中山 チュウサン 國名

涛 セイ

周瑜 シウユ 姓名

英達夙成 エイタッシュクセイ 英ハ人ニ勝ル達ハ善キ地位ニ至ル夙成ハ幼童ノ中ヨリ成リ立ツ

轉闘 テンタウ 所ヲ轉ジ四方ニ戦フ

歸入孫策往弔之 帰入ハ孫策往キ弔ヘテ其餘兵ヲ得

孫郎（ソンロウ）　即ち若き男子の名

魂魄（コンパク）　心意ノ本ナリ之ヲ魂ト云フ　形骸ヲ魄ト云フ

恐懼（キョウク）　恐レ甚シキ

犯（オカス）　人民ノ物ヲ奪フ

治（ヲサム）　政ヲ出ス

許國（キョカツ）　地名

登還（トウカン）　ノ字ニ同シ

譙周（シュウ）　人名

布曰（フノタマハク）　我曹猥ニ見ハテ云フ呂布将軍ヲ養フハ虎ヲ養フガ如シ肉ヲ以テ之ヲ飽ス時曹操云ヒシハ左ニ非ズ鷹ヲ飼フガ如シ食物足ラサレバ人ニ来リテ食ヲ求メ腹満ツレハ則飛ヒ颺リ去ルト　吉フハ呂布ニ土地ヲ多ク与ベバ反ゼンノミ

困迫（コンパク）　困窮シテ身ノ如キ猛獣ハ之ヲ縛スルニ厳急ニセザルヲ得ズ緩ケバ脱去リ再ビ抜キ我ニ敵スベシ

代漢者當塗高（カハルモノハアタリテトウコウニ）　此ノ一句未タ記ニ当ルト思フ識ノ辞ノ意ハ漢ニ代リ天子タル者ハ道路ニ中シテ其ノ丈高カント

貧賓（ヒンシン）　資本ノ金ヲ乏シキ客ニ与フルヲ云フ

激之（ゲキス）　逆テ之ヲ撃ツナリ

自云名字應之（ミヅカライフナヅケアリコレニオウズ）　術ハ公路ニシテ街路ニ塗ム義ナルヲ以テ此ノ識ニ当ルト思フ識ノ辞ノ意ハ漢ニ代リ天子タル者ハ道路ニ中シテ其ノ丈高カント

可敷（シカラズ）　敷ヲ敵味方ノ間ニ見テ天下ノ豪傑ト権ヲ争フヲ云フ汝国ヨリ我ニ反ハズ然レバ我ハ其ノ人ニ政事ヲ委シ藝アル人ヲ使ヒ各人ニ其ノ長ヲ尽サシメ此ノ呉郡ヲ保ツヲバ我国ヨリ汝ニ及バズト衝ハ平ナリ権勢ヲ平等ニスルヲ云フ

沮授（ソジュ）　姓名

於義則違（オイテギニハタガフ）　貴ニ於テハ操ヲ伐ツノ幸ヤ宜シク義ニ於テハ君ヲ撃ツニ当ル

官渡（カント）　水名

車騎將軍（シャキショウグン）　此ノ時車戦已ニ廃ス車騎ト云フハ只将軍ノ名ト成ルノミ

董承（トウショウ）　姓名

使君（シクン）　刺史郡守ヲ尊称シテ使君ト云フ

方（マサニ）　至ラントスル

食（ショク）　此ノ時劉備ハ操ノ為メ猶ニ疑ハレ殺サレンコトヲ恐ル人ノ前ニテ飲食スルニ供スル備已レカ英雄ナルヲ隠サンガ為メ猶ニ疑ハレ殺サレンコトヲ恐ル人ノ前ニテ飲食スルニ供スル備已レカ英雄ナルヲ隠サンガ為メ猶ニ疑ハレ殺サレンコトヲ恐ル人

失匕箸（ヒチョヲオトス）　匕ハ以テ飯ヲ喫シ箸ハ以テ肉ヲ食スルニ供スル備已レカ英雄ナルヲ隠サンガ為メ猶ニ疑ハレ殺サレンコトヲ恐ル人ノ前ニテ飲食スルニ供スル備已レカ英雄ナルヲ隠サンガ為メ猶ニ疑ハレ殺サレンコトヲ恐ル人

聖人（セイジン）　孔子ヲ指ス

迅雷風烈必變（ジンライフウレツカナラズヘンズ）　風雷ノ天変ニ遇フヲ特ニ云フテ已レカ思弱ヲ示ス

不離（ハナレズ）　離レザル

良有以也（マコトニユエアルカナ）　至極ノ辞

開肉皆消（ニクヲヒラケバミナキエ）　諸葛亮ハ姓

諸葛亮（ショカツリョウ）　諸葛ハ姓

司馬徽（シバキ）　司馬ハ姓徽ハ名

時務（ジム）　今日ノ形勢時様ヲ見テ事務ヲ為スヲ云フ

訪士（ホウシ）　賢才ノ士ヲ尋ネ問フナリ

隆中（リュウチュウ）　地名

此間（コノアイダ）　此ノ地ノ中

伏龍（フクリョウ）　即チ伏タル龍ヲ起キバ将ニ雲ヲ揚ゲントスルヲ云フ大切業ヲ為ス可キ隠者ニ譬フ

鳳雛（ホウスウ）　鳳凰ノ子成長セバ文彩アリ文学アリテ政事ニ長スルモノニ譬フ

徐庶（ジョショ）　姓名

卧龍（ガリョウ）　伏龍ニ同シ

三往（サンオウ）　幾度モ亮ヲ尋ネ往キタルヲ云フ

孔明（コウメイ）　亮ノ字

龐士元（ホウシゲン）　龐ハ姓士元ハ字ニ孔明ヲ伏龍ト為スニ龐士元ハ字ニ孔明ヲ伏龍ト為スニ

不可圖（ハカルベカラズ）　其ノ土地ヲ取ラントスルニ漸ク遇フヲ得

用武之國（ヨウブノクニ）　平広ニシテ戦フニ便ナル可ラズ

天府（テンプ）　天ヨリ設ケタル庫府ノ如シ物ノ備ラザルナシ

嚴疇（ゲンチュウ）　人名

簞食壺漿（タンシコショウ）　飯ヲ簞ニ盛リ飲料ヲ壺ニ入ル簞ハ竹ヲ以テ造ル食器ナリ

以迎王師（モッテオウシヲムカフ）　喜ンデ人民カ飲食ヲ将軍ノ兵士ニ給シテ其来ルヲ出迎ヘサルアランヤ

統（スベ）　太名ト云フニ同シ大ナル評判アリ

拜床下（ショウカニハイス）　弟子ノ礼ヲ執ルヲ云フ

孫將（ソンショウ）　人名

重（チョウ）　姓

迎之（ムカフ）　出テ迎ヘテ降ヲ入ル

夏口（カコウ）　地名

黃蓋（コウガイ）　姓名

首尾相援（シュビアイエン）　舩ノ前後ヲ相連ナル

先（マヅ）　キト後ト

走舸（ソウカ）　速舩

最（モット）　第一

燒盡北（ヤキツクスホク）　荻ハ水邊ニ生スル草燥ハ乾クナリ

荻（テキ）　草燥ハ乾クナリ

燥（ソウ）　燥ハ乾クナリ

赤壁（セキヘキ）　山名

蒙衝（モウショウ）　戦ヒノ舩

闘艦（トウカン）　大舩

艨艟（モウドウ）　操ノ舟艦連接スルヲ以テ俄ニ走リ免ルヽヲ得ズ故ニ一時ニ焼キ盡クサル

溺焼（デキショウ）　水ニ死セザレバ火ニ傷ツキ焼ケザル者ハ水ニ死スルヽ

曹操（ソウソウ）　人名

軍（グン）　呉ノ孫権ノ軍

會獵（カイリョウ）　獵ヲ戦ニ譬フ

馬上（バジョウ）　ニ騎ノ

保任（ホニン）　保ハ任ニ同シ

所前羌索（ショゼンキョウサク）　前ニ在ル百官ノ事ヲ白シ置クベキ机索ヲ両断ス

莫不失色（シショクヲウシナハザルハナシ）　八十万ノ水軍ナルヲ聞キ皆驚キ慢レテ顔色ナシ

督（トク）　主ノ相違ナル

景昇（ケイショウ）　表ノ字

豚犬（トンケン）　禽獣ト云フカ如シ

梟雄（キョウユウ）　梟ハ諸梟ヲ虐シ雄ハ鳥ハ山鳥ヨリ強シ

熊虎（ユウコ）　猛獣ニ譬フ

彊場（キョウエキ）　共ニ界ヲ

蛟龍（カウリョウ）　先ノ

得雲雨（エンウンウヲ）　蛟ハ角ナキ龍ナリ言ハ龍蛇ガ雲雨ニ乘ジ天上スルカ如シ

池中物（テノナカノモノ）　呉ニ臣タルニ譬フ

魯肅（ロシュク）　姓（カバネ）　名（ナ）

借（カリ）　貸（カス）ノ反（ハンタイ）

呂蒙（リョモウ）　姓（カバネ）　名（ナ）

呉下（ゴカ）　都（ミヤコ）ヲ都下（トカ）ト云（イフ）フニ同（オナ）シ　呉（ゴ）ノ城下（ジヤウカ）ト云（イフ）フ義（ギ）ナリ

阿蒙（アモウ）　阿（ア）ハ親（シン）シム辞（ジ）ニテ人（ヒト）ノ名（ナ）ヲ呼（ヨ）フ時（トキ）ニ多（オホ）ク之（コレ）ヲ用（モチ）ユ

刮目（クワツモク）　目（メ）ヲ拭（ヌグ）ヒテ其（ソノ）ノ學（マナビ）ノ進（スヽ）ミ居（ヰ）ル所（トコロ）ヲ去（サ）リテノ義（ギ）

治中（ヂチウ）　常（ツネ）ニハ宮中（キウチウ）ニ居（キヨ）テ君（キミ）ノ治道（ヂダウ）ヲ助（タス）ケ

別駕（ベツガ）　君（キミ）ニ從（シタガ）フテ地方（チハウ）ヲ巡廻（ジユンクワイ）スル時（トキ）ハ別（ベツ）ニ一乘（イチジヤウ）ノ車（クルマ）ニ駕（ガ）スル上等（ジヤウトウ）ノ職（シキ）

襄陽（ジヤウヤウ）　縣（ケン）名（メイ）

百里才（ヒヤクリノサイ）　百里（ヒヤクリ）四方（シハウ）ノ職（シキ）ヲ治（ヲサ）ムル才（サイ）ヲ言（イ）フ

未（ミ）　地（チ）名（メイ）

足（タル）　千里（センリ）ノ名馬（メイバ）ニ譬（タト）ヘテ云（イ）フ

延（ノベ）バス所（トコロ）ナシ大事（タイジ）ニ用（モチ）ヒバ其（ソノ）才智（サイチ）ヲ延（ノベ）バン使（シ）フコヲ得（エ）ルヘキナリ

流（ナガル）　川上（カハカミ）ニ登（ノボ）ルヲ以（モツ）テ今之（コレ）ヲ逆（サカノボ）ルニ譬（タト）フ

求荊州（ケイシウヲモトム）　孫權（ソンケン）ノ地（チ）ニシテ先（マヅ）キニ備（ソナ）ニ借（カリ）シタルヲ以（モツ）テ今之（コレ）ヲ返（カヘ）サンコヲ求（モト）ム

三國漢（サンゴクカン）　呉（ゴ）魏（ギ）蜀（ショク）之（コレ）ヲ三國（サンゴク）トス今（イマ）漢（カン）ヲ主（シユ）トシ記（キ）ス

阿（ア）　劉（リウ）ノ小字（セウジ）

拔（ヌキ）　劉（リウ）ノ老（ラウ）ノ所（トコロ）

曾氏之（カツテノシノ）　曾（カツテ）先（サキ）ノ國々（クニグニ）ニ別（ワカ）ル

各自（オノオノ）　別（ベツ）ニ

又忍（マタシノブ）　國々（クニグニ）別（ベツ）ニ文（ブン）ヲ編（ヘン）ミ專（モツパラ）ヲ集（アツ）メバ初学（ショガク）ノ人（ヒト）ソノ時（トキ）世（ヨ）ノ漢（カン）亡（ホロ）ビテ魏（ギ）々（ギ）亡（ホロ）ビテ呉（ゴ）亡（ホロ）ビテ蜀（ショク）ト云（イ）フ如（ゴト）ク先後（センゴ）ノ誤（アヤマ）アラン先（マヅ）キノ者（モノ）ハ秋戦國（シウセンゴク）ノ記事（キジ）ノ如（ゴト）クナルヘシ

源流相接者（ゲンリウアヒツグモノ）　前漢（ゼンカン）後漢（ゴカン）ヨリ蜀（ショク）ニ至（イタ）ルヲ云（イ）フ

樊城（ハンジヤウ）　縣（ケン）名（メイ）

往々（ワウ〳〵）　彼（カ）モ此（コ）モ

華夏（クワカ）　文華（ブンクワ）盛（サカン）ナル大國（タイコク）ト云（イ）フ義（ギ）

關羽（クワンウ）　盛（サカン）ナル孫權（ソンケン）ノ忌（イ）ム所（トコロ）ナリ今孫權ノ關羽ノ後（アト）ヲ追（オ）ヒ擊（ウ）チサセ其（ソノ）賞（シヤウ）ニ江南（カウナン）ノ地（チ）ヲ權（ケン）ニ與（アタ）ヘンコヲ約（ヤク）シテ

陸遜（リクソン）　姓（カバネ）

狼狽（ラウバイ）　前後（ゼンゴ）ニ敵（テキ）ヲ受（ウ）ケ故（ユヱ）ニアハテルヽ

銅雀（ドウジヤク）　銅（アカガネ）製（セイ）ノ孔雀（クジヤク）ヲ臺（ダイ）上（ジヤウ）ニ置（オ）ク故（ユヱ）ニ此（コ）ノ名（ナ）ヲ命（メイ）ズ

丕（ヒ）　名（ナ）

山陽（サンヤウ）　地（チ）名（メイ）

昭烈皇帝（シヤウレツクワウテイ）　諱（イミナ）ハ備（ビ）字（アザナ）ハ玄德（ゲントク）

諱（イミナ）　名（ナ）ノ上（カミ）ニ書（カク）キ擧（アゲ）クルヲ云（イ）フ

同時之國（ドウジノクニ）　呉（ゴ）魏（ギ）ノ中（ナカ）

其間（ソノアヒダ）　蜀漢（ショクカン）ノ中（ナカ）

陳壽之（チンジユノ）　陳壽（チンジユ）三國史（サンゴクシ）ヲ著（アラハ）ス

評（ヒヤウ）　明（アキラカ）ノ劉劉（リウリウ）

遵（シタガ）　從（シタガ）フノ

朱子（シユシ）　宋（ソウ）ノ朱熹（シユキ）

綱目（カウモク）　通鑑綱目（ツガンカウモク）

義例（ギレイ）　規則（キソク）ノ朱子綱目ヲ著（アラハ）ハシ規則（キソク）ヲ立（タ）テ

官人（クワンニン）　九品（キウヒン）ノ中（ナカ）ニ列（レツ）ラヌ人（ヒト）オノ高下（カウカ）ヲ見（ミ）テ

中正（チウセイ）　人物（ジンブツ）ヲ撰（エラ）ミ定（サダ）ムル職（シキ）

少微通（セウビツウ）　少微（セウビ）ト云（イ）フ地（チ）ノ江贅（カウセイ）モ亦（マタ）

鑑（カン）　通鑑（ツガン）ノ著（アラハ）ス少微通鑑（セウビツウガン）ト云（イ）フ

此書（コノショ）　十八史略（ジフハチシリヤク）

接統（セツタウ）　天子（テンシ）ノ天下（テンカ）ヲ一統（イツトウ）シ傳（ツタ）フル世（ヨ）ヲ續（ツヾ）キ受（ウ）ケ

漢中王（カンチウワウ）　劉備（リウビ）

孝愍（カウビン）　諡（オクリナ）ス

武擔（ブタン）　山（ヤマ）名（メイ）

大赦（タイシヤ）　罪人（ザイニン）ヲ赦（ユル）ス

祫祭（カフサイ）　先祖（センソ）ヲ合（アハ）セ祭（マツ）ル

讖（シン）　地（チ）名（メイ）

九品（キウヒン）　光武（クワウブ）ノ階（キザハシ）

經畧（ケイリヤク）　姓（カバネ）名（ナ）

帶甲（タイカフ）　甲（カフ）ヲ帶（オビ）ブル者（モノ）

難（ナン）　長（チヤウ）キヲ以（モツ）テ從（シタガ）フヲ見（ミ）テ

帝已遇害（テイスデニグウガイニアフ）　梓帝（シテイ）山陽公（サンヤウコウ）ト爲（ナ）リ又殺（コロ）サル

顧自見其耳（カヘリミジカラヲミソノミヽヲ）　耳（ミヽ）ハ耳衆（ミヽオホ）キヲ見（ミ）テ得（エ）ルナリ

帝（テイ）　諱（イミナ）ハ協（キヤウ）字（アザナ）ハ伯和（ハクワ）

已（スデニ）　既（スデ）ニ

遇害（グウガイ）　弑（シヒ）セラルヽヲ言（イ）フ

禪（ユヅ）　傳（ツタ）フ

江漢（カウカン）　水（スヰ）ノ名（メイ）

爲（スイト）　城（シロ）ノ壕（ホリ）ト爲（ス）ス

峽（カフ）　山（ヤマ）名（メイ）

屯（トン）　陣（ヂン）ヲ營（イトナ）ム

累月（ルイゲツ）　幾月（キゲツ）ヲモ重（カサ）ヌ

後皇帝（カウクワウテイ）　諱（イミナ）ハ禪（ゼン）字（アザナ）ハ公嗣（コウシ）

大事（タイジ）　天下（テンカ）ヲ取（ト）ルコト

責呉侍子（セムゴノジヲ）　呉（ゴ）ヨリ人質（ヒトジチ）ヲ出（イダ）シ宮（キウ）ニ侍（ジ）セシメンコヲ責（セム）メ求（モト）ムルナリ

嗣子（シシ）　太子（タイシ）ナリ

不可（フカ）　輔（タス）ク可（ベ）ラザルヲ不才（フサイ）ナラバ

自取（ミヅカラトル）　自分（ジブン）ニ天下（テンカ）ヲ取（ト）レ

效忠貞之（カウチウテイノ）

節（セツヲ）　忠義貞操（チウギテイサウ）ノ行（ヲコナ）ヒヲ致（イタ）ス

約官職（ヤクシキヲ）　官司（クワンシ）ノ法則（ハフソク）ヲ約正（ヤクセイ）ス

參署（サンショ）　官吏（クワンリ）參（マジハ）リ集（アツマ）マル官署（クワンシヨ）

衆思（シユウシ）　衆（シユウ）ノ思（オモ）フ所（トコロ）

忠益（チウエキ）

下教（カキヤウヲ）　布告（フカウ）ヲ出（イダ）ス

車載斗量（シヤサイトリヤウ）　車幾輛（シヤキリヤウ）ニ積（ツ）ミ又（マタ）斛（ハカリ）ニテ量（ハカ）ルトモ

武鄉（ブキヤウ）　村（ムラ）名（メイ）

巫（ミコ）　傳（ツタ）ヘ言（イ）フ

漢中王（カンチウワウ）　劉備（リウビ）

孝愍（カウビン）　諡（オクリナ）ス

武擔（ブタン）　山（ヤマ）名（メイ）

大赦（タイシヤ）　罪人（ザイニン）ヲ赦（ユル）ス

祫祭（カフサイ）　先祖（センソ）ヲ合（アハ）セ祭（マツ）ル

讖（シン）　地（チ）名（メイ）

九品（キウヒン）　光武（クワウブ）ノ階（キザハシ）

經畧（ケイリヤク）　姓（カバネ）名（ナ）

帶甲（タイカフ）　甲（カフ）ヲ帶（オビ）ブル者（モノ）

難（ナン）　長（チヤウ）キヲ以（モツ）テ從（シタガ）フヲ見（ミ）テ

帝已遇害（テイスデニグウガイニアフ）　梓帝（シテイ）山陽公（サンヤウコウ）ト爲（ナ）リ又殺（コロ）サル

顧自見其耳（カヘリミジカラヲミソノミヽヲ）　耳（ミヽ）ハ耳衆（ミヽオホ）キヲ見（ミ）テ得（エ）ルナリ

帝（テイ）　諱（イミナ）ハ協（キヤウ）字（アザナ）ハ伯和（ハクワ）

已（スデニ）　既（スデ）ニ

遇害（グウガイ）　弑（シヒ）セラルヽヲ言（イ）フ

禪（ユヅ）　傳（ツタ）フ

君ニ忠シ國ニ益ス

忄嫌 恥カノ嫌疑

遺覆 彼ノ議ニ遺ヒ此ノ覆ヘス

所ヲ取リ忠義利益ヲ大ニスル地ナリ然ルニ疑ノ如キ事ヲ言ハヾ害アラン又ハ人ニ悪クマレンナド嫌疑ヲ抱キ正論以テ辨難スルヲ憚ラバ參署ノ實空シク闕ケテ滅亡スルニ至ラン

贖 名アリテ實ナシ

闕損 政闕ケ元來官署ハ衆多官吏ノ思考ヲ集メ其ノ可ナル事務ヲ損ス

修好 交際ヲ好クス

重險 險阻ナル山川重ナル

三江 婁東松江水ノ三水

阻 敵ヲ隔テ、近ツカシメス

脣齒 相ヒ離レザル

鄧芝 姓名

閆足

三方ニ相並ンテ呉魏蜀共ニ立ツ

盛長 增長ス

臨望 川ニ近ツキ水ヲ見ル

千群 千隊ノ士

無所施 江水ニ隔テラレ兵士モ施ス用ユル所ナシ

孟獲 姓名 夷狄ノ中國

棄

生致

營陣 兵營陣所

縱縛 縛テ解キ

七縱七禽 幾度モ縱シ擒シメ又之ヲ生捕ル

遣

天威 天ヨリ得タル威光ニシテ人間ノ論ス所ノ者ナラズ

沟湧 泊ハ水多キニ湧ハ水上ルニ

獲 孟獲ヲ又放チ返ス

曰 我呉ヲ取ラント欲スルニ此ノ長江ニ妨ケラレカラレ是レ偏ニ天カ魏呉ヲ限リテ相ヒ犯サシメザル所カト云テ益々

詛 咒詛ス

子母鹿 子ヲ伴フ母鹿

惻然 傷ミ陛下先キニ其ノ母鹿ヲ殺ス鹿ヲ殺サシム臣ソノ孤惻ム鹿ヲ殺スニ忍ビス

宮中 宮内省

府中 太政官

一體 離ル可ラス

陟罰 官ヲ登ケ又ハ退ク

臧否 善トスル所モ悪トスル事モ

不宜異同

管寧 姓名

避地遼東 遼水ノ東ニ移ル

三分 呉蜀ノ三部ニ分ク

益州疲弊 益州ハ蜀漢ノ領國危ノ事急迫シ狩サニ秋ノ時

危急存亡

聖聽 天子ノ耳ト云フガ如シ

陛下

宮中府中ノ論ヲ別異ス可ラズ同ハ府ケ字ナリ

治 私曲ナキ善キ政事

先漢 高帝文帝等ノ世ヲ指ス

後漢 極帝靈帝ノ世ヲ指ス

作姦 悪ヲ作ス者ヲ刑罰シ忠善ノ者ヲ褒賞ス

犯科 科ハ法律ニ犯ハ之ヲ破ルニ

平明之治

猶

猶且

猶自枉屈 來ル可ラザル所ニ至ル故ニ枉ゲテ屈ト云フ

驅馳 天下ヲ奔走ス

夙夜 夙ハ早ク夜ハ朝ヨリ夜ニ至ル

不

傷先帝之明 先帝ハ臣ヲ明ニ見抜キ玉フ然ルニ其ノ效アラサレハ是レ先帝ノ明ニ傷ツクニ

不

託 先帝ヨリ附ケ托ラレタル所ノ輔相ト國政ト

陰

矜

奉 助ケ

中原 中國

寂然 音無キ

無聞

明

聞

冥

達 名ヲ四方ニ聞カシムル也

毛 草木ヲ土毛ト云フ不毛ハ草木ヲ生ゼザルノ地

馬謖 姓名

街亭 驛名

節度 約束

蔣賊 蜀漢ト賊ノ音丕ト

不

兩立 共ニ此天下ニ立ツ可ラズ一ハ興リ一ハ亡ブ可キ理

不偏

安

偏

天下ヲ取リテ初メテ安ンズ可シ一偏ナル蜀ニ安ンズ可ラズ

鞠躬盡力 心カラ

成敗 成ルト成ラザルト

利鈍 鋭利ニシテ遲カルヤ假令勢ヲ得ルモ遲鈍ナルヤ

勸農 農業ヲ勸メテ兵粮ヲ貯

講武 武事ヲ習ハシテ兵ヲ強スル

散關 名

陳倉 名

逆覩 初メヨリ知ル

武烈 諡

長沙桓王 桓ト諡ス

建業 名

賈詡 姓名

水牛流馬 木製牛馬ニテ獨リ運動スルモノ機ノ製ナリ兵粮ヲ運ブ爲ノ流ハ行ニ

邸

閣 棧道ナリ蜀ノ道峻山ニシテ深シ閣道ヲ造リテ行クヿヲ得ニシ郎ノ字此ニ用エルノ意詳ナラズ郎閣ニテカケハシ

斜谷口 斜谷ト云フ谷ノ入リ口

司馬懿 司馬

ハ姓懿ハ名
不伸 心ノ如クナラズ
安堵 堵ハ垣牆ナリ吾ガ居ニ安ンジテ恐レズ
遺巾幗 贈之 巾幗ハ婦人喪ニ被ブル冠
寢食 寐ヌル時ト食物トノ多少

煩簡 事多キト少ナキト
罰二十 笞刑二十以上ノ重キ刑罰
噉 食也
數升 三四升ノ合ナリ
久乎 幾ノ命數長カラズ
赤而芒 星色赤クシテ其光散シテ芒花ニ似タリ

諺曰 戯語ヲ作リテ云 諸葛孔明強キ死スルモ猶能ク生ケル懿ヲ走ラス
仲達 懿ノ字
料生 生ケル孔明ノ爲スコトハ之ヲ量ル
不能料死 死セル孔明ノ爲ス所ヲ知リ得ル能ハズ故ニ之ヲ避ケタル是戯語ナリ

推演 古來在ル所ノ兵法ヲ推シ延バシ
八陣圖 天地風雲龍虎鳥蛇ヲ以テ陣ニ名ツケ右ヲ張ル圖ヲ作ル

奇材 用ヲ爲ス者ヲ材ト云フ言ハ珎ラシキ有用ノ人
所知 才氣アルヲ知ラル
敗軍 魏ノ軍ニ敗ラル
流涕斬之 人物ナルヲ以テ之ヲ惜ム故ニ泣ク軍法之ヲ斬ラザルヲ得ズ故ニ涙キツヽ死刑ニス

李平廖立 二人ノ姓名
所廢 官ヲ奪ハル
史稱 歴史ニ云フ三國史ナリ
嚴 嚴也 三國史ニ

諸葛亮ハ蜀ヲ治ムルニ公平ナル處分ヲ爲シ皆誠心ヲ人民ニ布キ施シ私ナシ故ニ刑罰政事嚴シト雖之ヲ怨ム者ナシ如何ニモ治道ヲ知ルノ器量アリト云フサテ其ノ次キニ孔明ノ器量ハ政事ニハ優ルモ鈍レトモ軍事計略ハ拙ナシト云フハ是レ三國史ノ失之

表 上書
株 株ハ根ナリ一本ニ本ノ本ト云フ如シ
薄田 薄ナル田
治生 活計ヲ爲シ
尺寸 尺寸ハ微少ニ譬フ微ノ利益
餘帛 衣服ニ爲セシ餘リ絹
贏財 使用シテ殘リタル餘金
土功 土木ノ功
許昌宮 許昌ハ邑ノ名
鐘簴 簴ハ鐘ニ同シ鐘ヲ飾ル龍頭ナリ
橐駝 駱駝ニ同ジ銅ニテ之ヲ造ル
銅人 秦ニ見ヘタル金人ノ一ナリ
翁仲 一ヲ翁ト云フ亜父ノ義 一ハ仲ト云フ仲父ノ義
芳林園 庭ノ名
雜木 種々ノ木ナリ雜ハ一種ノ木ノ謂ニアラズ
曹爽 姓名
廢帝邵陵厲公 帝下ト爲リテ廢セラレ邵陵ニ封セラレ殂シテ厲ト諡スナリ

蔣琬 姓名
楊敏 姓名
毀 誹之
作事 政事ヲ爲ス
憒々 心乱レテ爲ス所亦乱ルヽ之
前人 孔明ヲ指ス
推治 罪ノ在ル所ヲ推シ窮ハメ之ヲ乱ス
無可推 彼レニ乱ス可キ罪コレナシ
費褘董允 二人ノ姓名
公亮 公平ニシテ信實
夏侯霸 夏侯ハ姓霸ハ名

征伐 蜀ヲ伐ツ
營立家門 已レガ一家ヲ起ス事ニ注意ス家門ハ一家ト云フ意
未遑外事 國外ノ事即チ征伐等ニハ餘暇アラズ
鍾士季 鍾會字ハ士季
撫軍 軍士ヲ撫育スルノ義
汎愛 何人ヲ限ラズ皆之ヲ愛ス
李豐 姓名
議已 師ノ悪事ヲ帝ニ議談ス
高貴鄉 邑名
髦 名
毋丘儉 毋丘ハ姓儉ハ名
文欽 姓名
黃鉞 黃金ヲ以テ飾ルノ鉞之天子之ヲ杖ツキ出テヽ叛者ヲ討ズ昭之ヲ借リ刑罰ヲ專ニス
諸葛誕 諸葛ハ姓誕ハ名
中書 中書省ノ政ヲ爲ス所
太帝 孫權ノ謚ハ太皇帝
生梅 生梅子
蜜 梅子ハ酸シ故ニ蜜ヲ求ム
鼠矢 鼠ノ糞

藏吏 土藏ヲ掌ル所ノ官
黃門 宦官
向 先日
黃門不服 罪ヲ受クルニ服従セズ餘ノ宮吏ヲ疑ハズシテ只黄門ヲ疑フ所以ハ藏吏ニ求ムルハ黄門ノ爲シ易キ所ナリ黄門ハ常ニ宮中ニ居ル他官吏ノ別ニ家ヲ爲シ帰宿スル如キニ非ズ
必黃門所爲也 黄門蜜ヲ索レトモ與ヘザルヲ以テ藏吏ヲ罰セント思フ幸ヒ今呉主ガ蜜ヲ索ルニ付キ器中ニ鼠矢ヲ入レ呉主ヲシテ藏吏ノ怠慢ヲ怒ラシメント爲ス所ト呉主之ヲ察知ス故ニ云フ久シク蜜中ニ在リシ鼠矢ナラズ黄門ノ只今爲ス所之
孫綝 姓名
新君 休
司馬昭之心 魏ノ天下ヲ奪ハント欲スル心
路人所知也 道路ヲ往來スル所ノ無心ナル者モ之ヲ知ル天下知ラザル者ナシ
宿衛 宿直衛士
官僮 宦官ノ類
賈充 姓名
成濟 姓名
殞 命ヲ落ス
常道鄉 地名
璜 名
奐 名
鄧艾鍾會 二人ノ姓名

畫

斜谷駱谷子午谷 三溪ノ名　狄道 縣名　甘松沓中 二所ノ名　綴 敵ノ帰ル軍ヲ追ヒ帰ル能ハサラシム　劍閣 山谷ノ名

陰平 郡名　鑿山 山ニ穴シテ往來ス　橋閣 棧道　鐕 鐕モ　緣崖 山谷ノ岸ニ從ヒ　魚貫 魚ヲ串ニ貫キタル如ク一列ニ並ヒ

江油 郡名　誘 降ルヲ說ク　諸葛瞻 諸葛ハ姓瞻ハ名孔明ノ子　綿竹 縣名　荷 受クルヿヲ云フ　黃皓 悪人ノ姓名　用

生何爲 不忠ニテ生活シテ何事ヲ爲サン　策馬 馬ニ鞭ヲ打ツヲ策ト云フ　冒陳 敵陣ニ打入リ　卒 猝ニ同シ　北地 地名　諶 禪ノ子

理窮 天命ノ理窮リ亡ビ　力屈 敵ヲ防ク力弱リ　背城 城門ヲ出テ敵ニ向フ故ニ城ヲ後ニス　安樂公 封ズト云ヘ氏地ヲ有スルニアラズ

建興延熙景耀炎興 四ツノ年号　烏程 縣名　闕正統 正統ハ帝位ナリ炎ノ帝位ニ登ルマデ一年ノ間真正ノ天子ナキヲ云フ

西晉 晉後ニ都ヲ東呉ニ移ス故ニ前晉ヲ西晉ト称ス

西晉世祖武皇帝 西晉ノ二字刪ルベシ衍文ナリ世祖ハ廟ノ号武ハソノ謚ナリ　河內 郡名　世子 太子　委地 地ニ引キ

非人臣之相 異相ノ者ハ天子タルノ瑞ナリトス　羊祜 姓名　陸抗 姓名　使命 使者命ヲ受ケテ行ク故ニ之ヲ使命ト云フ

不疑 敵ノ贈リ物ナレモ疑ハス　成藥 調合シタル藥　服之 服ハ飲ムナリ　豈有酖人羊叔子哉 叔子ハ羊祜ノ字

言フハ羊祜ト云ハル、道德者ニシテ假令我ハ敵將タリトモ豈ニ毒シテ殺ス如キ所行ヲ為スアランヤ　刻日 日限ヲ定メ　掩襲 不意ニ起リテ敵ヲ取リ巻キ又ハ擊ツ　邊

戍 國境ノ戍兵　分界 吾ガ分トスル所ノ國ノ境界　細利 掩襲等ニヨリ得ル所ノ小利　術士 易者　筮 易ノ占　青蓋 青蓋ハ車ノ名上ニ青キ傘アリ天子太子等之レニ乘ル

蓋謂銜璧之事 サテ其ノ洛陽ニ入ルトハ降參ニ出ル事ヲ謂フナリ天下ヲ取ル為ノ洛陽ニ出ツルトノ占ニハ非ズ降參ノ式ニ兩手ヲ縛シ璧ヲ口ニ含ムナリ

不悟 天下ヲ取ルヿト思フ　十常七八 十事ノ內七八事　杜預張華 二人ノ姓名　面陳 面會シテ事ヲ陳ブ　卧護 病中卧シ作ラ諸將ヲ保護ス

祜曰 呉ヲ取ルヿハ易シ呉主暴逆ニシテ臣下皆叛ク一戰ノ勞ノミ臣ノ出征ヲ要セズ但憂フル所ハ呉ヲ取ルノ後天下ニ敵ナキヲ以テ驕奢ノ心或ハ起ラン是レ天子ノ思慮シ玉フ可キ所ナリト

棊 棊ヲ圍ム　推枰 枰ハ棊盤ナリ之ヲ推スハ棊ヲ罷メントスルヽ　斂手 手ヲ動カサズ　其決 呉ヲ打ツヿノ決斷ナリ　山濤 姓名

聖人ニ非ルモノハ十分ノ事ハ為シ難シ故ニ外ニ憂ナケレバ內ニ亂アリ今呉ヲ其ノ儘ニシテ懼ル可キ者トセバ內亂ナケン寧計ニアラズヤ

吏部尚書 百官ヲ採擧スルノ官尚書ハ其ノ長官　嵇康 姓名　阮籍 姓名　咸 名　向秀王戎劉伶 三人ノ姓名　竹林七賢 七人常ニ竹林中ニ靜遊シ他人之ニ交ハルヿヲ得ズ

崇尚 共ニ貴フ　老莊虛無之學 老子莊子ノ天下物々ソノ本皆只一ノ虛無ナルヲ說ク學　輕蔑禮法 禮義法度ハ聖人ノ為ス所ニシテ天理ニ反シ本來虛無ノ說ニ悖ル故ニ之ヲ輕ンシ蔑ニス

縱酒 酒ヲ飲ムニ禮ニ拘ラス　昏酣 目ノ昏ムマテ酒ヲ飲ミ樂ム酣ハ醉ノ廻ハルナリ

放達 心ノ思フ所ヲ為シ束縛セラレザルヽ　典選 吏部ト為リ人物ヲ撰ミ擧ルヲ掌ドル　甄拔 甄ハ真偽ヲ見分クルヽ拔ク衆中ヨリ拔クナリ　題目 題ハ書ノ目ハ

名之或ハ政事又ハ文学禮義ト云フ如ク名目ヲ人ニ付ケ

啓事 啓ハ申ニ事ヲ奏問スルナリ

王濬 姓名

磧 砂石ノ地

鐵鎖 鉄ノクサリ

截之 舟路ヲ断チ往来セシメズ

鐵錐 先キ尖リ錐ノ如シ

筏 桴ニ

善水者 善ク泗クモノ

著筏 錐毎ニ筏ヲ縛著ケ軍人ニ錐アルヲ知ラシム

大炬 火把ノ大ナルモノ

麻油 麻子ヨリ取ル所ノ能ク焚エル油

燒之 水中ニ於テ燒キ断ルニアラズ鎖ノタルム所ヲ少シク舟ニ揚ゲ之ヲ燒クニ

融液 融ケテ液ト成リ

礙 妨ケニ

上流 江上

奇兵 不意ニ起ル所ノ軍

北來 北方ヨリ来ル晋軍

飛渡 夜渡ルヲ知ラズ飛ヒ來ルト思フ

武昌 城名

預謂 杜預以為ヘラ軍威已ニ盛ンニ呉人之ヲ懼ル戰ハズトモ敵降ルベシ譬ベバ竹ヲ割ルカコトシ初ニ一刀ヲ以テ一節ヲ切レバ其ノ次ギハ刃ノ来ル前ニ節々割レ手ヲ著ケルニ及バズ

方略 軍ノ方法ト策畧ト

方舟 舟ヲ連ヌ

石頭城 建業ニ在ル城呉主ノ居ル所

面縛 兩手ヲ背後ニ縛スルヲ五縛ト云ヒ之ヲ前ニ縛スルヲ面縛ト云フナリ

輿櫬 輿ハ荷フ櫬ハ棺ニ臣ヲシテ棺ヲ荷ハシメ死ヲ受ク可キヲ示ス

歸命侯 天命ノ在ル所ニ従ヒ帰スルノ意

遂符庚子入洛之讖 先キニ術士カ庚子ノ年青蓋洛陽ニ入ルト云ヒシ未来記ニ符合セリ

遡 逆ニ上ルヲ遡ト云フ前年ヲ回顧スル意ニ

雉頭裘 雉子ノ頭ノ美毛ヲ集メ裘ヲ造ル驕者ノ服ナリ

修縦 驕者ニシテ恣縦

羊車 羊ノ牽ク車

宮人 女中

竹葉塩 羊ノ好ム物

經國遠謀 國ヲ治ムル道ヲ立テ遠ク子孫ニ残コス謀

塞内 万里長城ヨリ内部

郭欽 姓名

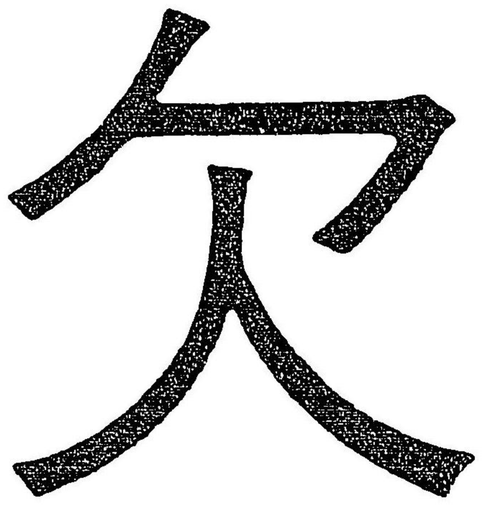
内郡 塞内ノ諸郡

雜胡 中國ニ相雜リ居ル所ノ胡人

峻 嚴ニ

出入之防 往来スルヲ防キ禁スル法則

荒服之制 中國夷狄ノ界ヲ糺シ出入セシメザル法制



MISSING

濺フリ掛ル
浣血ヲ洗フ
勿浣忠臣ノ血ナルヲ以テ之ヲ存シソノ志ヲ思ヒ出ダサントス
張方姓名
熾名
新野縣名
頓丘郡名

范陽郡名
尨名
肉糜肉ヲ入レ焚キタル粥
饑饉ニシテ人民餓死ス帝云フ米價貴クバ肉ヲ交セ粥ニシテ之ヲ食ハサルヤト肉ノ價米ヨリ貴キヲ知ラサルニ

華林園御園
蛙鳴蛙ノ聲
彼ノ鳴ク蛙ハ朝廷ノ爲メニスルヤ或ハ自分ノ爲メニスルヤ近習ノ者戯レ云フ官地ノ蛙ハ官ノ爲メニシ民地ノ蛙ハ民ノ爲メニ鳴クト蛙ニ官

私ノ聲ナシ愚人ノ問ヒニ對フ戯言ナリ
索靖姓名
駱駝今ハ官門ニ列立スト雖此ノ都モ荒廢シ野原トナランソノ時汝カ荊草ノ間ニ立ツ有リ様ヲ見ル可キヿアラン
左國

城北狄ノ城
漢甥漢ヨリ單于ニ嫁シタル女ノ生ム所故ニ甥タリ
冒漢姓漢ノ姓劉氏ヲ取リ用ユ
豹名
左部左方ノ部
雋異人ニ勝レ

泉ニ異ス
隨何陸賈ハ学者ナルヲ以テ武術ナク高帝ノ時ニ遊フト雖侯ニ封セラルヽ程ノ功ヲ建ツルヿ能ハス絳侯ノ周勃又ハ灌嬰ガ武人ニシテ文学ナシ故ニ文帝ニ遇フテ文治ヲ興ス可キニ庠序ノ教ヲ施ス能

ハズ兩道並ヒ学バサルハ惜ム可キ之
魁偉大ニシテ長シ
侍子人質ト爲リ君側ニ侍ス
左賢王夷狄ノ王号
聰名
驍勇驍ハ強ナ

絶人絶ハ勝之
博渉廣ク見テ細ニ字義ヲ尋子ザル之
彎弦ヲ引ク
從祖祖父ノ兄弟
宣名
虚號名アルノミ
尺土

一尺一寸程ノ地モ
編戸戸籍ニ編ミ込マレタル平民
受役他國ノ夷人ニ使役サレ
奄過百年忽一生ヲ送ランヤト云フ意ニ同シ
司馬

氏晋ノ姓
骨肉相殘親王互ニ殺シ合フ
鼎沸鼎釜ノ中沸返ルカ如ク大ニ乱ル
超世世人ニ勝ル
離石縣名
胡晋北狄中國

族子從兄弟ノ子
曜名
膽量膽大ニシテ器量廣シ
洞鐵鐵ヲ穿テ通ス
巴西郡名
氏夷狄ノ一種
李特姓名

以流民（飢饉ニヨリ四方ニ流離スル所ノ人民ヲ師ヒテ）
旬月（一旬一月ノ中）
廣漢（郡名）
羅尚（姓名）
流（名）
雄（名）
慕容廆（慕容ハ姓廆ハ名）
皝（名）
徒河（地名）
大棘城（遼東ノ城名）
索頭（此ノ夷種常ニ索ヲ以テ其ノ頭髮ヲ括ル故此ノ名アリ）
拓跋（名）
力微（名）
悉祿官（名）
上谷（地名）
代郡（郡名）
參合陂（地名）
猗㐌（名）
定襄（地名）
盛樂（城名）
猗盧（名）
亂華（華ハ中國）
萠蘖（草木ノ芽直出スルヲ萠トシ横出スルヲ蘖トス此ニハ禍乱ノ始メテ起ルニ譬フ）
孝懷皇帝
熾（名）
相屠（切リ合フ）
石勒（姓名）
內郡（國內諸郡）
武鄉羯人（武鄉ト云フ地ニ居ル胡羯人）
倚上東門（上東ト云フ宮門ニ倚リモタレテ）
長嘯（口笛ヲ長聲ニ吹クナリ）
王衍（姓名）
有異（天子ノ門ニ倚リ長嘯スル是常人ノ爲ス所ニ非ズ故ニ人ニ異ナル事ヲ爲ス可キ知ル）
和（名）
聰（名和ノ弟）
羽檄（事ヲ報ズルニ其ノ速キ欲スレバ檄文ノ上ニ鳥羽ヲ加フ鳥ノ飛ブニ比ス之ヲ羽檄ト云フ）
宦情（仕官スルノ心）
不豫世事（清談スルノミ世間ニ関セズ）
此輩（王衍等清談ヲ爲ス者）
排墻（王衍居ル所ノ墻壁ヲ推シ仆シ之ヲ殺シ刀刃ヲ以テセザルニ）
呼延晏（呼延ハ姓晏ハ名）
王彌（姓名）
孝愍皇帝
業（名）
荀藩（姓名）
索綝（姓名）
賈疋（姓名）
行臺（天子ノ外ニ居ル所之ヲ行官トシ太子ニハ之ヲ行臺トス）
麴允（姓名）
凶問（死ヲ告ル所ノ書狀）
石虎（姓名勒ノ子）
小城（內城）
內外（城內ト加勢ノ軍ト）
青衣（青色ノ衣ハ賤者ノ服ニ）
行酒（酌ヲ爲シ坐ヲ廻ル）
洗爵（杯ヲ洗フ）
使執蓋（車上ノ傘ヲ以テ聰ニ侍セシム）

挿畫　十八史畧詳解卷之三　終

十八史畧詳解 卷之四

平木保景 編輯

東晋

元帝ニ至リ吳ニ都ス故ニ之ヲ東晋ト稱ス

中宗元皇帝 中宗ハ廟号元ハ其ノ諡

從兄弟 曽祖ヲ同フスル子孫ヲ從兄弟ト云フ

名勝 高名ナル人又ハ勝レタル人

庾亮卞壼 二人ノ姓名

江左 左ハ東ニ江左ハ吳ヲ云フ

中國 楚囚 左傳ニ鍾儀ト云フ者楚ノ冠晉ニ囚ハレシヲアリ流レアリ江左ニ皆懐土ノ情ニ堪エズシテ泣ノ導云フ朝廷爲ニ盡カシテリ返ス可シ斯ク囚人ノ如ク他國ニ於テ相對坐シ泣ク可キ時ナランヤ

夜中 蹴起 足ニテ

非惡聲 難ノ中夜ニ鳴クハ一家亂ルトカ天下亂ルトカ云フテ聞ク者之ヲ忌ムレドコノ中ヲ建テ名爲ク可シ故ニ云フ惡聲ニハアラズ然レド庶民迄乱レテコソ

顧榮賀循紀瞻 三人ノ姓名

掾屬 居ル者ト

百六掾 百有六人ノ掾屬ニ

桓彝 姓名

過江 江水ヲ過キ吳ニ到ル

周顗 姓名

新亭 驛名

神州 必天下ヲ復セン故ニ憂ナシト云フ

無憂

安東將軍 將軍ノ號揮

王導 姓名

名論 名譽ト人ニ論識セラル、誇判ニ

惠懷 惠帝懷帝

再 再ビ

曆 名

愍 名

牛金 姓名

遍 遍密

平木保景 編輯

南渡 江左ニ至ル

鎧仗 鎧ハ甲ニ仗ハ戈戟ノ總名

擊楫 指子ヲ拙者ガ中國ノ夷狄ヲ退ヒ攘テテ之ヲ清淨ニスル能ハズ取ル

中夕 宮中城外

露次 野外ニ宿ル次ハ舍ヲ露次下ス

實不行 性素仁ニシテ戰ヲ好マズ

著鞭 人ノ前ニ入レ之ヲ背ニ負フ鞭ノデホナル児ナリ

疑 布帛ノ四方ニ縫ヲ附ケ小児ヲ中ニ入

群從 衆多ノ從子

顯要 貴顯ナル

錢鳳 姓名

劉隗刁協 二人ノ姓名

踈外之ヲ踈遠ニシ內ニ置カズ

伯仁 顗ノ字

百口 百人ナリ一族ヲ云フ

賊奴 王氏ヲ指ス

斗 至大ナル器

肘後 肘後ハ帶今年ハ王氏ノ反賊ヲ殺シ其ノ功ヲ以テ黄金ノ印ノ至大ナルヲ受ケ之ヲ帶ニ繫キ懸ケント思ヲ貴ルヲ欲セズ故ニ益ク其ノ言激スルナリ

捷 名

禰衡 天子ハ畜生ノ馬ト天下ヲ共ニシテ住居スト罵ル王氏ト司馬氏ハ其ノ勢ノ相並ブヲ云フナリ

祖逖 姓名

劉琨 前隊ハ乱人ニ警フ自分一一已ニテ乱人ヲ平ラグ

雍容 一事ヲモ爲サヽルナリ

什翼 什翼

非 韓

曜 疑

鎮戍 鎮ハ戍ノ

甘苦 嫌ノ辛酸ト同フス

戴淵 姓名

臨渭 地名

氐酋 氏ハ氐ノ人ノ酋長

略陽 縣名

段匹磾 段ハ姓匹磾ハ名

浦洪 姓名

雍丘 縣名

繇 名

王敦 姓名

士女 男女

雁門 縣名

六脩 名

甘卓 嫌ノ辛酸ト同フス

戴淵 姓名

臨渭 地名

氐酋 氏ハ氐ノ人ノ酋長

略陽 縣名

段匹磾 段ハ姓匹磾ハ名

浦洪 姓名

雍丘 縣名

繇 名

王敦 姓名

士女 男女

雁門 縣名

六脩 名

捷 名

禰衡 布帛ノ四方ニ縫ヲ附ケ小児ヲ中ニ入レ之ヲ背ニ負フ縫ノデホナル児ナリ

祖逖 姓名

劉琨 前隊ハ乱人ニ警フ自分一一已ニテ乱人ヲ平ラグ

雍容 一事ヲモ爲サヽルナリ

什翼 什翼

非 韓

曜 疑

鎮戍 鎮ハ戍ノ

著鞭 人ノ前ニ入レ之ヲ背ニ負フ鞭ノデホナル児ナリ

群從 衆多ノ從子

顯要 貴顯ナル

錢鳳 姓名

踈外之ヲ踈遠ニシ內ニ置カズ

劉隗刁協 二人ノ姓名

伯仁 顗ノ字

百口 百人ナリ一族ヲ云フ

賊奴 王氏ヲ指ス

斗 至大ナル器

肘後 肘後ハ帶今年ハ王氏ノ反賊ヲ殺シ其ノ功ヲ以テ黄金ノ印ノ至大ナルヲ受ケ之ヲ帶ニ繫キ懸ケント思ヲ貴ルヲ欲セズ故ニ益ク其ノ言激スルナリ

推心 帝心ヲ顯ハシ

群從 衆多ノ從子

顯要 貴顯ナル

踈外之ヲ踈遠ニシ內ニ置カズ

劉隗刁協 二人ノ姓名

伯仁 顗ノ字

百口 百人ナリ一族ヲ云フ

賊奴 王氏ヲ指ス

斗 至大ナル器

肘後 肘後ハ帶今年ハ王氏ノ反賊ヲ殺シ其ノ功ヲ以テ黄金ノ印ノ至大ナルヲ受ケ之ヲ帶ニ繫キ懸ケント思ヲ貴ルヲ欲セズ故ニ益ク其ノ言激スルナリ

不顧 吾ハズトモ國ヨリ之ヲ救ハントス今之ヲ言ヒ命ヲ以テ君ニ依頼セントハ恩ヲ貴ヲ欲セズ故ニ故ラニ之ヲ顧ミザルニ

詣臺 御史臺ニ到ル所ナルヲ以テ之ニ至ルニ

異志 反ス

凶狡 凶惡狡猾

姓名

不知　已ヲ故フ　乱ヲ起スノ臣謂ヲ我スルヲ知ラズ　思ハザリキ只今即前臣ガ一族中ニ出テ来ラントハ

跣　椅子ヨリ下リ俄ニ

執其手　親シムニ

茂弘　導ノ字

百里之命　呉ノ地方百里四方ノ地人民ノ生命ヲ以テセントスルニ呉ノ人民ノ命ヲ以テセントスルハカリノ人民ノ命

盛徳事　父ニ孝君ニ忠スル等ノ徳行ノ盛事

言ハ今ヨリハ徳ヲ行ヒ事能ハズ君ヲ亡ボシ天下ヲ奪フ可シ

幽冥之間　人ノ見ズ知ラザル中

肩巾　ノ見ル所ニテハ我ニ於テ罪ナシト雖心中ニ旋テハ良友ニ負クノ愧アリ

料検　検査ス

顕表　己ヲ教フ為メノ上書ニ

蕭宗明皇帝紹　姓名

間者之言　間者ハ過見ト云フガ如シ即チ長安近シト云フノ言

見白　ヲ近キ故ニ

不見長　

郭璞　姓名

明公　敬ヲ指ス

覩　見ニ

日蹙其營　天子衆リ覩フノ兆

黄髪鮮昇爽ハ黄髪ハ齢ヲ生ス

南皇堂　地名

王含　逃名

老婢　勢カナキニ譬フ

世事去矣　盛衰強弱ノ論モ今日限リニ

大義滅親　君ニ事ヘ父ヲ

立ル器メ一族ヲモ滅ボセリト左傳ノ語ニ

十世宥之　其ノ功ニ因リ子孫ヲ代ハ罪アルヲ赦サシホ左傳ノ語ナリ

門戸　一家

王氏

范逵　姓名

湛氏　姓

截髪　之ヲ賣リ以テ客ヲ饗ス可シ

劉弘　姓名

義陽　郡名

張昌　

孝廉　孝行廉直ヲ以テ挙ケラレシ

陶侃　姓名

孤貧　父ニ離レ且ツ貧シ

顕宗成皇帝　名

衍　名

歴陽　郡名

内史　官名

蕭峻　姓名

臨淮　府名

威望　威光人望

卒鋭器　

百襲　覚ハ瓶ナリ

習勞　百瓶ヲ遷ブハ是苦労ヲ習熟スル為メナリ

寸陰　一分ノ光陰ノ過キサルヲモ

分陰　一分ノ光陰

蒲博　博奕ナリ

牧猪奴戯耳　猪豚ヲヤンナフ者ノ為ス賤戯ナリ

籍　帳簿ニ記載ス

竹　

頭木屑　竹木ヲ切リタル餘木ヤ鋸屑ナド

正會　正月元日ノ大會ニ

釘　竹

微密　微細ニ行キ届ク

裝舩　舩ヲ造ル

綜理　何事ヲ理正スルモ

顕宗成皇帝　名

衍　名

歴陽　郡名

内史　官名

蕭峻　姓名

臨淮　府名

威望　威光人望

卒鋭器　

百襲　覚ハ瓶ナリ

習勞　百瓶ヲ遷ブハ是苦労ヲ習熟スル為メナリ

寸陰　一分ノ光陰ノ過キサルヲモ

分陰　一分ノ光陰

蒲博　博奕ナリ

牧猪奴戯耳　猪豚ヲヤンナフ者ノ為ス賤戯ナリ

籍　帳簿ニ記載ス

竹　

頭木屑　竹木ヲ切リタル餘木ヤ鋸屑ナド

正會　正月元日ノ大會ニ

釘　竹

微密　微細ニ行キ届ク

裝舩　舩ヲ造ル

綜理　何事ヲ理正スルモ

精　士卒ハ強ク善ク臭ハ可ナリ

建請　建白請願

大司農　官名

姑孰　地名

父爲忠臣　卜垂君ノ為ニ戦死シ

子爲孝子　二子ハ父ノ死スルヲ見テ逃ルニ忍ビスコレニ死ス

金墉城　城名

江東　呉

絶裾　母ガ衣服ノ裾ヲ引キ留メルヲモ聞カズコレヲ切リ離ナレテ行クニ

子爲孝　

爲恨　母ニ背キ再相見ルヲ得サルヲ恨ム

可方　比ス可キ

韓彭　韓信彭越

比肩　同等ナル云フ

鹿　天下ニ譬フ

磊々落々　磊磊ニ同シク落々砢ニ同シク共ニ石ノ大ナルカタチ物事ノ明々白々ナルニ譬

皎然　明ナル貌

孤媚　孤ノ人ヲ魅スルヤ先ツ之ヤニ媚ブ

石勒群臣ニ問フ我ハ古昔ノ如何ナル人子ト同等ナルヤ徐光ト云フモノ答ヘ云フ漢ノ高帝ニマサル勒ソノ言ノ實ナラザルヲ知リ笑フテ云フ誰ニテモ自分ニテ知ラズヤ我トテモ吾ガ事ヲ知ル漫ノ言太ダ譬ノ過ギナリ我モ高帝ニ逢ハバ臣トナリ之レニ事フ可シ切葉ハ轉信彭越ノ輩ト同等ナラン若シ又光武帝ト此ノ世ヲ共ニセバ相並ンデ天下ニ驅セマハリ共ニ天下ヲ爭フベシ其ノ時ハ両人ノ中熟レノ手ニ獵スルトコロノ鹿ヲ手取ニスルヤ未ダ識ル可

ヲズ是同等ナレハ大丈夫トモ言ハル、姦雄ガ事ヲ行フ明白ナルコト日月ノ如ク衆人ヲシテ一目シテ其ノ志ストコロヲ知ラシム可シ曹操司馬懿ノ輩ガ一ハ漢ノ皇太后ヲ偽リテ一ハ魏ノ幼主ヲ欺キ忠臣ノ如ク見セカケテ終ニ天下ヲ奪フ如キ拙策ニ習ハズト

其意 自分ノ了簡

得失 歷史中ノ善悪可否

此法當失何以遂得天下 高帝ガ千辛万苦シテ封建ヲ絶タシメタルヲ今亦酈食其ガ六國諸侯ノ後ヲ立テ封建ヲ復スルト云フ所ニ讀ミ至ルヲ聞キ云フ此ノ如キ法ハ天下ヲ失フ可キニ如何ンシテ高帝ハ天下ヲ得タルヤ

賴有

此耳 好ヒ哉此ノ張良ノ諫アルコト是アラザレバ漢ハ亡ビン

焚其幣 石勒ト交ハルヲ欲セズ故ニ其ノ贈物ヲ焼ク

赫然 明白ニ人ニ知ラル

八翼 八ツノ羽

天門 天ノ入口

八重 天ヲ九重トスソノ八重マデ

力能跋扈 侃ノ力能ク天下ニ横行ス可ケレトモ

制 止ムルナリ

路不拾遺 政事能ク行キ届キ人ソノ有ニ非レバ取ラザルナリ

姚越期壽 四人ノ名

紇那翳槐 二人ノ名

諸大人 大人ハ酋長

祖業 先祖ノ為ス所諸部落ヲ合併シソノ長タリ

濊貊 濊ト云フ東方ノ地ニ棲ル獵人

破落那 西北ノ夷種

距 至ナリ

陰山 縣名

必拜 天子ニシテ臣下ヲ拜ス礼ニ非ズ

門地 王述ノ家柄ナルヲ以テニ

問江東米價 述ヲ以テ痴トス故ニ政務ヲ談ゼズシテ其ノ来ル所ノ江東ノ米價ヲ問フ

張目 怒ル貌

人

非堯舜 人ハ王導ヲ指ス

改容 禮ヲ為ス貌

元規 亮ノ字

休戚 好悪

角巾 隠者ノ被ルトコロ

角巾

言ハ吾ト庾亮トソノ心異ナラズ亮若シ来リテ政事ヲ執ルナラバ吾ハ隠者トナリ吾ガ邸ニ帰ランノミ恐ルル可キ事アルハナシ

趨勢 權勢アルヲ慕ヒ之レニ随フ者

内不能平 外ニハ和平ヲ示セドモ心中ニハ憤リ含ム

元規塵 亮ノ居ル処西ニ在リ故ニ庾亮ノ塵ト云フ

汚人 人ハ導自ラ云フ初メテ不平ヲ言外ニ

発ス

因事就功 自ラ事ヲ初メズト雖一事アレバ夫レニ付キ功業ヲ顯ハス

日用之益 一日毎ニ功ヲ成ス目ニ見ユル所ノ利益

歳計 一年ヲ平均シテ功ヲ計フレバ

不重帛 絹ハ外衣一枚ノミ他ハ皆麻布綿ニ

亮激之也 ソノ本ハ亮ガ起サシムル所

泥首 泥土ヲ以テ頭首ニ塗ルハ刑人ノ姿ナリ自ラ罪アルヲ示ス

求外鎮自効 外ニ出デ人民ヲ鎮撫スル官ト為リ自ラ力ヲ致シ前罪ヲ償ハント願フ

殷浩 姓名

褚裒 姓名

識度

清遠 見識ハ清明器量ハ遠大

開復 恢復ニ同シ恢ハ大ナリ開ノ字ノ意

羅布 陳列スルナリ

江浮 漢ノ源ヲ汚ト云フ

蔡謨 姓名 大江ノ要害アリテラ一ノ隘峽ヲ拒グ能ハズ京ニ入ラレム今如何ンゾ一小汚水ヲ以テ大兵ノ石虎ヲ拒キ得可ケンヤ

丕奕 二人ノ名

康皇帝

嶽 名

庾翼 姓名

浮華 實ナキ事ヲ浮ト云ヒ文飾スルヲ華ト云フ

殷浩 姓名 殷浩ノ輩ハ此ノ乱世ニハ用ヲ為サズ天下治マル迄樓上ニ集メ置キ太平ノ後政事ガ文學ニ用ユ可キ者

管葛 管仲諸葛亮實用ノ才識アル人

出處 出デ、官ニ就クト家ニ退キ居ルト 殷浩出デハ天下興リ退カバ亡ブ

淵源 浩ノ字 殷浩出デ、政ヲ執ラズンバ此ノ人民ヲ如何ンシテ救ン

以王夷甫譏之 夷甫ハ王衍ノ字王衍ノ如ク清談ノミ為シ実用ニ益ナキ人ナリトシテ殷浩ヲ嘲ル嘲ハ罵リ毀ルヽ

桓溫 姓名

豪爽 心強クシテ明カナリ

風槩 風流ノ趣アリ

方召 方叔召伯ハ周ニ在リテ政事ヲ執リシ人

取蜀 先キニ成ト云ヒ今漢ト據レ都ヲ蜀ニ置ク李壽ナリ

孝宗穆皇帝

聃 名

昱 名

何充 姓名

西門 西方ノ門戸夷狄往来スル必要ノ地ナリ

白面少年 顔色ノ青白キ

少年ノ者若輩ヲ罵ルル辞ナリ

西任 西門ヲ管ル所ノ職

劉惔 姓名

形勝地 形勢ノ異害他ニ勝ルル所

手スルヲ云フ

指期 日限ヲ定メテ

分表 分外ニ同シ身ニ相應セザル

拜表 達白シテ未ダ其ノ指令ヲ云フニコレヲ省ミス着

蒲洪ノ爲メニ奪ハレ國家トハ趙ヲ云フ

奉晉 晉ヲ奉シテ君トス

假道 往來スルヲ許ス

石鑑 石ハ姓

石閔 二人ノ姓名

秦雍二國 雍ハ國名

非國家有 二國ハ趙ノ所有ニ非ルヲ得ズ

姓

麻秋 姓名

健 名

姚襄 姓名

弋仲 名

南安 地名

赤亭 川ノ名

再 姓

復其姓 石氏ヲ去テ再氏ニ復ル

苻 夷狄中國ニ扶風ハ地名

伏甲 甲士ヲ伏スルヲ伏兵ニ同シ

縱擊 伏兵ヲ縱ツテ擊ツ

曜靈 名

張祚 姓名

抗溫 溫ヲ抗テ暴ヲ爲サヽラレムル爲ノ殷浩ヲ擧ゲテ之レニ

張軌 姓名

陷沒 夷狄ニ執ヲル

寔茂駿 三人ノ名

抗抵セムヤアヤレムル聲

咄々 驚キ咄ノ

怪事 コノ四字ヲ空中ニ向フテ書ク溫ノ爲ス所ヲヨドロキ怪シムナリ言語紙上ニ顯ハスヲ欲セスエエニ空ニムカフテ書ス

今僕 中書令僕射マツリゴトヲ爲ス職

竟達空函 度々ヒラキ又ハトヂテツイニ卽文箱ヲ違ハス

郗超 姓名

諮所 罪セラレ罷カル所ナリ

藍田 縣名

王猛 姓名

景略 字

倜儻 衆ニ異ナル所アルナリ心ノ強キヲ云フ

華陰 縣名

捫虱而談當世之務

衣服中ノ虱ヲトリ乍ラ目前ナスベキ政ヲ談ス

旁若無人 坐中ニ餘人ナキガ如レトハ恐レ憚ル所ナキヲ云フ

尺寸 八寸一尺トハ近キヲ云フ

灞水 川名之ヲ渡レバ卽長安ナリ

未知公心 長安ノ目前ニ在ルヲ見ヽラコレヲ取リ晉ノ社稷ヲ復スルコトヲ爲サズ爲メニ軍ヲ起スニ在ルヤヲ知ラズ溫ノ心ノ晉ノ爲メ

二非ザル猛ニ見願ハサル

無以應 應對スル辞ナシ

白鹿原 地名

清野 野外ニ在ル菜穀ヲ取リ去リテキヲ苦ム

生 名

玄靚 名

寮屬 屬官

平乘樓 大船ノ後面ノ櫂杆アリテ樓ノ如キ所ヲ云フ

神州 中國

陸沈 陸地ノ水ニ沈ムヲ以テ天下ノ夷狄ト爲ルニ譬フ

百 姓

年 久シキヲ云フ

不得不任其責 之ヲ治ムル務メヲ引キ受ケネバナラヌ如キヲ責ニノ他官吏ノ權政ヲ爲サズシテ清談イヒヲ爲スニ由ルナリ

水 川名

萇 名

如舊 舊相識ノ如ヒトハ心ノ能ク合フヲ云フナリ

伊 姓

暐 名

哀皇帝丕 名

帝奕 諡

王珣 姓名

髯參軍 郗超髯鬚アリ故ニ之ヲ髯參軍ト云フ

短主簿 王珣ハ短人ナルヲ言フハ趙ト珣ト能ク溫ヲ喜以テ短主簿ト云フ

慕容垂 慕容ハ姓垂ハ名

撫枕 夜寐ネラレズ故ニ枕ヲ撫デテ嘆

伊霍之事 伊尹ガソノ君大甲ヲ放キ霍光ガ其ノ君賀ヲ廢セシヿ

簡文皇帝昱 名

清虛 心淸クシテ貪フ所ナキ

頓挫 俄ニ破ル

玄言 意味深キ言ナリ老子学ヲ云フ

諸葛武侯 孔明死シテ武侯ト諡ス

王丞相（王ハ姓坦之ハ名）導 不ㇾ副（叶ハ）ㇾ之 不懌（ヲ恨ミテ忘レザルヲ云フ）ㇾ不ㇾ豫（天子ノ病ヲ諱ミ臣下之ヲ不豫ト云フ）

烈宗孝武皇帝昌明（名一二云フ）

都下（城下ト云フガ如シ衆人ヲ云ヘリ）洶々（恐レ騒ク貌）王謝（王坦之謝安）

移晉祚（晉ノ天下ヲ奪フ）神色（心神顔色）手板（笏ナリ心覚エノ為ニ政治勅命ヲ寫ス）

拙者之ヲ聞ク諸侯道アリテ國治マレバ内乱ナク只四方ノ隣國ニ備フルノミト君モ壁ノ後ニ人ヲ置キ内乱ニ備フルヿ無カラシテ可シト

手放（ザルヲ得ズト云ヒ乍ラ兵士ヲ去ル）

撤之（安ノ旨ニ由リ取ラ）

入幕之賓（將軍ノ居ル所ヲ幕府ト云ヒ其ノ謀ニ參ズル所ノ者ヲ入幕ノ賓客ト云フ）

六合（天地四方ヲ合ハセテ六合ト云フ）天命吾ヲシテ天下ヲ一統セシメンノミヤ王猛死セバ單即チ何故吾ガ大切ナル王猛ヲ死ナシムルヤ

正朔（正月朔日ハ曆ノ初メナルヲ以テ曆ヲ正朔ト云ヒ此ニハ假リテ以テ君主ノ位ヲ傳授スルヿニ用ユ）

爲圖之（圖ヲ取ル）

鮮卑（種名）

曲羨（姚萇）

天錫（名）

姑藏（縣名）

纘嗣（ハ）

太子庶長子（妾腹ノ子ニシテ其ノ年ハ長スルモノ）

遂（名）劉庫仁（劉ハ姓庫仁ハ名）劉衛辰（劉ハ姓衛辰ハ名）

珪（名）賀訥

恩勤（慈愛以テ養フヲ恩ト云フ勤ハ務ルナリ）

不以廢興易意（君ノ家ガ廢ルトテ之レニ反カズ興ハ付ケ字ナリ）

玄（名）勰之

曰（喜ビ愙スルナリ曰フ謝安ガ能ク物ヲ見ルニ明ナル衆人ノ為ニ難キ所已レガ從子ヲ挙テ詔ニ應ズ謝玄ノ心ヲ用ルヲ視ルニ及ビ使用スル位ノ竪事ト雖程ヨク亦半ケラルヽ所ノ職ニ敵カズソノ才モ亦半ケラルヽ所ノ職ニ敵カズソノ心ヲ用ルヲ視ルニ及ビ使用スル位ノ竪事ト雖程ヨク

劉牢之（劉ハ姓牢之ハ名）北府兵（北敵ヲ拒ク為ノ設クル雜府）朱序（姓晉ガ軍ノ衆多ナル騎兵ノ用ル難キヲ知リ故ニ云フ單ヲ以テスルヿ能ハズ名援ケ我兵渡リテ戰カバ以テ勝負ヲ定メハ如何ニト）洛澗（水名）深成（姓）壽陽城（壽陽郡ニ在城）八公山（名）爲圖（ハ）

移晉祚（晉ノ天下ヲ奪フ）神色（心神顔色）手板（笏ナリ心覚エノ為ニ政治勅命ヲ寫ス）

都下（城下ト云フガ如シ衆人ヲ云ヘリ）洶々（恐レ騒ク貌）王謝（王坦之謝安）

烈宗孝武皇帝昌明（名一二云フ）

不豫（天子ノ病ヲ諱ミ臣下之ヲ不豫ト云フ）

拙者之ヲ聞ク諸侯道アリテ國治マレバ内乱ナク只四方ノ隣國ニ備フルノミト君モ壁ノ後ニ人ヲ置キ内乱ニ備フルヿ無カラシテ可シト

入幕之賓（將軍ノ居ル所ヲ幕府ト云ヒ其ノ謀ニ參ズル所ノ者ヲ入幕ノ賓客ト云フ）

六合（天地四方ヲ合ハセテ六合ト云フ）天命吾ヲシテ天下ヲ一統セシメンノミヤ王猛死セバ單即チ何故吾ガ大切ナル王猛ヲ死ナシムルヤ

正朔（正月朔日ハ曆ノ初メナルヲ以テ曆ヲ正朔ト云ヒ此ニハ假リテ以テ君主ノ位ヲ傳授スルヿニ用ユ）

爲圖之（圖ヲ取ル）

鮮卑（種名）

曲羨（姚萇）

天錫（名）

姑藏（縣名）

纘嗣（ハ）

太子庶長子（妾腹ノ子ニシテ其ノ年ハ長スルモノ）

遂（名）劉庫仁（劉ハ姓庫仁ハ名）劉衛辰（劉ハ姓衛辰ハ名）

珪（名）賀訥

恩勤（慈愛以テ養フヲ恩ト云フ勤ハ務ルナリ）

不以廢興易意（君ノ家ガ廢ルトテ之レニ反カズ興ハ付ケ字ナリ）

玄（名）勰之

曰（喜ビ愙スルナリ曰フ謝安ガ能ク物ヲ見ルニ明ナル衆人ノ為ニ難キ所已レガ從子ヲ挙テ詔ニ應ズ謝玄ノ心ヲ用ルヲ視ルニ及ビ使用スル位ノ竪事ト雖程ヨク亦半ケラルヽ所ノ職ニ敵カズソノ才モ亦半ケラルヽ所ノ職ニ敵カズソノ心ヲ用ルヲ視ルニ及ビ使用スル位ノ竪事ト雖程ヨク

劉牢之（劉ハ姓牢之ハ名）北府兵（北敵ヲ拒ク為ノ設クル雜府）朱序（姓晉ガ軍ノ衆多ナル騎兵ノ用ル難キヲ知リ故ニ云フ單ヲ以テスルヿ能ハズ名援ケ我兵渡リテ戰カバ以テ勝負ヲ定メハ如何ニト）洛澗（水名）深成（姓）壽陽城（壽陽郡ニ在城）八公山（名）爲圖（ハ）

其驍（晉ヲ代テ破ト駈兵ノ多キニ謂ル）

憮然（惘ルルハナ）

兵（草木マデモ晉ノ戈戟ト見ユ）

肥水（川名）

聽晉兵（晉ノ言ヲ所ヲ聽キテモ晉單ノスコルクレリゾキ）

蹙之（迫ヒ詰メ）

休ヲ爲セレモノ）文雅（學文アリテ品行雅正）

德量（德行大量）

夷然（驚カザル貌カタチ）

賭墅（賭ハ勝ツモノヲ取ルナリ墅別墅之ヲ扒ケテ勝負ス）

捷書（捷ハ勝ヘ謝玄ガ敵勝ツ所ノ音信）

小兒（玄等ヲ云フ）

不覺屐齒折（屐ノ齒ノ折ルヽヿモ覚エザル是家人ニ勝ヲ單ヲ報ヲ聞キテ心ノ下駄ノ齒ノ折ルヽヿモ覚エザル是家人ニ勝ヲ單ヲ報ヲ聞キテ心ノ

矯情（喜ビヲモ露レノ舉ナリ）

鎮物（事物ニ鎮靜ナルヿ）

頭眷（名）

顯（名）賀蘭部（狄ノ別部）

隨（姓）

忠永（二人ノ名）

長子（縣名）

疏族（疎遠ナル親族）

芮登（姓名）

寶（名）

大號（帝トカ天皇トカ云フ如キ稱号）

乞伏國仁（二字ノ姓二字ノ名）

乾歸（名）

禿髮烏孤（二字ノ姓二字ノ名）

道子（名）

流連（酒ヲ飲ミ止マズ）

星（彗星ノ長キモノ）

長（長星ヲ汝ニモマタ此ノ一杯ノ酒ヲ與エンカ妖星出レバ天子ニワザハヒアリト云フ然レドモ世間ニ一万年モ長キモノ生命ヲ惜シマザルナリト）

張（姓）

貴人（張ハ姓貴人汝モ能ク永ク長ク生ヘザレドモ年ニ由レバ今三十ハ女官ノ女已ニ老婦ナレバソロ〳〵廃ス可キモノナリト）

蒙其面（殺ス時ソノ顔面ヲ見ルヿニ忍ヒザル故衣服等ヲ）

以テ帝ノ面ニ當ツ

安皇帝　德宗ノ名　口不能言　病ナルヲ以テ言語スルヿヲ知ルヿ能ハザルヿ啞ノ如シ

麟　二人ノ名　廣固　地名　盛　名　龍城　龍ハ地名　段業　姓　元顯　名　東土　東異ノ地ヲ云フ　暴然　暴ク卑人氣ノ名　劉裕　非已出　皆他ノ人ニ教エラル

沮渠蒙遜　二字ノ姓　二字ノ名　紹纂超簒　四人ノ名　檀屬　附屬トセラル　李暠　姓名　隴西燉煌酒泉　三郡ノ名　彖　姓

然　奥羝ノ名　高車　赤狄ノ名　焉耆朝鮮　二國ノ名　鞬屬　附屬トセラル　盧循　姓名　徐道覆　徐ハ姓道覆ハ名　負

其才地　才智ト門地トヲ以テ人ニ驕ラズ　義興縣　縣ノ傍ニ大湖アリ周回五百里故ニ名ヅク　長　義興縣ノ長ヲ云フ　自處　英雄豪傑ノ氣取テ居ル　義興　縣名　九州　天下ヲ云フ　伯　霸ニ同シ　兒　自ラヲ云フ　五湖　五湖ノ長ト云言フハ父ハ天下ノ霸タルニ其ノ子ハ僅ニ五湖ノ一小縣令タルニ過ギズト自ラ不平ヲ鳴ラスナリ

赫連勃々　二字ノ姓　二字ノ名　晉邊　晉ノ國境　馮跋　姓名　盛熙　二人ノ名　高雲　姓名　兗狠　兗ハ暴狠ハ惡ナリ

狠ハ悖逆ナリ　無賴　人ノ依リ賴ム所トナラズ　嗣　名　番愚　郡名　燉煌　地名　利鹿孤　名　僞檀　名　泓　名　武關

潼關　二關ノ名　拾芥　芥ハ塵ナリ之ヲ拾フトハ易キヲ云フ　殘民　殘黨サレタル人民　衣冠　禮服ヲ着セル中國ノ人　統萬　城名　識云　未來ノ記ニ昌明ノ後ニマダ二人ノ天子アリト云フ即昌明ハ先帝ノ名ナルヲ以テ今一帝ヲ立テ次ギニ自ラ帝タルヿヲ知ルヿ可シト考ヘタリ

宋

宋高祖武皇帝　漢楚元王交　漢ノ世ニ楚國ニ封ゼラレ元ト謚セラレシ名ハ交　僑居　家ヲ僑リテ之レニ住ムヿ僑ハ借ルナリ　寄奴　名　檮藥　檮ハ柴艸　覬　冀ヒ望ム

京口　地名　將棄之　棄テ生活スルヿ能ハズ　僅識字　聊カ文字ヲ知ル　小字　幼少ナル時ノ呼名　寄奴　名　檮藥　檮ハ柴艸

吾王　大將ヲ云フ　不死　吾等ガ之ヲ殺スモ天命アル者ナルガ故ニ死セヌヿ可ラズ　叱之　裕ノ名ヲ云フ奇怪ナル群兒ナレバ之ヲ叱シ其ノ爲ス所ヲ見ル　覬　冀ヒ望ム

賊寇ヲ驅逐スル賊ヲ追ヒ退ケル　將相　大將宰相　歇　名　誘　僞リ引キ寄セラレ　殺之　殺ス

廢帝滎陽王　義符　名　燾　名　徐羨之　徐ハ姓羨之ハ名　傅亮　謝晦　二人ノ姓名　宣都

邑名

文皇帝　義隆　名　今望　今ノ人望ニ　少帝　先廢帝　徵士　官ニ徵レタル學士カリ晉ノ徵士ト云フハ宋ニ臣ダラザルヲ云フ　陶潛

陶ハ姓　淵明字　潛ハ名
郡　彭澤縣ハ九江郡ニ屬ス
督郵　官名
束帶　帶ヲ以テ衣ヲ束ヌ
五斗米　縣令一日五斗米ヲ給ス一斗ハ今ノ凡ソ一升ナリ
折腰　拜伏スルヲ云ワ
鄉里小兒　世間ヲ知ラヌ小兒
賦　調ヲ合ハシ詩文ヲ作ルヲ賦ト云フ
歸去來辭　歸リ去ヌルヲ云フ
五柳先生傳　潛ノ宅邊ニ五柳樹アリ因テ号ヲ自ラ其ノ傳ヲ著ハシ他ノ人ノ如クス
徵不就　徵サレテ其ノ官ニ就カヌ
靖節　謚ハ姓曇　名ハ潛
赫連定　赫連ハ姓　定ハ名
涼　府名
暮木　名
吐谷渾　夷ノ一種
牧犍　名
謝　姓
高趣　人間ヲ離レ超俗ノ趣向
晉ノ將　陶侃
彭澤　縣名
八十日　今ト十日ナリテ僅カニ二月餘
高士傳　晉ノ皇甫謐ノ著ス
冠謙之　冠ハ姓謙之ハ名
崇奉　其ノ道ニ入ラレム
天師　道士尊フ所ノ神
道場　天子道ヲ修行スル場所
高麗　朝鮮ノ古名
崔浩　姓名
明元　大宗
詳實　諱ム可キコトヲモ隱サス
判石　石碑ニ文ヲ刻ス
忿恚　北魏ノ人大ニ怒ル
暴揚　暴白レテコレヲ世間ニ掲示ス
王玄謨　王ハ姓玄ハ名
滑臺　滑州ノ我ガ生レテ生長セシ城名
龔之　沈ハ姓龔之ハ名
奴　耕作ノ奴僕
婢　織作ノ婢
白面書生　名譽ヲ指ス
稿磧　城名
紆之　罪ヲ治ム
作詩曰　昔六國ノ韓衆ニ滅ボサレ趙良ノ民クルヲモンテ奮フテ仇ヲ討タントシ力士ヲ鍛推ヲ始皇帝ニ中テヒルガ其ノ仇ヲ打タントシテ鉄推ヲ始皇帝ニ中テヒルガ意ヲ恥テ秦帝ヲ悔ルトセザル意ヲアラハス

瓜步　地名
檀道濟　檀ハ姓道濟ハ名
朝　先帝ノ時
老於用兵　老ハ能ク慣ルナリ
如臣　光リノ大ナル
脫幘投地　幘ハ頭巾ニ怒リテ之ヲ地ニ擲ツ
佛貍　魏帝別号
控絃　控ハ引故ニ斷ク云フナリ
萬里長城　秦ノ始皇万里ノ長城ヲ築キ胡ヲ防ク故ニ云フ
呉子輩　宋ハ呉ノ地ニ都ス
荷擔而立　鋤鍬ノ政ノ來ルヲ恐レ人民物ヲ荷擔テ奔ル用意ヲ爲ス
胡馬　北國ノ遊牧ノ騎兵ヲ指ス
前　北國ノ遊牧ノ騎兵ル所ナク此ノ内地ニ至

孝武皇帝　駿　名
廢帝子業　名或ハ云フ字
徼幸　其ノ心徼幸ニルヲ喜ブ
至是　廢帝ノ時ニ至リテ
太武　世祖ノ謚
虛耗　費用ノ爲ス國庫虛
無復人理　最早人間ノ爲ス可キ道理サク舍
樂　一丈八尺ノ弓ヲ引ク士ヲ云フ
赤地　一物モ全キ者ナキヲ云フ
兵革　戰爭
蕭條　物サビレ
元嘉之政　宋主初メテ政ヲ爲セシ時ノ年号
宗　
小康　天下小シク安靜ナリ
巫蠱呪詛　巫ニ父ヲ殺サレノ讐ヲ報ゼンコトヲ新羅スルニ
春燕歸巢於林木　燕カ歸リ巢ヲ結ブ木リテモ巢ヲ林ニ
愛　宮官ノ姓名
晃濬二人ノ名
慄集中外　臣下万民ヲ懼レテ之ヲ集ム
搤曳　搤ハ縊ウツナリ曳ハ地上ニ引キヅルナリ
中外　宮中野外
狗紙　狗ノ如ク賤シク紙ヲ用ユルヲ云フ

明皇帝紹（名）　征討（魏ノ諸城ヲ討ツ）　南充州（揚州ノ廣陵ヲ改ノ南充州ト爲ス）　顧命（天子遺言ヲ以テ太子ヲ輔ケレムルヲ云フ）

機事（政事ノ本ヲ樣ニ云フ）

後廢帝（名）（先キニ一帝廢セラルル故ニ之ヲ後廢帝トス）　昱（名）　李道兒（李ハ姓道兒ハ名）　諸王（實子ニレヲ親王タル者）　桂陽國（名）　休（名）

範（名）　中領軍（宮中ノ兵ヲ掌ルトコロノ將軍）　獻文（諡）　宏（名）　太上皇帝（天子ノ隱居レタル者ノ号）　浮屠（佛法ヲ浮屠ト云フ）　素絰縗（喪ノ服）

遺世（世ヲ遺テ道ヲ修ム）　馮太后（馮ハ姓）　李奕（姓名）　稱制（自ラ天子ノ無取リニテソノ云フ所ヲ制詔トス）

淵（二人ノ姓名）　元徽（年号）

順皇帝準（名）（譯ナム哉石頭城ノコトヨシヤ表桑ノ忠臣ト爲リ死ズトモ循淵ノ如ク惡臣蕭道成ニ媚ビ仕ヘ不義ニ生キルヲ爲ズ）　彈指（爪ニテ指ヲ彈ノ是物ヲ嫌フ意ヲ示ス）

（願クハ生レ代ハル共以後ハ天子ノ家ニ來ラズ此ノ如キ恥辱ヲ受ケ帝位ヲ人ニ奪ルヲ以テ）

齊

齊太祖高皇帝　蘭陵（郡名）　漢相國何（前漢ノ時相國タリレ蕭何ナリ）　染汙（輕率ナラン）　赤誌（誌ハ志ニ同レ赤底ノ意）

異相（衆人ニ異ナル人相）　黃金同土價（黃金ハ至ツテ貴キモノ而レテ土ハ至ツテ賤レキモノニ此ノ天下ノ人ヲシテ無用驕奢ニ偽スル黃金ヲ貴バズレテ有用實益ノ土地ヲ貴ベレム可シト其ノ性清儉ナルヲ以テ人ヲ之ニ導カントス）

武皇帝蹟（名）　長懋（名）　鬱林國（名）　王（廢セラレテ王ト爲ル）

廢帝鬱林王　昭業（名）　西昌（邑名）　鸞（名）　新安（郡名）

廢帝海陵王　昭文（名）　宣城（郡名）　海陵（郡名）

明皇帝得志（天子ト爲ルヲ云フ）　東昏（侯名）　寶卷（名）　了接（交ハルヲ云フ）　嬖倖（倖ハ僥倖ノ幸ノ人）

廢帝東昏侯寶卷（名）　了接（交ハルヲ云フ）　嬖倖（倖ハ僥倖ノ幸ノ人）　作樂（音樂ヲ作リ之ヲ奏ス）　嶷然（昌成ノ兒）

胡服胡言（北狄ノ衣服北狄ノ言語）　元氏（元ハ本ナリ大ニ此ノ字義ヲ取リ姓トス）　恪（名）　潘妃（潘ハ姓妃ハ宮人ノ號ナリ）　帖（著ケ置キ）　使步（步スルヤ一步ヅヽニ蓮花ヲ生ズトコレヲ金蓮ノ上潘妃ノ步スルヤ一步ヅヽニ蓮花ヲ生ズト云ヒ猛勇淨土ニ佛ノ蓮花上ニ在ルニ象ルナリ）

還兵（敵ヲ攻メズレテ却テ建康ニ還ル）　南豫州（國名）　蕭懿（姓名）　南蘭州（國名）　陳顯達（姓ハ陳名ハ顯達）　崔慧景（崔ハ姓慧景ハ名）

乙（北狄ノ衣服ヲ着ケ步行スレバ此ノ字ノ形ニ似タリ）　衍（名）　伊霍故事（伊尹霍光ガ天子ヲ廢セル先例）

和皇帝寶融（名）　東歸（東方建康ニ歸ル）

梁

梁高祖武皇帝　蒼浦石菖蒲ナリ花之ニ生ス

伐材　材木ヲ切リ

沉檀溪　材木ヲ水中ニ沈ノ置ケバ腐ラズ檀溪ハ谷ノ名

卹　救ナリ

岡阜　山ナリ多キニ譬フ

旗　大將ノ旗ヲ牙ト云フ

昔　晝根ヲ作ルナリ

封事　封書ニテ密奏ヲ云フナリ

諏　名

排　排斥ス

遊騁　遊行シテ馬ヲ騁スル

抑　武人ノ權勢ヲ抑ス

宣諭　武人之ヲ聽レク諭ル

盈路　往來ノ道ニ滿ツ

張舜　姓

仲璋　名

不以爲意　一家ヲ滅スノ立札アレドモ意ニ懸ケザルナリ

擊　毆ヲ亦打ナリ

以強　近衛隊中ノ惡ク強キ者

懷朔鎮　朔州ノ鎮臺ヲ云フ懷ハナツクルノ意ヲ示ス

羽林虎賁　羽林虎賁共ニ近衛隊ノ名

詬罵　辱ノ罵ル

賢　財貨ヲ慕ヒ

結客　文際ヲ客ニス

宿衛　羽林虎賁ヲ云フ

大臣　將軍護軍ヲ云フ

事可知矣　天下ノ亂ルベシ知ルベシ

常　

守　平常ノ職ヲ守ル

侯景　姓名

不謹　身持ヲ不正

事　事ヲ置シテ知ラレノズ

不以爲意　

綏弛　規則ナキヲ云フ

秀容縣　名

尒朱榮　

尒朱ハ姓榮ハ名

清帝側　天子ノ近側ニ在ル惡人ヲ去リ之ヲ清クスルナリ

長樂　地名

子攸　名

天柱　天子ノ爲ノニハ柱石ト爲ルト云フノ美稱ナリ

世隆　名

兆　名

廣陵　郡名

宇文泰　泰ハ名

善見　名

東魏　普見

西魏　脩焚惑星ガ南斗ノ部ニ入レバ天子ニ禍アル兆ナリ之ヲ禳スルヲ以テ天子暫ク位ヲ去ルノ意ヲ示スト云フ古語アルヲ以テ殿ヲ下リ官殿ヲ下リ

之ヲ祈禳ス然ルニ倚ガ出帝スルト聞キ其ノ天文ニ合フヲ以テ恥デテ斯ク云フナリ

天象　天ノ形

寶炬　名

澄　名

飛揚　叛キ去ル

跋扈　恣ニ然ル

暴戚　ヲ振フ

龔容紹宗　二字ノ姓二字ノ名

不欲　

納　使ヲ納レ其ノ言ニ從フヲ欲セズ

金甌　金ノ碗吾ガ國家ハ其ノ貴キヲ黃金ノ碗ノ少シモ僞ン

生事　金碗ニ傷缺ヲ爲スヲアラン

朱昇　名　姓

請命　梁主ノ命シテ官ニ就ケシメンコトヲ乞フ

南豫州　舊春ノ地

捨身　生命ヲ拋テ佛ニ奉シ缺ケタルヲ補ハレ

蕭公　天子ヲ呼ブニ公ヲ以テスルナリ

真ニ之ヲ恐ル者ニアラズ

索虜　好リテ熱ヲ發シ口爲ノニ苦シム因リテ蜂蜜ノ甘味ナルヲ求ム

不得　與ヘザルナリ

荷々　困苦ノ甚シキ時一人寢ト爲リ坐スル者アリ飲食スル而已ニシテ言語セズ之ヲ尸トス天子ニシテ政ヲ爲サズ黙視スルヲ尸

制　制詔ヲ受ケテ中外ノ軍事ヲ總督スルヲ云フナリ

口舌　

簡文皇帝　綱　名　繹　名

假黃鉞　天子ヨリ黃金ノ斧鉞ヲ假レ刑罰ヲ專ニセシム

飲膳　飲ミ物食ヒ物ノ類ヲ

譏損　其ノ數ヲ減少ニス

中大通中大　

警　名

昭明　太子統ノ謚

洋　名

欽　名

戶位　祭祀ノ時一人寢ト爲リ坐スル者アリ飲食スル而已ニシテ言語セズ之ヲ尸トス天子ニシテ政ヲ爲サズ黙視スルヲ尸位ト云フ

棟　名

始興　郡名

陳覇先　陳ハ姓覇先ハ名

王僧辯　王ハ姓僧辯ハ名

元皇帝　繹　名

巴陵　郡名

突厥　北狄ノ一種

廓　名

柱國　丞相ノ官一ニ之ヲ柱國ト云フ

于謹　

文武之道今夜盡矣　書ヲ燒キ劒ヲ折リ數ヒヲ云フ天下ノ文武今夜亡ブト劒ヲ折ルノ事ヲ文武今夜盡ルハ不可ナリ

猶有今　

日 今日ノ如キ滅亡アリ之ヲ諫ムモ益ナキナリ
貞陽地名
淵明名 以兵納之 單勞ノカヲ以テ潮明ヲ梁ニ入レ梁生ト爲サレトトス
晉安地名
簡皇帝 名方智
安定公 天下ヲ安ニシ定ムルノ稱
覽名 宇文護 宇文ハ姓護ハ名
周公 周ハ地名
毓名
陳 姓ヲ以テ國ニ名ク
陳高祖武皇帝 大同中 大同ト云フハ年号ノ時ニ
呉興高要郡名 爲將於梁 武ハ大將ト爲リ又ハ丞相ト爲リテ梁ニ事フ
昌琠二人ノ名 江陵陷時 江陵ヲ西魏ノ爲ニ取ラレシ時ニ
沒入 生ケ捕ラル
長安 西魏ノ都スル所
文皇帝 蒨名
元氏 魏ノ姓
周帝 覺名
邕名
演名
湛名
百年名
歸名
蕃難 難ハ艱ノ古字
廢帝臨海王 伯宗名
光大 光ハ光ノ古字
頊名
纘名
贊名
隋國名
楊堅 姓
昵近 暱ハ親
閩名
天元 皇ノ字ヲ作ル
長城
臨海郡名
宣皇帝

公煬公 長城ハ地名天子ノ位ヲ尊ハレ後長城ニ封ゼラレ煬ト諡ス
後主 長城煬公 叔寶名
沉檀 沉香檀香皆香木ノ名
珠翠 眞珠翡翠
珠簾 珊瑚ヲ以テ飾リタル簾
詹事 太子ニ屬スル官
江揔 姓
臨春結綺望仙 共ニ閣名
現麗 共ニ美シキナリ
近古 近世ニ同シ
花卉 卉ハ草ノ總名
貴妃 貴嬪 共ニ女官
張麗華 張ハ姓麗華ハ名
孔範 姓
狎客 親シミ暱ム賓客
唱和 詩ヲ歌フヲ唱ト云ヒ歌フヲ和ト云フ
宰相トナリテ政ヲ執ル
內外 內臣ノ官外ノ名
連結 徒黨
縱橫 縱ハ竪ニ橫ハ橫ニ竪ヲ爲ス
江總 姓
曲 詩ノ一體
玉樹後庭花
宇宇 姓
文武 官城ノ門
景陽 官名
將下石 井中ニ入レヤ否ヤヲ試ス
叫石 石ヲ下サヾラレメントシテ迫ヲ呼ブ
解禮 文官武官皆心ヲ降レ君ニ反ク
賀若 姓
弼ハ名
高熲 姓
薛道衡 薛ハ姓道衡ハ名
琮名
廣名
元帥 物ノ大將
江東 陳ノ都スル所
楊素 姓
韓擒虎 韓ハ姓擒虎ハ名
賀若弼 共ノ數ニ至ラントス
王氣 天子天子ノ運ヲ、ニ在リ隋主ハ運如何ナル者ゾ之ヲ知ラザル
天塹 天ヨリ作リ成ス大江ハ天ノ作リ給ヘル塹ナレバ隋兵豈ニ能ク飛ビ越エ來ラン
郭璞 晉人前ニ見エタリ
將周 陷ント共ノ數ニ至ラントス
李孝貞 貞ハ名
柳莊 姓
李孝基 基ハ名
李孝恭 恭ハ名
李孝逸 逸ハ名
李孝義 義ハ名
李孝慈 慈ハ名
李孝政 政ハ名
李孝節 節ハ名
李孝敬 敬ハ名
李孝友 友ハ名
李孝悌 悌ハ名
李孝本 本ハ名
李孝同 同ハ名
李孝協 協ハ名
李孝彥 彥ハ名
李孝達 達ハ名
李孝昭 昭ハ名
李孝德 德ハ名
李孝斌 斌ハ名
李孝常 常ハ名
李孝基 基ハ名
李孝恭 恭ハ名
李孝逸 逸ハ名
李孝義 義ハ名
李孝慈 慈ハ名
李孝政 政ハ名
李孝節 節ハ名
李孝敬 敬ハ名
李孝友 友ハ名
李孝悌 悌ハ名
李孝本 本ハ名
李孝同 同ハ名
李孝協 協ハ名
李孝彥 彥ハ名
李孝達 達ハ名
李孝昭 昭ハ名
李孝德 德ハ名
李孝斌 斌ハ名
李孝常 常ハ名
采石 山名
新林 名
朱雀門

隋

隋高祖文皇帝　震　揚慶　**隋**　名國　**襲爵**　隋公ノ位ヲ嗣グ

出鱗起　堅ノ頭ニ角ヲ出シ鱗ヲ生ス　**心動**　心氣動者カ小兒ヲ驚カシ此ノ兒ヲシテ爲ノニ天ソノ休ニ應ヲ生ス　搖ス下ヲ取ルコトヲ遲カラシメタリト云フ　**鞠之育**　堅ヲ養ヒ育ス　**付其母**　堅ノ實母ニ託ス　**角**　ツノ

普六茹　三字ノ姓　堅ノ別姓　**移周祚**　周帝ノ位ヲ移ス　已レニ移ス　**勇**　名　忠ヲ盡ノコトヲ爲シ

獨孤皇后　獨孤ハ姓　帝ノ皇后　**嬌飾**　君子ノ風儀ヲ爲ス　**天子ノ崩ズル後ニ何ハ斯ク爲ス可シ是ハ不諱ト云フハ斯ク致ス可レト心嘗テヲ爲スナリ**　**更衣**　衣ヲ換替ニルナリ古ハ廁ニ行ク必ス衣ヲ換ヘ　**野遍**　陰事ヲ以テ遍ル

煬皇帝　**顯仁宮**　名　**江嶺**　大江大山　**遶濟渠**　遶ハ濟ニ供スル堀溝　**龍舟**　船体ニ龍ヲ彫刻ス　**繫纜**　纜ハ繫ノ意　**繁紆**　紆ハ曲

刊溝　同上　**御道**　天子往來ノ道　**江都**　縣名　**離宮**　遊幸ニ供スル所ノ別殿

法然　湧ヲ並ル　**畜生**　父ノ妾ニ淫セルヲ以テ故ニ罵リ畜生ト云フ　**大事**　天下ノ政ノ

張衡　姓　名　**令行**　爲ス可レト令スレハ人民之ヲ爲レ　**禁止**　爲ス可ラレト禁ズレハ人民之ヲ爲サズ　**奮於財**　金錢ヲ使用スルヲ奮フ

不洛　功ヲ賞スル爲ノニハ名マス　**自奉**　我カ身ノ爲ニ用ユル　**儉薄**　儉約ニシテ奢ラズ

詐力　詐力ハ力ヲ用ヒテ正道ナキヲ云フ

龍門縣　名　**王通**　姓　**河汾**　二水ノ名　**不諱**

時有損益　時々ニ政事ノ益ヲ爲スヲ云フ損ハ付ケ字　**率意**　率ノ字ノ意ノ中ニ即チ行ノ所ナク留テ閑キタル花ニスルノ意園ノ中ニ即チ是ハ光モ寄ニス可キ事ナリトハ率容ノ二字ノ歌ナリト

相表　人相ヲ取ルコトヲ遲カラシメタリト云フ

翟讓　姓　名　**鄒**

院　家屋　**宮樹**　離宮ノ樹木　**凋落**　霜ノ爲ノ葉落　**剪綵**　造花　**沼内**　池中　**荷芰菱**　芰

芰　四種ノ水草菱ハ菱ノ種類茨ハ鷄頭ノ如シ　**清夜遊曲**　歌ノ名　**馬上羌之**　馬ニ乘リ樂ヲ奏ス

永濟渠　堀割ノ名　**沁水**　水名　**汾陽宮**　宮名　**餘杭**　縣名　**洛口倉**　洛水ノ入リ口ニ在ル倉庫　**鞏縣**　**窖**　米ヲ貯フル所

榆林　縣　**金河**　縣　**河右**　河水ノ西　**鷹師**　鷹ヲ使ヒ爲ヲ捕ルム者　**散樂**　不正ノ音樂　**百戲**　種々ノ戲　**端門**　正門

綠竹　綠ハ琴ノ類竹ハ笛ノ類ニモ音樂ノ器具ナリ　**巨萬**　數フ可ラサル數　**千里**　舟船ノ連ナル者重リ合フ是皆粮米ノ不足風

黎陽　縣　**舳艫**　船ノ前ヲ舳ト云ヒ其ノ後ヲ艫ト云フ　**漳南**　漳水ノ南　**實建德**　實ハ姓建德ハ名　**餽運**　兵粮ヲ運送スル者　**相枕**　枕ハ戰ハサル先キニ道中ニ死スル者ノ多キヲ云フ

李氏　唐ノ姓　**桃李子**　**皇后走楊州**　**宛轉花園裏**　**勿浪語誰道許**　**莫浪語誰道許**　**逃亡李氏子**　逃ト桃ト音同シ李ト云フハ民謠ナリ　**逃亡李氏子**　逃ト桃ト音同シ李ト云フハ秘密逃亡李氏カ子出デ天子ハ南方ニ出奔ス然レ共行ノ所以ハ非ズシテ姓ナリ

督運　兵粮運送ノ都督ヲ掌ル官　**浦山**　地名　**李密**　名　**黃牛**　黃色ヲ帶ブル牛　**漢書**　前漢書　**楊氏**　天子ノ名　**楊玄感**　楊ハ姓玄ハ名　**首尾**　兵粮ヲ運送スル者ノ先後　**鄧**

茶　亂ナリ　**漳南**　實建德　**餽運**　兵粮運送ノ都督ヲ掌ル官　**蒲山**　地名　**李密**　名　**黃牛**　黃色ヲ帶ブル牛　**漢書**　前漢書　**楊氏**　天子ノ名　**楊玄感**　楊ハ姓玄ハ名　**首尾**　兵粮ヲ運送スル者ノ先後　**翟讓**　姓　名　**鄒**

陽縣名 林士弘 林ハ姓士弘ハ名 杜伏威 杜ハ姓伏威ハ名 馬邑 北方ノ地 劉武周 劉ハ姓武周ハ名 朔方 郡名

郎將 官名 梁師都 梁ハ姓師都ハ名 定陽可汗 定陽ニ居ル夷王ノ義ニ 樓煩 郡名 雕陰弘化延安

皆郡ノ名 薛擧 姓名 李軌 姓名 蕭銑 姓名 李淵 姓名 遥尊爲太上皇 帝未タ位ヲ去ルノ詔ナシト雖天下治ラサルヲ以テ恭帝ヲ立テ以テ遠方ヨリ尊号ヲ奉リ太上皇トス

浩 名煬帝ノ従子 擁衆 衆軍ヲ引キ連レ 恭皇帝 侑名 酒泥 酒ノ名 不離口 飲ミ綴ク云フ 北歸 舊都ニ帰ル 宇文化及 二字ノ姓二字ノ名

平木保景 編輯

唐 唐公ヨリ天下ヲ取ル故ニ名ック

唐高祖神堯皇帝 弘化留守 弘ハ留リテ弘化郡ヲ守ルノ官 名應圖讖 楊氏將ニ亡ビントシ李氏將ニ興ラントスト云フ未來記ニ合フ名ハ淵ナレバ恐クハ姓ノ圖讖ニ合フ誤識ニハ圖画アリ

縱酒 恩ヲ示シ 納賂 禍ヲ免レント欲シ 自晦 天下ヲ取ル可キ者ニ非ルヲ人ニ示ス 撫 亂民ヲ撫奇ス 慰 人意ヲ慰労ス 承制 天子ヨリ委任ヲ受ケテ 黜陟 官吏ヲ調査シテ以テ善ハ進メ悪ハ退ク 晉陽宮監 晉陽ニ在ル官殿ヲ掌ル所ノ官 驅駕 群盜ヲ味方ニシテ使フ 乘虛 人民ハ明君ヲ得天子ノ留守ニ附ケ込ミ 順民心 汝如何ンゾ此ノ如キ反逆ノ言ヲ爲ス可ケンヤ吾今汝ヲ捕ヘ官吏ノ手ニ渡シ其ノ刑ニ處セン 李金才 李ハ姓金才ハ名 功高不賞 其ノ功業高大ナレドモ之ヲ賞ス可キ者ナシ 身益危矣 疑ハレテ殺サルベシ 萬全 仕損ジナシ 化家爲國 小ナル一家ヲ興シテ天下ト爲ス 侍淵 李淵ノ妾ト爲ス 二郎 世君ノ二男世民ハ内々軍ノ用意ヲ爲ス是ハ民拙者ガ誉テ帝ノ宮女ヲ以テ容ニ君カ妾ト爲ス若シ此ノ事露顯セバ二男マデモ共ニ誅セラルヽヲ以テ先ッ軍ヲ興ス意ナリ 代王 煬帝ノ孫 郡丞 西河郡ノ吏 高德儒 高ハ姓德儒ハ名 數之 罪ヲ數ヘ

之ヲ隋ノ時ニヤノ孔雀ナリ飛ヒ降ル徳備等ニ奏シテ賀ム以爲ク帝徳ノ致ス所ナリト即チ擢テ朝散大夫ニ

元吉（李淵ノ第三子）　侗（名）　仁杲（名）　徐世勣（徐ハ姓世勣ハ名）

沉法興（沉ハ姓法興ハ名）　毗陵（姓名）　李子通（李ハ姓子通ハ名）

劉黑闥（劉ハ姓黑闥ハ名）　李靖（姓名）　行臺（出張シテ政事ヲ爲ス所）

楊文幹（楊ハ姓文幹ハ名）　僭偽（僭シ偽リ天子ト稱セレ悶々）　州縣鄉（州縣モ鄉ニモ）

宋金剛（宋ハ姓金剛ハ名）　僕射（長官）　輔公祏（輔ハ姓公祏ハ名）

劉黑闥　劉ハ姓黑闥ハ名

李靖　姓名

行臺　出張シテ政事ヲ爲ス所

僭偽　僭シ偽リ天子ト稱セレ悶々

州縣鄉　州モ縣ニモ鄉ニモ

僕射　長官

輔公祏　輔ハ姓公祏ハ名

楊文幹　楊ハ姓文幹ハ名

僭偽　僭シ偽リ天子ト稱セレ悶々

州縣鄉　州モ縣ニモ鄉ニモ

僕射　長官

輔公祏　輔ハ姓公祏ハ名

宋金剛　宋ハ姓金剛ハ名

沉法興　沉ハ姓法興ハ名

毗陵　姓名

李子通　李ハ姓子通ハ名

元吉　李淵ノ第三子

侗　名

仁杲　名

徐世勣　徐ハ姓世勣ハ名

野鳥　貴カラサル鳥

霍邑　縣名

建成　蔡帝

王　武

聖先師　孔子

官制　官職ノ法制

令　新制ノ法律ヲ一天下ニ布ク

均田　田地ヲ平均シテ人民ニ分ツ

租　米ニ貢ス

庸　役ノ代リ

調　戸數割ニシテ出ス貢

丁中　二十歳以下十六歳以上

頃　百畝

課　田

寡妻妾　夫ナキ妻又ハ妾

減七　百畝ノ中七分ヲ減スレバ残リ三十畝

十之二　二十畝

世業　永世ソノ家ニ附ク者

八

口分　口ハ人ニソノ畝ヲ附クモノ

土地所宜　土地ニ應シテ産物ヲ出ス

綾絹紬布　調ニ用ユル品

歳役　一年ニ一日役ニ服スル者

均田　二十畝　世業二十畝　口分八十畝

丁中　二十歳以下十六歳以上

百　二百畝　四十畝

二旬　二十日ノ閒庸役ヲ服セラル

日二尺　一日ニ布二尺ノ割

有事而加役者　戰爭工水等ニヨリ二旬ノ外ニ役ニ服スル者

寡妻妾　夫ナキ妻又ハ妾

減七　百畝ノ中七分ヲ減スレバ残リ三十畝

十之二　二十畝

世業　永世ソノ家ニ附ク者

八

口分　口ハ人ニソノ畝ヲ附クモノ

土地所宜　土地ニ應シテ産物ヲ出ス

綾絹紬布　調ニ用ユル品

歳役　一年ニ一日役ニ服スル者

調　戸數割ニシテ出ス貢

丁中　二十歳以下十六歳以上

頃　百畝

課　田

均田　二十畝　世業二十畝　口分八十畝

丁中　二十歳以下十六歳以上

百　二百畝　四十畝

二旬　二十日ノ閒庸役ヲ服セラル

日二尺　一日ニ布二尺ノ割

有事而加役者　戰爭工水等ニヨリ二旬ノ外ニ役ニ服スル者

國三十歳　二十歳　世業　寡妻妾

三旬　若シ加役三十日ナレバ　租調俱免　二百ノ租粟ト絹ト共ニ免ルス

有五日免其調　十五日ノ加役アル時ハ絹絁布ノ調ヲ免ルス

水旱蟲霜　洪水旱魃蟲災霜雪等穀ヲ害スル者

十伍　兵役ヲ取ル者

不事之　宮女ニ謂ヒル事ナシ

賢業　業ハ代ノ

九等　上上上中上下中上中中中下下上下中下下

保一　租

拔　人家ノ立テ並ブ所

雜類　僧尼巫覡ノ類ナリ

黄雀　小兒

小　小者

中　若年

丁　一人ノ役ニ當ル者

計帳　年貢ノ勘定帳

戸籍　人名帳

遊敖　敖ハ獵ナリ

秦分　秦ノ分野秦王世民ノ身ニ當ル所ナリトス

短　毀ル人ヲ

太白　星ノ名文ヲ陰星ト云ヒ顕ハル時禍アリトス

經天　天ヲ橫切リ過ル

似爲世充建德報讎　王世充竇建德ハ唐ノ敵ナレバ之ガ爲メ兄弟讎ヲ復スル謂ナシ然ルニ斯ク云フハ世民已レカ功ヲ顕ハシ兄弟ヲ之ヲ害スル事ヲ厳シ言ハン爲メ此ノ辭シ難キ譬ヲ発スルナリ

玄武門　宮門ノ名

尉遲　姓

敬德　名

軍國事　軍事ト國事

處決　處分ト決斷

魏

太宗文武皇帝　天日之表　大陽ノ如キ人相

擧止　其ノ有様ヲ云フ進退云フカ如シ

徽　姓名

離間　兄弟ノ交リテ離シ間ヲ偽ツ

自若　恐レ恐ズ

屈　罪ニ伏スルヲ

天策上將　武官ノ名号

幾冠　二十年ニ至ル前

採其語　世ヲ濟ヒ民ヲ安ンセント云フ世民ノ言ヲ採ル

開府置屬　別ニ一館ヲ爲シ秦王附屬ノ官吏ヲ設ク

杜如晦房玄齡

虞世南　三人共ニ一字ノ姓二字ノ名

褚亮　姓名

姚志廉李元道蔡允恭薛元敬顔相

時 五人皆一字ノ姓二字ノ名
孔穎達 盖文達許敬宗 姓二字ノ名
登瀛洲 瀛洲ニ入リ仙人ト爲ルカ如シ
補外 地方官ノ闕ケタルヲ補フ爲メ外出ス
決 判斷ナリ
如流 遠ニシテ滯フラズ
吾兒 世民ヲ遠キ地方ニ居ルモ玄齡カ使ト爲リ來リテ事ヲ謀レバ吾カ兒ト面ヲ合ハシテ語ル如ク思フ如シ
利実利 二王ノ名
便橋 橋名
羅拜 相並ンテ拜ス
蔽野 野ニ布キ滿ツルナリ
弘文館 學校
四部 書目ニ分テ四組ト
二十餘萬冊 數
前言 以前聖賢ノ言
往行 往昔善人ノ行爲
商權 相談スルナリ
三品 位階
貴 君ニ
徇 ニ
頡 分
利 ニ
珍 八品ノ珎
九 キウ
凡 ハン
彼昏而不知 彼ノ古ノ愚蒙ニシテ道理ヲ知ラサル者トハ樂紂ヲ紂フ
容膝 僅カ坐ス
重 天子ノ宮ノ壹ニ
大寶 天子ノ位ヲ大寶ト云ヒ萬人ヲシテ一人爲メ供セシメザルナリ
蓋古 張ハ姓蓋古ハ名
欲 驕者ト多欲ノ爲ノニ
徙宅而忘其妻 宅ヲ轉シテ其ノ紛ニ自分ノ妻ヲ忘ル
忘其身 吾カ身ノ滅亡ヲモ忘レタリ
胡 商賈ヲ爲ス胡人
剖身而藏之 吾カ身ヲ切リ珠ヲ其ノ中ニ入ルヲ奪ハンコトヲ恐レテ
受賕 賕ハ賄賂ナリ
抵法 刑法ヲ受クルニ
張 ニ
時五人皆一字ノ姓二字ノ名
薛收 姓名
李守素 姓二字ノ名
陸德 德ハ姓立ハ字
三番 三部ニ分ツ
閻立本 閻ハ姓立ハ字
王佐 天子ヲ輔佐スルヲ可キヲ
贊 サン
明 メイ
孔穎達 カウエイタツ
登瀛洲 トウエイシウ
補外 ホグワイ
決 ケツ
如流 ジョリウ
吾兒 ワガコ
利 リ
実利 トウリ
便 ベン
羅拜 ラハイ
蔽野 ヘイヤ
弘文館 コウブンクワン
四部 シブ
前言 ゼンゲン
往行 ワウカウ
商權 シャウカク
三品 サンピン
貴 キ
徇 ジュン
頡 キツ
珍 チン
九 キウ
凡 ハン
彼昏而不知 ヒコンジテフチ
容膝 ヨウシツ
重 チョウ
大寶 タイハウ
蓋古 カイコ
欲 ヨク
徙宅而忘其妻 シタクジテボウキサイ
忘其身 ボウキシン
胡 コ
剖身而藏之 ハウシンジテザウシ
受賕 ジュフ
抵法 テイハフ
張 チャウ

晁錯 人名
味 味ハ適口ノ口ニ中ツヲ言フ
適口 口中ニ旨シトスルノミ
惟狂 狂氣ノ如クシテ此ノ道理ヲ思ハザル者亦樂紂ヲ云フ
惟狂岡念 惟狂ハ岡念ナリ
勿没 没ハ暗キニ
勿没而闇 天子ハ明カナルヲ尊トブ然ルニ
察察而明 察々ハ惡シ察々ハ網ニ明ナルニ
勿察察而明 天子ノ冠旒ハ前後ニ垂ルル玉ノ飾
旒纊 黄色ノ綿晁ノ目ヲ蔽フ者アルハ察々ノ明ヲ防グト雖此ノ世ノ景況臣下ノ是非等未タ形レザル先キニ
晁旒 晁ハ旒ヲ
遏 遏ハ少シク閙キヲ好シトス
遏而不聞 聞クヨリハ少シク閙キヲ好シトス
然而没 然レドモ没マハ惡シ
然而没而暗 然レドモ没マハ極テ暗キニ
駁正之 不可ヲ云ヒ之ヲ正スヲ駁正ト云フ
雷同 雷聲ノ一時ニ四方其レヲ聞ク如ク一ノ之ヲ駁正スル者ナキヲ雷同ト云フ
雜署 雜ハ遠名ニシテ署ハ近名ニ以テ遠近ヲ區別スルヲ雜署ト云フ
五花判事 五花ノ樣ニアル紙ニ其ノ判決シタル事柄ヲ書スルノ名
中書 中書省ハ政事ヲ出ス
門下 門下省ハ政事ヲ調査ス
檢察 非法アルヲ檢察ス
省審之 五花判事ヲ再審ス
執所見 所見ノ見ハ見ル所ノ見ニ同シ
雅樂 雅ハ正樂ナリ
祖孝孫 祖ハ姓孝孫ハ名
晁錯 晁ハ姓錯ハ名
味 ミ
適口 テキコウ
惟狂岡念 イキヤウカウネン
勿没而闇 ブツボツジアン
勿察察而明 ブツサツサツジメイ
晁旒 テウリウ
遏 アツ
遏而不聞 アツジフブン
然而没而暗 ネンジボツジアン
駁正之 ハクセイシ
雷同 ライドウ
雜署 ザツショ
五花判事 ゴクワハンジ
中書 チウショ
門下 モンカ
檢察 ケンサツ
省審之 セイシンシ
執所見 シツショケン
雅樂 ガガク
祖孝孫 ソカウソン
晁錯 テウサク

房杜 玄齡如晦テ第一トス
面折 暴君ノ非ヲ面前ニ云ヒ折ク
伊吾 夷國
延 ノ名
羊馬 夷人ハ畜牧ヲ以テ生活ヲ爲ス
高昌 西域
麴文泰 麴ハ姓文泰ハ名
勅勒 匈奴ノ一種
天可汗 天ノ夷國ヲ子ト云フガ如シ夷ハ可汗ノ号ヲ無上ノモノトシ天ノ字ヲ加ヘ尊稱ス
薛延陀 延ハ姓陀ハ名
萬歲 親辭ニ用ユル辭
語及 話カ如ク晦ノ一ニ至レハ
季 年ニ同シ米穀ノ実ル一
魏徵對曰 徵ハ姓對ハ名
飢饉 飢饉スル者ハ何ニテモ食物デサヘ有レハ喜ヒ食フ故ニ爲メニ食ヲ作ルニ美味ヲ要セズ渇者亦同シ故ニ亂後ハ教化シ易シ
流訛 流ハ未流訛ハ詐ル
任法律 法律ニ任シテ政ヲ
房杜 ハウト
面折 メンセツ
伊吾 イゴ
羊馬 ヤウバ
高昌 カウシャウ
麴文泰 キクブンタイ
勅勒 チョクロク
天可汗 テンコカン
薛延陀 セツエンダ
萬歲 バンサイ
語及 ゴキフ
季 キ
魏徵對曰 ギチヤウタイワツ
飢饉 キキン
流訛 リウクワ
任法律 ニンハフリツ

為シ道徳ヲ用ヒス
雜霸道 齊ノ桓公晋ノ文公ナド力用ヒタル詐偽ノ術
欲化不能 教化セントシテ能ハス
豈能之而不欲邪 教化ヲ能ノスレ氏好マサルヲ以テ為サザルニアラス
不易民而化 前代ノ桀民ヲ其ノマヽニテ教化セリ
顧所行如何耳 其ノ為ス所大徳ノ帝道ヌリヤ又ハ王道ナリヤ如何ント反省セハ好シトス
徵言 讖エヌル者ニハ食ヲ為シ易シ故ニ徳政ヲ行フ可キノ言
直絹一匹 絹一匹ノ直段ナリ
稔 五穀登熟スルナリ
斗米三四錢 一斗ハ凡ソ一升ニ錢ハ今吾ガ國ノ銭ニ非ズ三四文ヲ云フ
外戸不閉 盗賊ナシ故ニ人民其ノ門戸ヲ鎖メズ
不齎糧 乱世ハ道ニ食飲ヲ賣ル者ナシ故ニ道行ノ者ハ皆食物ヲ持ッテ行ク世治ル故ニ之ヲ持タス
取給於道路 給ハ必用ノモノヲ云フ食物其ノ他ノ要用品ハ道中ニ於テ買フ可シ
封徳彝 魏徵ト反對ノ説ヲ為セシ者
新羅 朝鮮ノ内
党項 西夷
宴玄武門 唐ノ制門ノ傍両方トモ皆廡アリ搏アリ共ニ宴ヲ開ク可シ
七徳九功舞 二ツノ舞ノ名
偃武 武事ヲ廢シ
修文 文徳ヲ起サン
俛首 俛ハ俯ニ同シウツムクナリ
破陣曲 敵陣ヲ破ルノ音楽
諦觀 審ニ見ルナリ文徳ヲ起サント欲ス故ニ審ニ見ルヽ
罷 侍中ノ官ヲ退ゾク
録 簿記ナリ
囚徒 罪アリテ獄ニ因ハルヽ者
至期 来年ノ秋ニ至リテ
朝堂 朝廷政事堂
未央宮 前漢ノ高帝ガ始メテ建テシ宮ヽ
馮智戴 馮ハ姓智戴ハ名
胡越 北狄ヲ胡ト云フ頡利ヲ指ス越ハ南国馮智戴ヲ云フナリ
治書侍御史 官名
權萬紀 權ハ姓萬紀ハ名
宣饒 二州ノ名
銀大發 銀ノ多ク山ヨリ出ルヲ云フ
抵璧於山投珠於谷 不用ノ寳ハ寳トセズ人才ヲ以テ寳トス
欲以桓靈侯我邪 桓帝靈帝ノ如クニ我ヲ為サント欲スルヤ
隷 従属スルヿ
諸衛 宮中宮門等ノ衛府
六率 率ハ帥ニ同シ東宮ニ六帥ノ兵アリテ衛ル
校尉正長 隊長ノ名
越騎 騎兵ノ名
統軍別将 将軍ノ名
折衝果毅都尉 上同
歳季 年末
與直 馬ヲ買フヘキ價直ヲ與フ
番上 交代シテ京ニ登シ
兵部 軍事ヲ掌ル所ノ省
以遠近給番 遠方近國ノ里數ヲ量リ當番ヲ申シ渡シ
遠疎近數 遠方ノ者ハ數少ナク近國ハ數度之ヲ勤ム
奬歎 奬ハ賞誉ノ意
國子監 大学校ノ一名
一經 六經ノ中ノ一書
得補官 職ニ就クヿヲ得セシム
屯營飛騎 出張スル所ノ騎兵
貢學 武官ヨリモ人撰シテ官ニ上ケ職ニ就シム
雲集 雲ハ多キニ譬フ
百濟 朝鮮ノ内
講筵 講釋ノ席ニ傍聴スル者
師說 教師ノ說ク所ノ論
多門 種々ニシテ入ル所多シ
章句繁雜 一章一句ノ割方其ノ說種々ナリ
疏 講釋シタル書
正義 書名
過絶 道路ヲ塞キテ往來セシメズ
侯君集 侯ハ姓君集ハ名
大總管 軍務ヲ總管ス
文成公主 皇女ノ名
興替 起ルトセブト
以人為鏡 人ノ興亡ヲ手本トセバ
亡一鏡矣 一ツノ善キ手本ヲ失フ
製碑 碑文ヲ作ル
長孫無忌 二字ノ姓二字ノ名
凌煙閣 樓閣ノ名
承乾 名
泰 名
險詐 人ヲ傾クノ計ヲ為スハ險ヘ
治 名東丸子
阿黨 君集ニ附親シ徒黨ス
起居郎 官名
叔玉 徵ノ子
踣 仆之
泉蓋蘇文 泉蓋ハ姓蘇文ハ名一ニ云フ蓋ハ号ヽ
白巖安市烏骨 三城ノ名
鴨緑水 川名
平壤 都城
本根 本ニ譬フ都城ヲ云ナ
親征 天子自ラ征伐ス
徒戸口七萬 高麗ノ人

家人口七万人テ盧ノ内那ニ移住ス

少牢　豕ヲ少牢ト云フ

偏師　軍

廟略　宗廟朝廷ノ計略

混元　大古ノ世ヲ云フ

詩　古來數百篇

司空　官

梁公　梁國ニ封セラレタル公

不自勝　悲シミニ堪ヘヌ

無跡可尋　功アレバ之ヲ天子ニ帰スベキニ故ニ功跡尋ヌベカラズ

房杜王魏　玄齢如晦ト珪トル

英

衛　英公李勣衛公李靖

理治ニ

徘徊顧望　之ヲ退クルニ忍ビズシテ踟躕セハ

官ヲ下ス

豐州　國名

不至家而去　天子ハ一心ヨリ外ニ心ナシ然ルニ之ヲ責ル者多シ勇力アル者ハ來リテ之ヲ試ミ辨舌ニ良キ者ハ顧望セス

當殺之耳　殺サズンバ誤テ反セン

左遷　左ハ下ノ意

各〻ソノ說ヲ責ラントシ媚ビヲ以テ來リ詐リヲ以テ來ルト雖モ天子若シ少シク念リテ其ノ一ヲ取レバ國家ノ危亡從テ至ル此天子ノ職ノ難キ所以ナリ

創業　劍ハ始ノ天下ヲ取ルノ業ヲ始ムルヲ守成　已ニ業ヲ成シタルヲ守ルニ之ヲ守ルハ又難シ

草昧　天下治マラザル間

角力　爭フ

安逸　太平

無事

出百死　ヲ助カリ難キ所ヲ逃レ

得一生　漸クニシテ生命ヲ得タリ

往矣　已ニ終ル

神采　心ノ徳ノ外ニ顯ハルヽナリ

東征

之役　東方高麗ヲ征伐スル軍

高宗皇帝　名

治　帝範　書名

一旦不諱　更無言矣　一朝吾カ生命終ラハ言ハント欲スルモ能ハサルニ

才人　女官

昭儀　同上

陛下家家事　天子ノ家ノ事ハ天下ニ關係セズ

外人　外朝ノ大臣

參知政事　官名

嬉

治樂之　喜ム

荻險忌克　荻猾ニシテ危事ヲ爲シ人ヲ忌ミ克ツヲ好ム

笑中有刀　嬉怡ノ中ニ人ヲ害シ心ヲ含ムルノ心ヲ刀ニ喩ヘタリ

深而

害物　柔和ニシテ人ヲ惡害ス

李貓　貓ノ愛ス可キガ如クニシテ其ノ狡猾多害ナルヲ云フ

安置　流刑ニ同ジ他ニ行クヲ許サズ

柳魂韓瑗

老君　老子ナリ

太上玄元皇帝　唐ハ李姓ナルヲ以テ老聃ト其ノ姓同シ故ニ之ヲ先祖トシ諡シ玄天皇トス老子ノ学ヲ玄学ト云フヲ以テ玄学ノ元本トスル意ニ

安東都護府　東方朝鮮國ヲ安ンジ都テ之ヲ護ルノ意

天皇天后　人間ナラサル天子皇后ト云フ意

中宗皇帝顯哲　共ニ名ヲ

韋妃　韋氏

政在中宮　中宮ハ皇后ノ居ル所政事ノ權皇后ニ在リ

鳳鳴朝陽　朝陽ハ山ノ東朝日ノ當ル所ナリ鳳コレニ鳴クトハ詩經ニ在ル語吉祥瑞事ナルヲ云フ

廬陵國　名

擁虛器　天子ニシテ其ノ實ナキヲ云フ

皇嗣　太子則

天尊　號

武士彠　武ハ姓士彠ハ名ヲ

媚娘　媚ハ媚ニ娘ハ貴女ニ流行スル所ノ歌ノ名

成讖　媚ハ武氏ノ女ト云フ字ニシテ天子ニ媚ヒ貴女トナルノ未來記ヲ爲セリ

秘記　秘密ノ書ナリ唐三世云々ヨリ有天下マデナリ

小名　幼少ノ時ノ名

官稱　武衛將軍

封邑　武遂縣

太宗愕曰

季君淺ニシテ武ノ字アレバ男子ナリ然ラバ則如何ナル女子ニシテ斯ノ強健ニ天子ト爲ルヤ

誅之　猶疑ハレテ誅ヲ免レス

李淳風　李ハ姓淳風ハ名

見之而

泣　其ノ美ニシテ尼ト爲ルヲ惜ム爲メニ泣ク

勸高宗納之　武氏ヲ宮ニ入レ掖庭ニ命シテ尼ト爲ルヲ殺ソト欲ス

風眩　風熱ニ由リ眩暈スルヲ

一聖　二人ノ

七廟　天子ハ七廟ヲ立ツ太祖ノ廟ト昭三ツ穆三ツ合セテ七廟世室ハ舊主ヲ合セ祭ルハ所ト爲ス

英公　英國ノ公

季敬業

李ハ姓敬ハ名

一抔 抔ハ其ノ陵土未ダ葬リテ棺モ無キ故乾カス

之士 漢ノ殤帝之ガ陵墓ノコトヲ一坯ノ土ト云ヒシヨリ遂ニ之ガ名ト爲ルナリ

越王 越國ノ王

貞 名高宗ノ第

匡復 乱レタルヲ正シ廢ノ社稷ヲ回復ス

今日之域中 今日ノ域ノ社稷ヲ回復ス

誰家之天下 今ヤ周ノ天下ト爲レリ

在武氏殺 武氏ニ殺サレタルヲ云フ

未乾 其ノ陵土未ダ葬リテ棺モ無キ故乾カス

六尺之孤 論語ニ以テ六尺ノ孤ヲ託ス

在武氏殺 武氏ニ殺サレタル者ニ餘テ云フ今ノ四尺斗リノ童子ナリ

兄弟 易之昌宗

五郎 第五男

六郎 第六男

蓮花似六郎耳 六郎ノ顔面美ナルヲ以テ蓮花之レニ似タルナリ

諂之門 寄事ヲ申レ上ノ所

侯思止 侯ハ姓思止ハ名

索元禮 索ハ姓元禮ハ名

鍛錬 罪ナキ者ヲシテ罪人ヲシムルヲ云フ猶鑄錬ヲ絲ニ織リ込ムト如シ

羅織 烏ヲ羅シテ捕ルガ如ク

構制 人ヲ陥ルルヲ自由ナラシメズ

權斃 術數

犯而不校 人無禮非義ヲ以テ加フレドモ之レヲ報ヒザルナリ

自免 禍ヲ免レンヤ

睡某面 拙者ノ醜ニ唾キ掛ケル

拭之而已 其ノ唾ヲ拭ヒ怒ラズ

愾然 息負

逆其意 拭フハ已デニ彼レノ意ニ忤フナリ

所容久矣 彼レノ心中ニ抱キ込マレ衛中ニ籠絡セラルルナリ

武承嗣 武ハ姓承嗣ハ名三思ハ字則天ノ姪ナリ

掫風 風ガ頭髪ヲ吹キ衝ニテトクトク如シ衆ニ安居セサルヲ云

沐雨 髪ヲ洗フ間モナク奔走スルガ故雨ニテ之ヲ洗フ外ニ露宿

武承嗣 承嗣ハ名

太帝 高宗ヲ尊稱ス

二子 則天ト武后トノ

姑姪 則天ト武后トノ

母子 則天ト旦又ハ哲ト

千秋萬歲 長壽ヲ云フ猶死後

配享 高宗ニ配シ祭祀享ク

祔姑於廟 合セ祭ルヲ祔トス禮ニ姑ヲ廟ニ先祖ト合セ祭ルノ法ナシ

國老 天下國家ノ大老

明公 仁傑ヲ指ス

門客 人ノ

珍味 口ニ適フモノ賞譽スル者ニ譬フ

備藥物之末 珍味過レバ疾ヲ爲ス故ニ藥物ヲ用ヒサル可ラズ規諫ヲ入レテ之ヲ救ハンニ譬フ

通天 四字ノ年号

神功 以下ヌニ字ノ年号

天日 天子ノ位ニ譬フ

所欲不禁 汝ノ欲スル所ハ何事モ禁止セズ

雉媒 婦人ハ男子ニ接セス故ニ朝廷ニ幕ヲ施スナリ

妃已 袁ハ姓恕已ハ名

斬門 門ヲ碾リ

上陽宮 名

天授如意長壽延載 二字ノ年号

萬歲 長安ト云フ年号ノ五年

友正 正位ニ復ス

欲自殺 武氏ニ殺

非爲私也 吾ガ門ヨリ出ツト云フ意

吾藥籠中物 君ハ吾カ藥ヲ入ルル籠ノ中必用ノ物

張柬之 張ハ姓柬之ハ名

崔玄暐 崔ハ姓玄暐ハ名

在公門 君ノ家ヨリ出ツト云フ意

袁 袁ハ姓

雙陸 双六ノ戯ヲ爲ス

點籌 勝負ノ數ヲ記ス

受制 差圖セラレ自ラ政ヲ爲ス能ハザルナリ

五人 張柬之崔玄暐敬暉桓彦範袁恕已等唐ニ忠臣タル者

賜 賄賂

王 表ニハ其身ヲ尊フシ

詔勅 詔勅ノ略式

斜封 斜封ハ通常ノ書狀ニ用ユル者多シ故ニ一々正式ヲ用ユルヲ得ズ

黜 朱印ヲキモノ

不撓 屈セズ

撲殺 打チ殺ス

快々 初メテ皇后ノ猥乱ヲ疑フ

皇太女 女ニシテ天子ノ嗣トナル者

黥 面類

虞宗皇帝 八風舞ノ名

五經掃地矣 五經ノ道何レノ處ニモ無シ地ヲ掃除シタルガ如キヲ云

韋氏 韋后

如市 集ルカ如シ

感悟 太子ヲ尊トビ國ノ事ヲ問ヒセヨト

玄宗明皇帝

百騎 宮ヲ守ル騎兵

宣使 騎兵ノ長ヲ置キ

其豪傑 騎兵中ノ英雄

儒嬬 本高力士

高力士 高ハ姓力士ハ名

内侍省 内侍ハ宦官ニ

三品官 三位ノ高官

黄衣 黄色ノ衣賤者ノ服

廩食 米藏ヨリ祿ヲ與フ

傳命 取次寢

多 頗ル多シ

姚崇 元之名ヲ崇ト改ム

紫微令 中書令ノ官ヲ改稱ナリ

太常 宗廟ヲ祭リ音樂ヲ掌ル

教坊 音樂ヲ教エル場所

梨園

庭ノ名

弟子 俗樂師

焚珠玉錦綉 驕奢ノ風ヲ禁ス

花萼相輝 花萼樓ニ兄弟相樂ム情ヲ演ベ之ニ譬ヘタルヲ以テ樓ニ名ク

勤政務本 政事ニ務メ人間ノ本タル仁義ヲ行フ意ヲ取リ此ノ樓ニ名ック

黄門監 門下省ヲ改メ名ケテ掌ル所ノ長官ナリ

委積 置キ積ム

崇出 國ヨリ出テ勤ム

調告 歸省スルヿ

伴食宰相 人ニ伴ハレテ飲食スル之ヲ伴食ト云フ自ラ事ヲ爲ス能ハズ相伴スル丈相ニ

守文 規則ノ文書ノ通リニス

志操 志ノ取リ守ル所

巧僞 上手ニ詐僞ヲ爲シテ他所ニ住ス

檢括 調査

同平章事 官名

爲之起 坐ヲ立チ場ヲ爲ス

臨軒 殿端マデ出テ見送ル

勸農使 人民ヲ勸農ス

二張 張易之張昌宗

感悟 太子ヲ尊トビ國ノ事ヲ問ヒセヨト

儒嬬 本高力士

傳命 取次寢

梨園

凜食 米藏ヨリ祿ヲ與フ

教坊 音樂ヲ教エル場所

花萼相輝 花萼樓ニ兄弟相樂ム情ヲ演ベ之ニ譬ヘタルヲ以テ樓ニ名ック

黄門監 門下省ヲ改メ名ケテ掌ル所ノ長官ナリ

須臾 暫時

齊澣 姓名

爲相如何 自ラ問フ

憊寢 規則外ノ處分ヲ爲ス

犯顔 天子ニ怒リノ顔色アルヲ之ヲ犯顔ト云フ能ク相諫ム

逃移 他所ニ住ス

兵 士ヲ募リシヨリ兵ハ兵農ハ農ト判然分レタリ

農之分 從來農民ハ皆兵士ト爲ルノ制度ナリシカ此ノ時

長從宿衛 宮中ノ衛兵

曠騎 弓ヲ引ノ騎兵

判官 屬官

刻急 嚴重ニ取リ調ベル

承風 風ヲ見習ヒ

勞擾 無籍ノ者ヲ一時ニ歸籍セシメシトシ苦勞シ且ツ亂ル

阿蓉山 名

再適 再ヒ嫁ス

迸來 幽州ニ至ル

王夷甫識石勒 夷甫ハ王衍ノ字石勒ガ若シ軍法ヲ令シテ敗軍ノ將ヲ免ル可ヲサルハ至當之

楊劍 姓名

司戶 官名

採訪處置使 官名

判渡支 會計ノ長官

郭藏 姓名

赤 詔ヲ以テコノ胡ト云フ

諸楊 楊貴妃ノ一族

此胡 祿山ハ雜胡ノ子ナルヲ以テ

充物 共ニ滿ニ

奴婢 財寶ノ土藏

迎之 祿山ハ貴妃ノ兒ト爲レルガ如クナラシメテ

從祖兄 年ノ長ジタル

金鑰錄 書ノ名九齡ハ鏡ヲ獻ゼズ金鑰ト名ツケル書ヲ獻ス

平盧 祿山居ル所ノ城

自以其意 天子ノ心ヨリ出ツルニ非ス太真ノ心ヨリ出ツルガ如クナラシメテ

史窣于 史ハ姓窣于ハ名

里閈 閭ハ村ノ門

千秋節 天子ノ誕生日

寶鏡 群臣申シ合セ善キ鏡ヲ獻ズ

載 年

楊太真 楊ハ姓太真ハ名楊貴妃ナリ

玄琰 名

杜仕嶷 忠良ノ士祿山ヲ惡ス

忠良 忠良ノ士祿山ヲ惡ス

千秋 一千秋

司戶 官名

張守珪 張守珪ガ若シ軍法ヲ令シテ敗軍ノ將ヲ免ル可ヲサルハ至當之

折衝 石勒ガ謀反ノ相アリト王衍ガ云ヒ果シテ謀反シタルコト

捉 認勅ニ對シ失ヲ見込テ誓シテルヽ所以ヲ行ハヽ罪山ハ死罪ヲ免ス故ニ人民ヲ剝キ取ラズ

峭直 峭ハ心狹クシテ爲ス所嚴シキヲ云ヒ直ハ正直

蔑數 校勘術數

動靜 爲ス所ノ樣子

諫疏 疏ハ條陳ノ書

稱旨 意ニ叶フ

瘦於舊 休ノ諫メ嚴シキ故ナリ

節度使 國境ヲ守リ夷狄ヲ禦ギ殺スルヿヲ掌ル官

批 裁ス

天下肥矣 驕奢ヲ爲サヾルヿ

兵 士ヲ募リシヨリ兵ハ兵農ハ農ト判然分レタリ

農之分 從來農民ハ皆兵士ト爲ルノ制度ナリシカ此ノ時

長從宿衛 宮中ノ衛兵

曠騎 弓ヲ引ノ騎兵

判官 屬官

刻急 嚴重ニ取リ調ベル

承風 風ヲ見習ヒ

勞擾 無籍ノ者ヲ一時ニ歸籍セシメシトシ苦勞シ且ツ亂ル

阿蓉山 名

再適 再ヒ嫁ス

迸來 幽州ニ至ル

王夷甫識石勒 夷甫ハ王衍ノ字石勒ガ若シ軍法ヲ令シテ敗軍ノ將ヲ免ル可ヲサルハ至當之

楊劍 姓名

司戶 官名

採訪處置使 官名

判渡支 會計ノ長官

郭藏 姓名

赤 詔ヲ以テコノ胡ト云フ

諸楊 楊貴妃ノ一族

此胡 祿山ハ雜胡ノ子ナルヲ以テ

充物 共ニ滿ニ

奴婢 財寶ノ土藏

迎之 祿山ハ貴妃ノ兒ト爲レルガ如クナラシメテ

從祖兄 年ノ長ジタル

金鑰錄 書ノ名九齡ハ鏡ヲ獻ゼズ金鑰ト名ツケル書ヲ獻ス

平盧 祿山居ル所ノ城

自以其意 天子ノ心ヨリ出ツルニ非ス太真ノ心ヨリ出ツルガ如クナラシメテ

史窣于 史ハ姓窣于ハ名

里閈 閭ハ村ノ門

千秋節 天子ノ誕生日

寶鏡 群臣申シ合セ善キ鏡ヲ獻ズ

載 年

楊太真 楊ハ姓太真ハ名楊貴妃ナリ

玄琰 名

杜仕嶷 忠良ノ士祿山ヲ惡ス

忠良 忠良ノ士祿山ヲ惡ス

千秋 一千秋

司戶 官名

沁 真實偽ワ ニ非ス ナキ心

綵輿 美シク飾リタル輿

皁 カチ荷ヲ リヲメル奥

沈祿兒 安祿山ノ生レタル日ノ果ニ ヲ爲シ生湯ヲ遷フヲ爲ス

盛冬必汗 冬日盛寒ノ日ニテモ身ニ汗ヲ出ス 已レガ惡意ヲ見顯ハサルヲ以テ

點檢 品行ヲ校査スルコト

我死矣 十郎ガ我カ謀反ヲ知ルヤ否ヤヲ試メト云フナリ 十郎 兄弟中第十八目ナルヲ以テ

安大夫 祿山ヲ尊稱シテ云フナリ

杜絶言路 臣下カ天子ヲ諫ムルヲ杜絶ス 爲ニ其ノ言ヲ塞グナリ

迎合 上ノ意ヲ揣リ知ルヲ迎ト云ヒ上ノ意ニ叶フ樣ニスルヲ合ト云フナリ

非抑壓制 人ヲ壓シ制スルニ非ス

陰險 容貌ニ人ヲ惡クス

口有蜜腹有劍 心中ニ於テハ人ヲ殺スヿヲ好ム 言語ニ 爲ス

偃月堂 林甫ノ家ノ名

大獄 衆人ニ連累シテ一時ニ誅殺ス

試召 友ヲ召スヿヲ友セザル

以蕃將代漢將 祿山ハ胡人ナルヲ以テ先ツ中國ノ將ヲ廢シ蕃胡ノ人ヲ以テ之ニ換ヘ謀反ヲ爲スニ

不拜 勅使至レドモ臣下之ニ拜セズ 祿山已ニ反意ヲ決スルヿヲ

口蜜腹劍 言語ニ 好ヤ

二十四郡 河北道ニ二十四郡アルナリ

曾 カツテ 思ヒ寄ラヌ

反已 自分ニ從心ヲ ニ拒ミ職ヲ責ム

臊羯狗 祿山ヲ罵リ 獸ニ比ス

過之 肉ヲ殺ギ ツヽ 校ズ

何狀 如何ナル 形狀カ

顏杲卿 顏ハ姓 杲卿ハ名

不絕口 口ヲ止メズ

敷其 ノ

眞源 邑名

哥舒翰 哥舒ハ姓 翰ハ名

馬嵬 驛名

擁太子馬 太子ヲシテ帝位ニ就カシメントス

俶 大子ノ子

白上 人民ニ追ラルヽヿ

得其力 諸胡爲メニ ヲ 働カン

留後 其ノ地ヲ守ル官 留守ノ官ヲ云フ

靈武 郡名

馬嵬之命 位ヲ太子ニ傳ヘント云フ勅命

肅宗皇帝 璵亨 共ニ名

才敏 才氣アリテ心敏シ

冊寶 天子ノ寶圖ヲ玉冊ト云フ 天子ノ王璽之ヲ寶トス

如靈武 太子ノ所ヲ

西京 長安

東京 洛陽

葉城 城ヲ捨テ、逃出ズ

陳濤斜 地名

車戰 古ヘ春秋時世ノ戰

安慶緒 祿山ノ子

葉護 名

招討 從フ者ハ之ヲ招キ 叛ク者ハ之ヲ討ツ

江淮之保障 江水淮水ノ一域塞

是無江淮也 江淮ノ固モ無

禮高力士 二人ハ上皇ノ黨

啓申 聞ス ナリ

不如輦 輦ハ肉食ヲモ合セ云フ

思朝義 思明ノ子

知生死 生ハ登ノ

表裡 一ハ表トナリ一ハ裏トナリテ事ヲ共ニ

晚 後ニ 同シ

上體 體

因而授之 賊ニテモ土地ヲ有スル者ニハ其ノ官ヲ

河朔 朔ハ北ノ 河北ノ諸

代宗皇帝 適名

苟冀 苟ハ因循ニモ無 事ヲ願フ

以時羣 速時ニ羣 聞セズ

切齒 憤ル 貌

知留後 留守ノ事ヲ知ル

抗朝命 河北ノ諸將ガ朝廷ノ命令ニ從カハヌ

不以 ヌ

授之　師度使ノ官ヲ與フ

僕固懷恩　二字ノ姓一字ノ名

虜酋　敵將

免胄釋甲　兜ヲ脱シ疑ハザルヲ示ス

羅　先年九節度使ガ安慶緒ヲ討ヲ得ザレバ天誅ノ罹ヘルニ至ル

之敗　先年九節度使ガ安慶緒ヲ討ヲ得ザレバ天誅ノ罹ヘルニ至ル

領鎮　李懐仙ガ領スル所ノ節度使ヲ與フ

判國子監　大学校ノ長官

駙馬都尉　天子ノ婿ニ賜フ官

觀軍容使　軍軟ヲ見ル所ノ官

相州　地名

王璵元載　二人ハ宰相ナリ

朱泚　姓名

怒者常情　怒ル者ハ通常ノ人情ニ反シソノ意測リ知ルヘカラズ

笑者不可測也　笑フ者ハ通常ノ人情ニ反シソノ意測リ知ルヘカラズ

籍其家　其ノ家ニ在ル物ヲ書キ付ケ

胡椒　胡椒ノ如キ辛味アル香料

滔名　人名

簪紳　官人ノ服装

聲樂　音樂

悦　名ハ悦ニシテ悦ニアラズ

時望　人望

涉親故　親類ガ父ハ故ニシテ故ニアラズ

淄青　州名

賜之　与フ

非親　親族ニアラズ

非故云々　親族ノ者ニアラズ又故友ニアラザルモ品行トヲ知ルヲ得ン他人ハ固ヨリ知リ易カラズ故ニ用ヒズト

德宗皇帝　諡

欺罔　人ヲ欺キ天子ヲ欺キ同官ヲ誣ユ

時望　人望

涉親故　親類ガ父ハ故ニシテ故ニアラズ

淄青　州名

賜之　与フ

非親　親族ニアラズ

非故云々　親族ノ者ニアラズ又故友ニアラザルモ品行トヲ知ルヲ得ン他人ハ固ヨリ知リ易カラズ故ニ用ヒズト

漸服　錦ヲ献シ太子ヲ喜バシメ媚ヲ献シテ其ノ労ヲ慰サム

漸服　錦ヲ献シ太子ヲ喜バシメ媚ヲ献シテ其ノ労ヲ慰サム

却テ已レガ部下ニ賜フ是レ恥ヲ受ケ是明天子ナリ太平成ハ来ル可シト

兩稅　夏秋兩度ニ租稅ヲ取ル

租　穀ヲ取ル

庸　兵役ヲ免ス

調　戸毎ヨリ布ヲ納ム

版籍寥墟　戸籍

天下ノ者思フニハ天子錢ヲ得ルヲ喜バズ又之ヲ惜マズンテ將士ヲ愛ス是明天子ナリ太平成ハ来ル可シト

兩稅　夏秋兩度ニ租稅ヲ取ル

租　穀ヲ取ル

庸　兵役ヲ免ス

調　戸毎ヨリ布ヲ納ム

版籍寥墟　戸籍

破ル故ニ租庸調ヲ定ム能ハス

至德　肅宗ノ年号

追趣取辦　無理ニ取立ツ

常準　常法規則

下戸　貧家

逃徒　流民ト為ル

上　高ノ三十分ノ一ヲ課中商人ハ其ノ一ヲ稅トシテ取ル

破ル故ニ租庸調ヲ定ム能ハス

至德　肅宗ノ年号

追趣取辦　無理ニ取立ツ

常準　常法規則

下戸　貧家

逃徒　流民ト為ル

上　高ノ三十分ノ一ヲ課中商人ハ其ノ一ヲ稅トシテ取ル

供　天子ノ入費

賦於人　天下ノ人ニ割リ付ケ出ダス

量出　年分入費ヲ見積リ

制入　政府ニ收ム可キ高ヲ定ム

戸無主客　本籍寄留ヲ分ケス

雜徭　種々ノ取立テ物

悉　盡ク

供　天子ノ入費

賦於人　天下ノ人ニ割リ付ケ出ダス

量出　年分入費ヲ見積リ

制入　政府ニ收ム可キ高ヲ定ム

戸無主客　本籍寄留ヲ分ケス

雜徭　種々ノ取立テ物

悉　盡ク

省　厄ベテ廢ス

見居　見在今居ル所

戸部　戸籍ヲ掌ル官ニシテ人民ノ事柄ヲ総督ス

度支　會計ヲ掌ル

鑄錢　金銀錢ヲ鑄造スルヲ掌ル

鹽鐵　海ヨリ塩ヲ取リ山ヨリ鉄ヲ採ルヲ掌ル

轉運　物貨ヲ諸方ニ運送スルヲ掌ル

充使　鑄錢度支等ノ長官ニ任ス

判鹽利　朝廷ヨリ塩ヲ賣ル所ノ利ヲ諸方ヨリ取ル

倉面　顔ノ青キ蓝ノ如シ

鬼色　鬼ノ有様

尚父　父トス

功蓋　身ノ朝廷ニ在ル時ハ天下安シ退ケバ天下危シ

省　厄ベテ廢ス

見居　見在今居ル所

戸部　戸籍ヲ掌ル官ニシテ人民ノ事柄ヲ総督ス

度支　會計ヲ掌ル

鑄錢　金銀錢ヲ鑄造スルヲ掌ル

鹽鐵　海ヨリ塩ヲ取リ山ヨリ鉄ヲ採ルヲ掌ル

轉運　物貨ヲ諸方ニ運送スルヲ掌ル

充使　鑄錢度支等ノ長官ニ任ス

判鹽利　朝廷ヨリ塩ヲ賣ル所ノ利ヲ諸方ヨリ取ル

倉面　顔ノ青キ蓝ノ如シ

鬼色　鬼ノ有様

尚父　父トス

功蓋　身ノ朝廷ニ在ル時ハ天下安シ退ケバ天下危シ

之低昂　物貨ノ高下ヲ自由ニス然ル所以ハ低ケレハ買ヒ昂ケレハ賣レバナリ

汾陽　封所ノ名

忠武　謚

以身爲天下安危者　身ノ朝廷ニ在ル時ハ天下安シ退ケバ天下危シ

之低昂　物貨ノ高下ヲ自由ニス然ル所以ハ低ケレハ買ヒ昂ケレハ賣レバナリ

汾陽　封所ノ名

忠武　謚

以身爲天下安危者　身ノ朝廷ニ在ル時ハ天下安シ退ケバ天下危シ

天下　天下此ノ人ノ上ニ出ルノ大功ナシ

極人臣　人ノ臣タル者ニ在リテ極上ニ至ル

茲朕　自分ノ朕

不屈於人　人ニ向フテ卑セス

中書令　校ハ量ルナリ中書令ト為ル間ヲ計リ數フレバ二十四考ニ當ル

皆顯　顯官ト為ル

問安　安否ヲ問ヒ卒ルニ及ンテ

巍之而已　額ハ顔ノ誤リ顔ハアゴニ只顔ヲ動カシウナヅク耳

天下　天下此ノ人ノ上ニ出ルノ大功ナシ

極人臣　人ノ臣タル者ニ在リテ極上ニ至ル

茲朕　自分ノ朕

不屈於人　人ニ向フテ卑セス

中書令　校ハ量ルナリ中書令ト為ル間ヲ計リ數フレバ二十四考ニ當ル

皆顯　顯官ト為ル

問安　安否ヲ問ヒ卒ルニ及ンテ

巍之而已　額ハ顔ノ誤リ顔ハアゴニ只顔ヲ動カシウナヅク耳

支　貪ニシテ持チ難シ

括　出ス

諸道稅　唐ニ十道アリテ諸國ヲ管ス

稅間架　架ハ家屋ノナガシ天下ノ稅ト云フニ何シキニ間ヲ一

支　貪ニシテ持チ難シ

括　出ス

諸道稅　唐ニ十道アリテ諸國ヲ管ス

稅間架　架ハ家屋ノナガシ天下ノ稅ト云フニ何シキニ間ヲ一

問トシ上家ハ一間ノ税二千文中ハ千文下ハ五百文此ノ法ヲ問栄ニ税ストイフ

除陌錢　凡ベテ物ヲ賣買スルニ千錢ナレハ賣人ヨリモ買人ヨリモ五十錢ヅヽヲ官ニ收ムル合セテ百錢ナリ之ヲヨリモ五十錢ヅヽヲ官ニ收ムル合セテ百錢ナリ之ヲ

道兵　諸道鎮撫使ノ管スル兵

犒飲食　牛酒米麺類

渾瑊　姓

罷已　天下ノ乱ハ皆已レノ身ヨリ出ヅト

渾咸寧　驍将名

涇原　二州ノ名

渾城　姓

罷已　天下ノ乱ハ皆已レノ身ヨリ出ヅト

渾咸寧　驍将名

涇原　二州ノ名

奉天　鄜ノ中ニ野菜ヲ切リ込ミシ食

非常　常ニ非ルノ禍

謝罪　王室ヲ憚セ将モ勇悍ナル卒モ

謝罪　王室ヲ憚セ将モ勇悍ナル卒モ

人ニ示サンガ為メ立札ヲ去ル

露布　立テ札ヲ持チ行キ衆人ニ示ス

瓊林大盈　二ツノ庫ノ名

去其　務ヲ盡タスノ秋ニ非ズ故ニ之ヲ去ルノ意

瓊林大盈　二ツノ庫ノ名

去其　務ヲ盡タスノ秋ニ非ズ故ニ之ヲ去ルノ意

肅清宮禁　謹シテ御所禁中ヲ掃除シテ

祇謁寢園　陵墓ノ側ニ寢殿ヲ建テ

祇謁寢園　陵墓ノ側ニ寢殿ヲ建テ

傍ニ園ヲ設ク陵ニ參拜スルヲ云フ

鐘簴不移　賊ノ爲メ取リ去ラレズ

朝覲　宗廟ノ有様

一元老　元ハ大ナリ大老ト尊ビ云フ

一元老　元ハ大ナリ大老ト尊ビ云フ

真卿ヲ指ス

量移　罪ヲ減シテ遠所ヨリ近方ニ移ル

尚結贊　名

塩夏二州　名

因糧　馬糧一人ニ因リテ

贖糧　和ヲ乞フテ又破ル

併　

得罪　朝廷ニ得セシムルヲ

不覺　其ノ姦邪ナルヲ覺リ得ズ

所以爲　ニ

女妓邪也　君ヲシテ已レガ姦邪ヲ知ラシメズ是姦邪ノ大

剴切百奏　殿シク云フ

陸贄　姓名

宣力　ヲカヲ出ス

建中之亂　建中ノ年奉天鄜ニ奔ルノ亂

建中之亂　建中ノ年奉天鄜ニ奔ルノ亂

仇盡言　後ヨリ咎ム

脫如之　

白麻　詔ヲ書スル紙延齢ヲ官ニ拜スル所ノ語

慟哭　大ニ泣ク

遂沮　相トスル事ヲ止ム

國子司業　助教

如治家　心切ニスルヲ云フ

其考　民ヲ治ムル功ノ有無ヲ考フ

撫字　人民ヲ撫育シ之ヲ字養ス

順宗皇帝　

善書　字ヲ書スル事ニ工ナル

王伾　姓名

善棋　碁ヲ圍ム上手ナル

其可　

相基可將　誰ハ文学アリ

速進　早ク出世ヲ希フ

死灰　交リノ固キ死シテモ離レバ

蹈藉　爲ス所ノ事柄

異日　後日太子ガ即位シテ

風疾　熱病

失音　聲音出デス

五閲月矣　五ケ月間病アリ

追　使ヲ以テ

詭秘　異ニシテ人ニ匿ス

端倪　其ノ遊ヒノ端カヲモ

宰相トス可シ誰ハ籌略アリ大将ニ爲ス可シ云

異日　後日太子ガ即位シテ

順宗皇帝　

善書　字ヲ書スル事ニ工ナル

王伾　姓名

善棋　碁ヲ圍ム上手ナル

其可　

相基可將　誰ハ文学アリ

速進　早ク出世ヲ希フ

死灰　交リノ固キ死シテモ離レバ

蹈藉　爲ス所ノ事柄

詭秘　異ニシテ人ニ匿ス

端倪　其ノ遊ヒノ端カヲモ

風疾　熱病

失音　聲音出デス

五閲月矣　五ケ月間病アリ

追　使ヲ以テ

催科　人民ヨリ貢物ヲ取リ立ツル

政拙　其ノ事ノ下手

下下　上ノ上ヨリ以下下ノ下ニ至ル九等ト

ス下ノ下ハ尤モ下等ニシテ落第スル

姑息　目前ノ事ノミ遠大ノ計ナシ姑息ハシバラクヤムト訓ス

清明　政ニ濁ラヌノ

心勞　民事ニ心ヲ勞シ

心勞　民事ニ心ヲ勞シ

催科　人民ヨリ貢物ヲ取リ立ツル

政拙　其ノ事ノ下手

下下　上ノ上ヨリ以下下ノ下ニ至ル九等ト

ス下ノ下ハ尤モ下等ニシテ落第スル

姑息　目前ノ事ノミ遠大ノ計ナシ姑息ハシバラクヤムト訓ス

清明　政ニ濁ラヌノ

憲宗皇帝　

監國　太子ニシテ政事ヲ聽ク

兵馬使　官名

鎮海　節度使ノ号

沙陀　夷種ノ名

朱邪　

盡忠　名

執宜　名

回鶻　東種ノ名

裴垍　姓名

驍人才　ヲ人物才子ノ名テ帳簿ニ記ス

器局　器量

峻整　嚴ニシテ

批之　其ノ不可ナル所以ヲ書ス大抵詔書ニ書ス

狀　通例ノ詔書ニ宜シカラサル所アレバ直ニ其ノ傍ニ不可ナル所以ヲ書ス大抵詔書ニ書ス

付　ガ為メノ詔勅ノ反古出來ル故更ニ今ヨリハ詔書ニ白紙ヲ粟ヌルニ付キ

ソレニ批勅ヲ書ス可シト云フ藩云フソレハ書キ

ケン申シ上ケ書ノミニ批勅ト云フ名義ニ反ク

憲宗皇帝　

監國　太子ニシテ政事ヲ聽ク

兵馬使　官名

鎮海　節度使ノ号

沙陀　夷種ノ名

朱邪　

盡忠　名

執宜　名

回鶻　東種ノ名

裴垍　姓名

驍人才　ヲ人物才子ノ名テ帳簿ニ記ス

器局　器量

峻整　嚴ニシテ

批之　其ノ不可ナル所以ヲ書ス大抵詔書ニ書ス

狀　通例ノ詔書ニ宜シカラサル所アレバ直ニ其ノ傍ニ不可ナル所以ヲ書ス大抵詔書ニ書ス

付　ガ為メノ詔勅ノ反古出來ル故更ニ今ヨリハ詔書ニ白紙ヲ粟ヌルニ付キ

ソレニ批勅ヲ書ス可シト云フ藩云フソレハ書キ

ケン申シ上ケ書ノミニ批勅ト云フ名義ニ反ク

居易　白ハ姓易ハ名

讜々　正真ノ言ヲ発ス

元和　年号

宣慰　詔ヲ宣ヘテ兵士ヲ慰ム

逢迎　天子ノ思慮アルニ逢ヘハ先ヅ之ヲ迎ヘテ其ノ意ヲ曉ル

清明　濁リノ

請吏　朝廷ノ政事ニ從ハ

白　

ントス故ニ朝廷ニ官吏ヲ求ム

六州　鋌博ノ商度ガスル所六國

給復　租稅夫役等ヲ免ス

者果何益乎　強情ニシテ天子ニ抗捔モノハ何ニモ益ナシ鋌博ノ如キ愚従スル者ニハ絡復賜錢ホアリ

唐鄧二州　名

李憕　名

鵝鴨池　城傍ニ水鳥ノ多ク來リ宿スル池アリ鵝鴨池ト名ク

混軍聲　水鳥ヲ驚キ立ヽシ

淮西行營　都義ノ西

失色　驚キ顏色ナシ

倔強　ヲ云フ

如雷聲ノ大ナ

東畿　京都ノ東

度使吳少誠ノ居ル所ナリ

テ其ノ響ニ由リ行軍ノ聲ヲ聞カシメズ

外宅　別室

牙城　本城

檻　牢ノ如ク作リタル箱

浸稍　皇甫鎛　皇甫ハ姓鎛ハ名

程昇　姓名

禁中　天子ノ居

羞崩　俄ニ死ス

金丹

羞慙ノ精力

俄ニ発

多躁　性急ト爲リ行爲躁ガシ

藥名云フ壽ヲ長スト

歷送　傳送

贍奉　拜シ見ル

拾施　財ヲ捨テ佛ニ施ス

恐不及　後レテ捨施スル能ハザルカヲ恐ル

非矣　遂ニ惡ク

佛指骨　釋迦如來ノ指ノ骨

駭愕　小人朝ニ登ル故ニ

羣獻　人民ヨリ献上セシムル衣服ヲ

正服　乱レタル衣服ヲ改メ正服ニス

人ヲ排別シテ之ヲ遂ザケヨ

防微　微少ノ事タリトモ終ニハ大事ト爲ラン故ニ微少ノ事タリ𪜈不正ハ行フナカレ

編急　心小ニシテ急ナリ

辨邪　邪ヲ思フ

納諫　臣下ノ諫言ヲ納レ用ヨ

六箴　六條

胥吏　天子ノ坐後ニ立ル赤キ衝立

丹扆　朝ニ至リ猶前宵ノ衣ヲ着ス早ク脫キ以テ朝ニ出テ政ヲ聞ケ

訓　ノ

穆宗皇帝恒　名

敬宗皇帝湛　名

文宗皇帝涵　名

昂　名

策　策問トテ札ニ題ヲ書キ学者ニ其ノ昔テ爲サシム

制舉　天子自ラ試検シテ学者ヲ挙ケ用ユ

建置　或ハ立テ

動上　天子ノ心ヲ動カシ

尚氣　及第ニ同シ

登科　及第ニ同シ

下第　落第ニ同シ

物論　人ノ論スル所

稱屈　屈風ハ曲ヘ試検ノ法正シカラズト

丙引　引キ上ケテ官ニ就ク

倜儻　心ノ強キヿ

微言　微少ノ言ヲ発シ其ノ中ニ深キ意味ヲ含ムヿ

動上　天子ノ心ヲ動カシ

先發　人ニテ

内臣　宦官

無遺類　一人モ残ラヌ者ナシ

掌握　自由ニナル

右上　ニ

劉蕡　姓名

考官　試検掛リノ官

不敢取　其文ヲ取リ用ヒサルハ宦官ヲ恐ルヽニ由ル

中第　ニ入ル者或ハ及第ト云フ

取ラレテ第一第二等ノ中

文ハ廢ス

能無顏厚　顏皮厚フシテ恥ヲ知ラザル無カランヤ

揣知上意　天子ノ意宦官ヲ滅スルヿニ在ルヲ推シハカル

中外　已レハ廷中ニ居リ外官ヲ爲リ

功ヲ爲サンメンヿヲ

金吾　執金吾ト云フ官

藏事　政事ヲ處事ト云フ

賈餗　姓名

北司　宦官居ル所ノ廳

神策兵　近衛兵ノ一隊

行文書而已　北司ヨリ出ス所ノ政令ヲ受ケ行フノミ

緑野堂　名

子牛橋　橋名

勝　腸レタル色

鵝詠　鵝ハ杯ニ浮沉シ詠ハ吟ヘ

浮沉　從フ而已ニテ事ヲ爲サズ

太平無象　天下ノ太平ナルヤ否ハ一ツノ形モナシ故ニ制セラレン漢ノ獻帝ノ如キニ今ノ時モ太平ト名ツケテ不可ナキナリ

家奴　宦官ヲ云フ

不如　報献及バズ

報獻受制　强臣ニ周ノ敵王ハ奉

乃チ宦官ニ行カシム

武宗皇帝　名炎　立不由已　官官ニ立テラレズシテ外朝ノ臣之ヲ奉立ス

排軋　互ニ推シ退ケ合フ　排擯　排ノ字ス推シ退ケル意ソ　籌邊樓　樓ノ名邊地ヲ謀ルノ義　無憂城　此ノ地ヲ得レバ則憂フル所ナキノ意　爲不可納　一州ヲ得テ却テ敵ノ怒ヲ増ス故ニ不可トス　城　無憂城

恒謀　名ハ入兵之路　兵ヲ進ムルノ要路　南詔　國名　險易　險阻ナル地ト平易ナル所ト　悉　盡ス

州事　悉ク謀ノ殺サレタルヲ　褒贈　其ノ功ヲ褒メ將軍ノ号ヲ贈ル　流竄　流シ竄ス　牛李　僧孺李宗閔　擠排　敵スル者ハ之ヲ落シ共ス時ハ之ヲ救フ

澤路　即昭義軍ナリ　事體　事ノ柄　置之度外　吾ガ物ニ非ズトセズ　三鎮　幽州魏博成德

鎮魏　成德鎮ト魏博ト　卿事體　河北ニ在ル者ト　不同　澤路ハ河朔ニ近ク河南ニ在リ　輔車　車ノ輪ヲ助ク爲メ一木ヲ縛スルヲ輔ト云フ　澤路ハ近ク腹心ノ塲所ニ在ルヲ以テ父死シテ子代リ叔没シテ姪嗣ゲガ如キ封建ノ如キ隨意ノ所置ヲ許サズ朝廷之ヲ傍看ス就テハ澤路亡ビハ其次ギ已ニ及ブヲ恐レ子孫ノ爲メヲ思ヒ澤ニ河南ト相輔ケ合ヒ朝命ヲ拒クベカラスト云フナリ

都將　惣大將　中使　宮中ヨリ出ル使者　曉諭　朝廷ノ思意ヲ說キ聞ス　節　節度使ノ符節　牙門　楊弁ノ本陣　柳子　地名　列　並ブ　辭屈　德裕ノ詰問ニ答フル辭ナキナリ　微　非ズ

諸君　ハ早ク楊弁ヲ節度使ニセヨ本陣ヨリ柳子列ノ間ニ美麗ナル甲冑ノ師ヲ陣スル如何ンゾ容易ニ之ヲ取リ得ンヤ是実事ナラズ大言スルナリ

賊　楊弁ヲ指ス　不可レ忽　敵ヲ國力不支　國家ノ力戰ヲ支ル能ザレバ　擧捨劉稹　二ツノ中ニ於テハ昭義ヲ捨ツル方ガ可ナリ　楊弁ハ決シテ赦ス可ラス　河東兵　太原ノ惣ノ成兵　太原　河東ノ故郷　籍没　其ノ家産ヲ一々帳簿ニ記シ之ヲ政府ニ取収ム　戮　仕官ヲ罷メ鄕ニ歸ル　他事　政治学問等ヲ云フ　吾輩　宮官ノ類ヲ云フ　勤　罷メル意

宣宗皇帝　名怡　韜晦　才德ヲ包ミ外ニ顯ハサス　誘其言　其ノ愚ナル言ヲ導キ言ハシメ　豪邁　豪氣人ニ勝レ　光　叔光王ニシテ叔父ナリ　忧　名　權勾當軍國事　其ノ痴ナルヲ以テ假リニ軍事政事ヲ處分セシム權ハ假リナリ勾當ハ引キ受ケ身之ニ當ルノ意ナリ　隱德　才德アリテ之ヲ隱匿ス　令狐綯　令狐ハ姓綯ハ名　听撰　選ビ作ル所ノ

定策禁中　天子ヲ立ルヤ其ノ名ヲ策ニ大書シ朝堂ニ掲ク之ヲ策立ト云フ宮官私ニ奥殿ニ於テ之ヲ定メ立ツ　皇太叔　叔父ニシテ太子ノ位ヲ受ケルモノ　金鏡録　書名　貞觀政要　書名　顧牧　藩顧牛牧古ノ名

強記　記憶ニ強シ　韋澳　姓名　纂次　書キ集メ次ヲ立ツ　處分語　書イリ　入謝　宮中ニ入リ拜謝シテ出ツ謝ハ恩ヲ謝スルナリ　處分ノ事ヲ將ノ名

分本州事　驚人　其ノ行キ届クヤ我ヲ驚カセリ　階前則萬里也　吾ガ陛階ノ前ハ近シト雖遠方ノ事忽チ至ルトテハ此ノ一州ノ刺史トシテ民ヲ治ム可ラス　面察　天子ニ面會シ天子直ニ其ノ人ヲ検察ス　徑道　京都ニ通ラヌ便利ノ道ヲ取リ隣州ニ行ク　詔命　外ヨリ官ニ徙ル勿ノ詔勅ヲ云フ所ノ詔勅ヲ廢シ止メテ　廢格　其ノ詔

有權　詔命ヲ奉セルノ儘　重裘　二枚ノ皮衣　惰容　政事ヲ嫌フ容子　旁無一人　近習モ無シ心ニ安ク見エテ　閑語　政事ヲ

外ノ談
一刻暫時
員賸吾ガ命ニ反シ
不得再相見官ヲ免シ重キハ刑セラレ再ヒ逢見ルコトヲ得サラン
延英殿ノ名政ヲ養スル所
近頃宦官、威勢如何ント曰ク御威光ト時ノ如ク盛ンナラズ天子暫ク目ヲ閉デ考ヘ首ヲ振リ云フ未タ其ノ勢力衰エタル先帝ハ
恐濫及無辜ニ濫殺シテ無罪ノ者モ亦其ノ刑ヲ蒙ラント恐ル
有罪勿舎宦官ニ罪アラバ之ヲ赦サヽル勿レ
有缺勿補ヲ他ノ者ヨリ足ス可ラズ
南北司朝廷ト北司ト
如水火抑スル事能ハサルノ譬ナリ
懿宗皇帝不得爲太子長子ナレドモ
灌名
龐勛姓
播邕二州ノ名
過期交代ノ日限ヲ越ス
糗
僖宗皇帝
儇名
流離流民ト爲リ四方ニ散乱スルカ
剽掠奪フ
判官掌ル官
控訴控ハ告ノ其ノ讎ヲ告ケ訴フル所
濮州名
名富貴之秋功ヲ立テ名ヲ揚ケ富貴ヲ取ルノ時ヲ
李振武李國昌ノ居ル所ヲ振武節度使ト云フ
其子克用
大ニ敗招義使ノ軍却テ敗ブル
達旦韃靼也北狄ノ名
雅渾李克用ノ軍人皆黒色ノ衣ヲ服スル故ニ鴉軍トス
朱全忠朱ハ姓全忠ハ後ノ名初メ温ト名ツク

同華二州ノ名
館邸舎留也
侵之敬ヲ失フ
以水沃其面酒ノ酔ヒヲ醒サンガ為メ
援弓ヲ取リ
繞縄ヲ以テ下ルナリ門ニ敵アリ故ニ已レガ意ニ従ハシムルヲ云フ
田令孜田ハ姓令孜ハ名
挾之人ヲ携ヘ行ク
朱瑄姓名
朱玫姓名
昭宗皇帝
傑名人
漸病勢次第ニ進ムヘ
嗥名
明粋事理ヲ弁分ルヲ明ト云ヒ悪心ノ雑サルヲ粋ト云ヒ
恢復大ニ取リ返ス
前烈烈ハ功ノ切ナル前代ノ功業
錢鏐姓
岐華二州ノ名
貴近貴人ノ近習
止之克用ノ又功アリテ沙陀ノ強盛ナルヲ恐レテ之ヲ止ムナリ
二已司徒令孜ハ姓
鎮鳳翔華州ノ藩鎮
巡警巡廻シテ非常ヲ警シム
不利於已司徒勢ヲ失フニ至ルヲ恐ル
少陽院殿ノ名
近習
鄭綮姓名
妖諸大言ヲ吐キ人ヲ笑ハス
沾巾手拭ヲ濕フ
王徽心中包ム所アリテ明言セサル者ナリト
王鐸官吏ノ名前帳ニ記ス
班簿官吏ノ名
歇
襄王諱熅名
神策將近衛兵中ニ在ル神殿ノ名
策隊ノ大将ヲ云フ
廢置天子ヲ廃シ又ハ置ク
定策國老天子ヲ立テメ清ムルヲ掃ト云フナリ
門生天子天子ヲ以テ己レガ家ニ居ル書生ノ如クスル天下ノ長者
黄衣宦官ノ服
酒掃水ヲ以テ清ムルヲ酒ト云ヒ箒ヲ以テ物ト為シ
挾天子ニ天子ヲ吾ガ
挾之人ヲ携ヘ行ク
朱玫姓名
封無理
僖宗皇帝
儇名
流離流民ト為リ四方ニ散乱スルカ
剽掠奪フ
判官掌ル官
控訴控ハ告ノ其ノ讎ヲ告ケ訴フル所
濮州名
名富貴之秋功ヲ立テ名ヲ揚ケ富貴ヲ取ルノ時ヲ
李振武李國昌ノ居ル所ヲ振武節度使ト云フ
其子克用
大ニ敗招義使ノ軍却テ敗ブル
達旦韃靼也北狄ノ名
雅渾李克用ノ軍人皆黒色ノ衣ヲ服スル故ニ鴉軍トス
朱全忠朱ハ姓全忠ハ後ノ名初メ温ト名ツク

之

堂吏（ダウリ）政事堂ノ官吏

搔首（カキカシラヲ）望ミ遅フ時様子

鄭五（テイヨコ）兄弟中第五人目故ニ鄭五ト云フ

時事可知矣（ルヽ）迚モ時事ノ治マル可ラザルヲ知ル

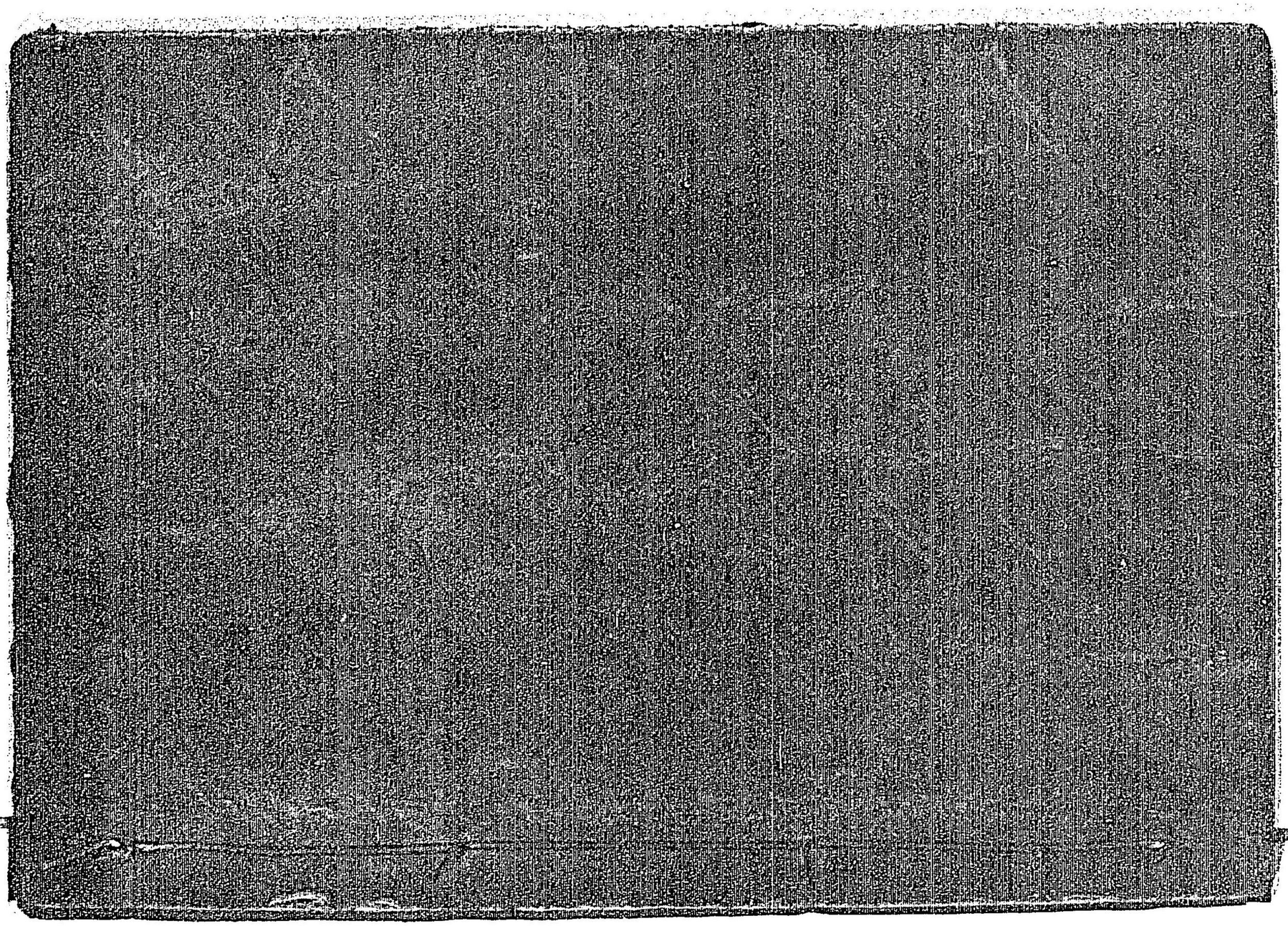
寡皇帝

祚（ソ）名

梁（リヤウ）朱金忠

挿畫

十八史略詳解卷之五　大尾



特32
310

大日本教育會書籍館
第　室
四二函
一架
二九號
四冊